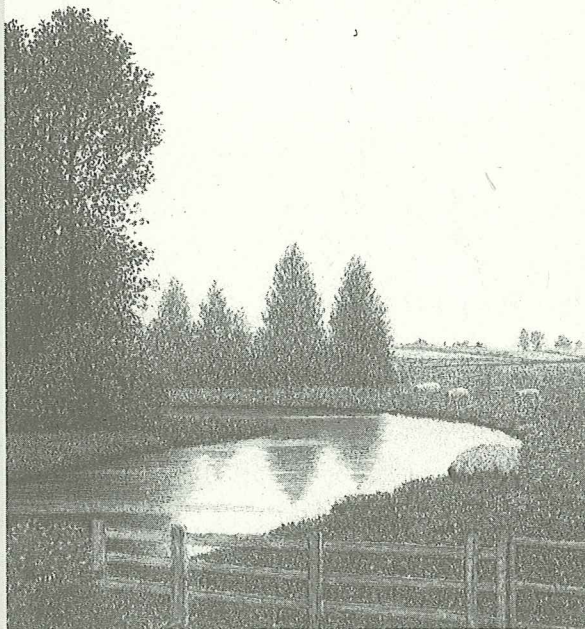


第

14

回

# 東京玉翠會



平成8年7月13日(土)午後5時～7時30分  
東京プリンスホテル  
鳳凰の間

愛と信頼をお届けするカタログ販売のセシール



女優：鈴木杏樹

株式会社セシール  
〒760 高松市多賀町2丁目10番20号  
TEL ☎0120-70-8888  
FAX ☎0120-52-4444

## 目 次

テーマ	2
式次第	3
平成7年度収支計算書（監査報告）	4
ごあいさつ 玉翠会会長	大西 潤甫 5
高松高等学校校長	松橋 欣秋 6
東京玉翠会会長	宮井仁之助 7
【随 筆】	
▶超趣味人間◀	
俳句と思い出	伏見 恭子 8
太陽黒点の増減と人間の諸行動が面白い	久保 醇治 10
南の島の瀬戸内海人族	三好 隆雄 12
カムバック！釣りバカの日々	矢野 裕 14
▶東西海外体験記◀	
パラグワイ共和国に移住して	森川さかえ 16
中国事情こぼれ話	三山 雅敏 18
熱帯の国から日本を見た	浅野 健一 20
「豚に真珠」のウィーンから	カールフーバー万里子 22
▶母校の思い出・私の近況◀	
階段の下の青春	頼則 絢太 24
「我が青春の思い出」	佐々木 康 26
私と高松高校音楽部	三好 英彦 28
東京さぬきマップ	30
高高先輩講演会より	辻 義文 38
大歓迎を受けた梶原夫人	藤井 勲 44
出演者の横顔	藤原 清登 46
【紹介・同好会】	
囲碁同好会	井上 榮 48
オリエンテーリング同好会	中山 孝 50
「高高神田会」	岡崎 洋 52
東京玉翠会ゴルフ同好会のご報告	打越 祐 54
テニス同好会発足準備事務局より	入江 久 56
【各地の玉翠会だより】	
関西玉翠会の現況	渡辺勇二郎 58
岡山玉翠会の現況	入船 健一 60
徳島玉翠会の現況	松浦 健司 62

インターネット研究会	土居 範行	64
母校の後輩に音楽を贈ろう	岡崎 洋	66
校歌・校友会の歌など		67
東京玉翠会会則		72
東京玉翠会役員名簿		75
東京玉翠会高中部会・晩翠部会・高高部会幹事名簿		77
寄贈図書目録		87
物品寄贈会社		88

表紙 (題字・絵)・二川和之 (昭47年卒)

(第14回東京玉翠会総会テーマ)

## 集えば青春 … ふとく あつく ながく

毎年行なわれている東京玉翠会は、約700人余りの高中・県女・高々のOBの方々が、年齢・性別を越えて集まる「伝統の集い」であります。

私たちは毎年一同に会することによって、当時を思い出し、いつでも自分の心に「青春」を取り戻すことができ、同じ学舎で過ごしたというだけで、初めて出会った人達とも心を許し合うことができます。

この一日を、青春時代に回帰できる至福の楽しみとすべく、またこれまでの友情がより太い絆で結ばれ、学生時代同様熱く、いつまでも永く培われ、また更なる交流で新たな友情が生まれることを願って、今年度のテーマを「集えば青春 … ふとく あつく ながく」としました。

## 式 次 第

### 一、開会の辞

### 一、東京玉翠会会長挨拶

### 一、議 事 会計報告 監査報告

### 一、来賓紹介

### 一、来賓挨拶

高松高等学校校長	松橋欣秋先生
玉翠会会長	大西潤甫氏 (昭和17年卒)

### 一、乾 杯

香川県知事	平井城一氏 (昭和15年卒)
-------	----------------

### 一、懇親会次第

1. ビンゴゲーム
2. 藤原清澄 (47年卒) と高高卒業生有志によるジャズ演奏
3. 母校図書購入資金贈呈
4. 次回総会担当幹事 (昭和48年卒) 紹介
5. 応援歌・校歌斉唱

### 一、閉会の辞

# 平成7年度収支計算書（案）

自 平成7年4月1日  
至 平成8年3月31日

東京玉翠会  
会長 宮井 仁之助

## <特別会計>

支出の部		収入の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
会場使用料	7,106,739	総会出席会費	6,002,000
会場運営費	670,000	男性 435人	
総会準備費	2,066,730	女性 239人	
母校寄付金	150,000	寄付金収入	190,000
プログラム制作費	1,676,300	雑収入	5,481,097
一般会計へ繰入	3,328		
合計	11,673,097	合計	11,673,097

## <一般会計>

支出の部		収入の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
支部交付金	328,900	前期繰越金	6,313,523
通信費雑費	47,480	年会費	773,000
次年度立替金	200,000	預金利子	63,373
次期繰越金	7,443,244	雑収入	16,400
		前年度立替金	850,000
		特別会計より繰入	3,328
合計	8,019,624	合計	8,019,624

## 次期繰越金

内訳 (イ)百十四銀行東京支店

普通預金 No.125044	2,468,024円
定期預金(通帳式定期) 満期 8. 9. 7	1,688,008円
定期預金(通帳式定期) 満期 8. 6. 14	1,157,793円
定期預金(通帳式定期) 満期 8. 6. 14	2,107,561円
(ロ)手持現金	21,858円
合計	7,443,244円

脚注 東京高中会並びに晩翠会東京支部よりの受入基金 1,500,000円は、上記定期預金にて運用されています。

上記収支決算書について監査の結果、適正なることを認める。

平成8年5月14日

監事 岡内伸一 ㊟  
同 内田信子 ㊟  
同 鴨田昭代 ㊟



ごあいさつ

玉翠会 会長 大西 潤甫

本日、第14回東京玉翠会総会が『集えば青春…ふとく あつく ながく』をテーマに開催されるに当たり心からお慶びを申し上げます。また、本会が年々、このように盛大に執り行われますことは、役員、幹事の皆様のご尽力の賜ものと、ここに深く敬意を表する次第であります。

綾田前会長の後任として大役をお引き受けして、はや4年の歳月が過ぎました。幸い会員皆様方の限りないご支援とご協力により昨年度末には母校にセミナーハウス、プール及び部室棟が完成の運びとなりました。この竣工をもちまして創立百周年に合わせての校舎等の全面改築がすべて完了したわけでありまして、大変うれしく、また感謝いたしておる次第であります。

今一度振り返ってみますとき、あれだけの大事業を見事にやり遂げた玉翠会会員の皆様の大きな力と学校当局の多年にわたるご尽力とに対し、今更ながら敬服するとともに、今後の会長としての責務の重さをひしひしと感じ、見が引き締まる思いであります。

承りますと、東京玉翠会総会には、関東地区に住んでおられる『姿かたちは変われど』同じ高々の『学び舎』で結ばれてた千名近くの会員の皆様が世代を超えて集い合うとのこと、本当に喜ばしい限りであります。

今年は高松高校の校舎等改築がすべて完成した記念すべき年でもあり、新しい歴史の始まりでもあります。これを機に皆様方が益々会員相互の交流を深め、伝統ある高高スピリットを心に刻み、やがて来る希望に満ちた21世紀に向けて大きく歩み出されることを心から祈ってやみません。

最後に、東京玉翠会の益々のご発展と会員皆様方のご活躍、ご健勝を祈念申し上げます、私のごあいさつと致します。



## ごあいさつ

香川県立高松高等学校 校長 松橋 欣秋

東京玉翠会総会が今年もまた盛大に開催されますことは誠に喜ばしく、心よりお祝い申し上げます。

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、日頃から母校発展のため、温かいご支援を賜っておりますことに深く感謝いたし、厚く御礼を申し上げます。

今年の総会は、同窓諸氏の世代を超えた交流と固い結び合いをめざして、「集えば青春…ふとく あつく ながく」を合い言葉に、担当幹事を務められる昭和47年卒業の方々がいへん熱心に準備を進めていると伺いました。会員の皆様方の母校に寄せる熱い想いをひしひしと感じるとともに、参加者が千人にも及ぶという、同窓会総会としては国内最大規模と言われている東京玉翠会に、今年もまた出席し、各界各層で活躍されております会員の方々にお目にかかってお話を伺うことができますことは、このうえない喜びであります。

さて、母校では、このところ生徒数が減少しており、今年度の全日制は各学年ともに10学級で合計30学級、生徒総数は1218名になりましたが、生徒たちがゆとりをもって、さまざまな活動を展開するうえでも、先生方が効果的に指導力を発揮できる点でも、適正な規模に近づいていると思います。在校生諸君は、創立百周年を高高飛躍の節目とし、これを契機に、新しい時代を拓いていくという高い気概をもって、学習に、部活動や生徒会活動に意欲的に取り組んでおります。スポーツや文化活動では、昨年度も顕著な成果をあげ、漕艇同好会が国体で少年男子シングルスカル優勝、フェンシング部が女子国体でインターハイで準優勝、国体で優勝、さらに日本代表で1996年世界ジュニア・フェンシング選手権大会に出場するという、胸のすくような成績を残してくれました。この相乗効果もあって、全校の士気大いにあがり、各部こぞって練習に余念がありません。学習や進学においても、先輩諸兄姉の築かれた伝統をしっかり承継いで全国有数の実績を示しております。

校地の西南の隅に平成6年夏から工事を進めたセミナーハウス・プール・部室の建設が昨年12月に竣工となり、これをもちまして高高的施設は完全に一新されて整いました。今後は、本校伝統の文武両道の精神のもと、新しい校舎や施設を存分に活用し、意欲的で個性豊かな、創造性に富んだ生徒を育て、より活気に満ちた学校として益々発展させていきたいと願っております。今後とも、先輩各位のご理解とお力添えをお願い申し上げます。

終わりになりましたが、東京玉翠会の益々のご隆盛と会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げてご挨拶といたします。



## ごあいさつ

東京玉翠会 会長 宮井 仁之助

今年も年1回の東京玉翠会の総会に、多勢の同窓生が元気な姿で集い、学年、年代を超えた同窓生交流の場をもつことができるのは大きな喜びであり、幸いであると存じます。また、この席には母校より松橋校長先生はじめ諸先生方、玉翠会本部の会長はじめ幹部の方々、関西玉翠会の代表者、それに例年のことで恐縮に思っております同窓の平井香川県知事等、多くのご来賓のご出席を賜りましたことに対し深く感謝申し上げます。

本年は昭和47年卒業の方々当番幹事として、過去3、4ヶ月の間多くの時間と努力を割いて万端の準備を整えて下さいました。その方々に全同窓会員を代表して心からお礼申し上げます。当番幹事さん達は毎年の総会のテーマを選んで準備を進めてくれますが今年のテーマは「集えば青春…ふとく あつく ながく」というものです。毎年一年づつ繰り下がる当番幹事の方々が、その年々の総会に新しい知恵と時代の感性を注入して下さいることが、東京玉翠会総会のたえざる活性化の原動力ではないかと思ひますし、そのような同窓会の存在を皆さんに自慢していただいてよいのではないかと存じます。

今年2月の日経新聞に兼松の鈴木相談役が「私の履歴書」を1ヶ月連載していましたが、その中にご自身が会長をしている旧制沼津中学、現在の沼津高校の在京同窓会について毎年500人以上集まり日本一の同窓会だと書いてありました。鈴木氏は戦時中海軍の同期生で古くからの友人であり、早速電話して東京玉翠会のことを話し日本一はこちらだ、と文句をつけました。驚いた鈴木氏はそれでも口惜しまぎれに「先きに日本一だと公に書いたから、世間様は当分こっちが日本一だと思ってくれるだろう」との答が返ってきました。

今年のテーマ「集えば青春」の言葉通り、卒業後何十年たっても同窓会の集いは私たちをあの高松の校舎や校庭で過ごした時代に、その頃の思い出や友人の世界に連れ戻してくれます。この同窓の絆は更に発展して東京玉翠会の中にゴルフ会や囲碁の会など、ここ1、2年の間に色々な同好会が生れてきています。郷里を離れた同窓会の新しい展開ではないかと喜んでおります。

このように東京玉翠会も旧組織の統合により新発足してからの13年間、母校や玉翠会本部のご支援を得て、また毎年の当番幹事のご労力により、順調に発展、成長して参ったと存じます。今後さらに立派な、誇れるような同窓会にするために何よりも大きな力となるのは多勢の会員各位のご協力、ご支援ではないかと存じます。

皆さん方の今後とものお力添えをお願いし、最後になりましたが母校の一層のご発展と会員各位のご健康、ご多幸を祈って挨拶とさせていただきます。

## 俳句と思い出

伏見(白川) 恭子 昭和20年(4年卒)

“時ものを 解決するや 春を待つ” 虚子

昭和16年夏、辯護士の父が40路半ばにして脳溢血で倒れ、それからの14年間にわたり、持ち直しては倒れ持ち直しては倒れの苦しい闘病生活中、心の支えになったものは、ホトトギス同人で俳誌紫苑も主催発行していた父の、恩師にあたる高浜虚子先生の暖かい励ましのお言葉と共に戴いた、右の『時ものを』の掛け軸の俳句でした。

その後、父は半身不随の身で辯護士会長も務め、一般依頼人の事件と一緒に、戦前から、異国の人や虐げられた立場の人々の事件も快く引き受けていました。

そして遂には、昭和17年に端を発した事件(冤罪)で、引き受け手のなかった「小豆島池田町殺人事件」の犯人達とされて殺人の罪に問われていた村の5人の純朴な青年達の事件を(無実の罪を訴える留守宅の家族の必死の懇望に心打たれ)、病身も顧みず自分も必死の覚悟で引き受けました。

それからというものは、不自由な身体を母に支えられ苦勞して何回も小豆島の実地検証にも立ち会い、苦心の末、時間の経過の矛盾をつき、卒中の身体を鞭打ち汗と努力でつくった膨大な弁論趣意書を空襲の最中にも井戸の中に投げ込んで守り抜き、とうとう最高裁への上告に迄こぎつけて、戦後間もなくやっとの思いで死刑の判決から全員無罪を勝ちとりました(その中には、軍事裁判も含まれていました)。

父はその後、『玉蟲』という句集も出しましたが、私が父の沢山ある句の中で一番好きなのは、白峰神社の前に建てられた句碑の“白峰の 花に宿とる 遍路かな” 白川朝帆です。

奇しくも私の母は、八百年もの昔、崇徳上皇のお供をして讃岐に流された藤原の高の入道なながしの子孫です。母の甥には小説家富士正晴、姪の夫に同じく野間宏がいます。

門前の小僧の私も、小学生の頃から俳句に親しみましたが、俳句は奥が深く、何時迄たっても上達致しません。

“瀬戸の海 時雨移りに 女木男木と”

屋島展望台にて

伏見(白川) 恭子

これからも父の思い出と共に、長く俳句を楽しみたいと願っております。

以上



# 太陽黒点の増減と人間の諸行動が面白い

久保 醇治 (高高27年卒)

我々が棲息する地球の大きさを「ボールペンの芯」に例えると、太陽は、「サッカーボール」程の大きさで、彼我の距離は30mである。そして、この最適の距離が奇跡の惑星として、生命を育む地球を存在させている。水が沸騰せず、すべて凍らない微妙な距離を保っているからこそ、地球に生命が誕生したのである。

その太陽活動の指数は、毎日、チューリヒ天文台が集約する太陽黒点数で現され、公表されている（通信総合研究所の宇宙環境情報0423-21-4949）この太陽黒点数は、1700年から記録されている。黒点の数を確かめるのが私の趣味の一つである。

太陽と較べてボールペンの芯程の地球は、実は巨大な磁石のボールでもある。太陽の黒点が発生すると太陽風（紫外線・赤外線・磁力線・X線・電子ニュートリノ・光線・熱線・電波などの総合したもの）が吹くが、太陽風のうちの一部は、地球の磁気に当たると球体の表面を流れて、他の天体からくる宇宙線の地球侵入を防いでくれている。

他の宇宙線が遮断されず、地上に侵入する時は太陽活動が不活発の時、歴史は、こんな時ペストなどの伝染病・大飢饉・民族大移動・全体主義・大戦争を記録している。

1. 私は10年程前、物理経済学者H. Clarkeの流れを汲む英国のW. S. Jevonsが、1878年に「商業恐慌と太陽黒点」で景気循環論を発表していたのを知った。

この切っ掛けで、太陽黒点の増減が、世界中の人間に、ある一定の周期で奇妙に似通った行動を強いることを知った。例えば、3.5年周期（キッチンサイクル=在庫と生産調整、エルニーニョ現象の周期と一致）平均11年周期（ジュグラールサイクル=設備投資の周期、太陽黒点増減の10.45年周期とほぼ一致）平均22年周期（グズネットサイクル=住宅建設のサイクルにほぼ合致、準長期的周期）55年周期（コンドラチュフサイクル=技術革新のサイクルに該当、太陽黒点の長期的一周期）が景気循環論としては諸説があるが、世界史・東洋史・日本史各年表等と対比すると約55年の周期で「歴史は繰り返す」が確認できる。誠に面白く感じるが、物によっ



ては背筋が凍る思いもする。

2. 最近の出来事を少し例示してみるが、興味をもたれる人が現れるのを期待したい。

リクルート事件・宮沢辞任 (1989年)	帝人疑獄事件斎藤首相辞任 (1934年)
イラクがクエート全土占領 (1990年)	イタリアのエチオピア占領 (1935年)
中東湾岸戦争や民族対立 (1991年)	日本国連脱退、日中戦争 (1937年)
短命内閣宮沢・細川・羽田 (1993年)	林・近衛・平沼・阿部～ (1937年)
熱病の様な政治改革論議 (1993年)	国民総動員運動と法案成立 (1938年)
アジアの文明優位論台頭 (1993年)	東洋優位・大東亜共栄圏論 (1938年)
村山自・社・さ内閣出現 (1994年)	大政翼賛会創立・政党解散 (1939年)
マスコミの過剰誇大報道 (1994年)	批判無き誇大報道と統制 (1939年)
オウム事件と破防法論議 (1995年)	改正治安維持法成立 (1941年)
中国の台湾沖軍事演習と 米・中・台・北朝鮮の緊張 (1996年)	日本の南部仏印進駐と 戦争準備・太平洋戦争 (1941年)

3. 1847年に英国の物理学者H. Clarkeがフィジカルエコノミー（物理経済学）を唱え、次の主張を行った。（ ）内の数字は、筆者が現在に言い換えた戦中・戦後55年間の年号である。約150年も前の見解が今でも当て嵌るから驚かざるを得ない。

「我々は、丁度好況の時期を過ぎたばかりであるが、悲嘆と不運に見舞われている。現在存命中の人々の知る限り同じ事がしばしば起こってきた。1837年（1980年不況慢性化）1827年（1971年ドルショック）1817年（1961年株大暴落）1806年（1950年ドッジライン不況）1796年（1940年物資配給制）にも、現在1847年（1990年バブル崩壊）に目の当たりにしたのと同じ事態を想起できる。大投機の時代が瞬時にして突如終りを告げ、苦難と損失の時代に一変する。」と述べている。

4. 太陽黒点と人間行動の不思議な因果関係は、ドイツ・フランス・イギリス・ロシアなどの病理学者の研究が面白い。太陽黒点の多い日は判断力が鈍く、少ない日は鋭くなる。（ドイツ・イギリス）。デリンジャー現象のある日は、心臓病患者が20%増加し、精神病患者が暴れる（ロシア・フランス）。磁気嵐が発生すると白血球が減り、止血が遅い（ロシア）などの信じられ無いようだが真面目な研究が行われている。

紙数がないので以上の例を紹介するだけで稿を閉じることとするが、反論、異論、質問、未来の歴史予測などで滅多打ちの意見が寄せられることを期待しておきたい。



## 南の島の瀬戸内海人族

三好 隆雄 (昭和33年卒)

ホテル、旅行、レストランの専門誌編集者を経て、現在は農・漁業、食品産業、外食産業、消費者の食生活などの分野におけるマーケティングとして、食のマーケティング研究所主幹。また、外食産業史を『食の科学』に連載中。

20年前の夏、私の趣味を一変する出来事に遭遇した。サイパン、グアムを経てパラオの海に潜るために南洋への旅に出かけた。コロールをベースにして、沖合いの無人島を取りまく西カロリンの海で海中探索を満喫する計画であった。スキューバダイビングは、瀬戸内海育ちの私にとっては、唯一の息抜きのひと時で、まさに趣味そのものであった。透明な海中を漂うことで、当時は残業に次ぐ残業で死ぬ思いをしていた編集者生活の重圧から解放されていたのである。

グアムを経由してパラオに向かうマイクロネシア航空のボーイング727は、激しいスクロールが通り過ぎたばかりのヤップ島に寄港する。水しぶきをあげながら滑走路を走る飛行機が止まり、機中から飛行場に降り立った私は、一瞬、弥生時代の日本列島にタイムスリップしたような錯覚に襲われた。乗降客待合室や抜けるような青緑色した大空の下に点在する民家の屋根は木の葉葺きで、それは銅鐸に描かれた弥生時代の家屋の屋根とそっくりであった。土間に直接、柱を打ち込んでそれに椰子の葉をかぶせただけの公共建造物と高床式の民家。屋根だけを大地に貼りつけたら、まさに弥生集落の家屋そのものであった。

そして、至るところに設けられている鳥居。日本の神社にある鳥居をさらに素朴にして、高さ2メートル程に縮めたものが目の前にあった。宗教的な意味があることは、想像がつく。その前に立って、珍しそうに私たちに視線を注ぐ少年たちが身につけているのが赤い六尺褌で、刃渡り20センチぐらいの鉄刀を褌のまま左腰に差し込んでいる。頭髪は後ろに集めて布で束ねられている。つい敗戦直後まで瀬戸内海の島々で見ることができた子供たちの夏の褌姿を彷彿させるものがあった。私も小学校の頃は、夏になると六尺褌を締めて大的場や蓮華寺の波止場で朝から晩まで遊びまわった

ものである。

少年たちの性格は善良そのものであった。空港待合室の自動販売機でタバコを買った釣り銭を忘れた私に、5、6歳の男の子が追いかけてきてはにかみながらバラ銭を差し出してくれた。どうやら色が黒くて、どう見ても南方系の顔をしている私に親しみを持ってくれたようである。入国管理も出国管理もない大らかな飛行場が発発する直前まで、彼とその仲間が私を取りまいてブロークンな英語で話しかけてくる。私は、自然に彼らを家族の一員のように思い、なんの抵抗もなく会話の輪を作ってしまった。

このヤップでの風景と光景、六尺褌の子供たち—これは、瀬戸内海の内風景であり、原光景である。日本人、そのなかでも最も南方系の血を引く瀬戸内海人と同じ血が両者に流れているのだ。私の胸の内は懐かしさでいっぱいになった。

ヤップといえば、ほぼ北緯10度、東経145度で、日本の最南端の島である沖の鳥島から1,200キロのところに位置している。黒潮の流れとは逆方向である。そんな島にも、私ども日本人のなかに色濃く流れている同じ祖先の血が流れている—これが、私のこの時の実感である。それからというものは、金と時間のある限り、日本人、それも南方系の日本人と祖先を一つにする民族のありかを探訪することが私の趣味になった。ルーツ、近くはその家の先祖探しにはだれにも無意識のうちに関心を持っているはずである。ただ毎日が忙しく、その検証に割く時間がないだけであろう。私は、家のルーツを探ることからさらに飛躍して日本人のルーツとその枝分かれした血脈を肌身で感じる旅を趣味に選んだのである。マレー半島の田舎では、40年程前まで瀬戸内海で実際に使われていた足で踏む杵と臼や木製のしゃもじと同じものがいまなお使われていることも知った。赤ちゃんのおぶり方、頭に荷物を載せる運搬法、子供のカゴメカゴメ遊び—それらは、いまなお東南アジア、中国大陸南部（いわゆる昔の呉と越）、朝鮮半島（とりわけ南部）、南・西太平洋の島々で生きていること（あるいは生きていた）を知った。彼らは、皆、私どもの兄弟である。私たちとルーツを一つにする兄弟たちは、たぶん北方系も含めるとアジア・太平洋の至るところで生活しているはずである。今日でも私の趣味の旅のディステネーションはこれらの地域に限られている。そして、いつも思うことは、人種差別の馬鹿らしさである。アジア諸民族に偏見を抱くことは、自らの血を卑しめることになることを皮膚感覚で知ることになったからである。

(食のマーケティング研究所主幹)



## カムバック！ 釣りバカの日々

矢野 裕 (昭和55年卒)

女木島に自宅を構え、通勤先は高松営業所。出勤前に家の近くの磯で大物のチヌを釣り上げる。映画「釣りバカ日誌」の冒頭に出てくるハマちゃんの優雅な生活。「うーん、なんて素敵なんだ」と思わずうなってしまった。また、西田敏行演じるハマちゃんの釣りバカぶりがあまりに自分に似ていて驚いた。おまけに西田の体形や妻の名前まで似ているのだ。

約10年前に就職し、最初の赴任地はあこがれの北海道。人事担当者に「君はどこに行きたいのかね」と言われ「釧路支局にぜひ、お願いします。北方領土、アイヌ民族…北海道ならではのテーマに取り組みたい」とアピールした。実は「魚が釣れる」というのも重要なファクターだったがそれは内緒。ふたを開けると辞令は釧路。生まれて初めて「しょっぱい川」（津軽海峡）を渡って喜び勇んで北の大地に足を踏み入れた。

そのころ、釣りで一つの宿題を抱えていた。大学時代の後半、釣りの同好会に入って溪流でイワナを釣ったり湖でニジマス釣りを楽しんでいたが卒業旅行でニュージーランドへ。フライフィッシングの道具を急ぎよ揃えて竿を振ってみたものまゝのままにならない。手慣れた友人たちの歓声をよそに、ぼくは泳ぎ去る大物の姿を歯ざりしながら見守るだけ。「フライを極めたい」。これが大きな目標になった。

ここ最近、ロバート・レッドフォード監督の映画「リバー・ランズ・スルー・イット」が評判になるなどでフライフィッシングもわりと知られるようになったが一言説明しよう。フライは鳥や獣の毛を使ってカゲロウやトビケラなどの昆虫を模した毛針で、マスやサケのたぐいを釣る。今は進歩して毛針に使う素材もさまざま。魚が食べるありとあらゆるものをイミテーションし、対象魚も海の魚から始まってコイを釣ってしまう人もいる。なかなか複雑で奥の深いところが魅力的だ。

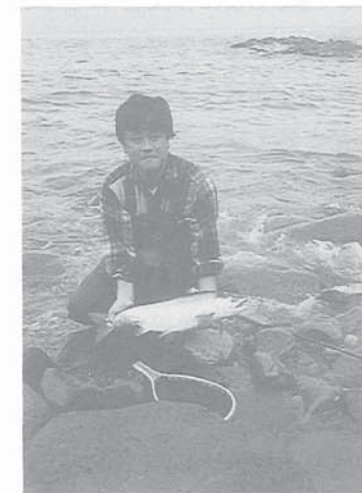
運のいいことに釧路では最高の師匠に恵まれた。喫茶店の元マスターのタケさん。細身の体ながらいつもエネルギーで長い髪をバンダナでしばり、ジーパンをはいている。ぼくより20歳近く年上なのに全く同格に付き合ってくれている。だれもフラ

イを知らなかったところに道具を取り寄せ、数少ない解説書を片手に友人らと試行錯誤。当時は無垢だったマスたちを釣りまくったのが自慢だ。一時は猫や犬を見ても毛針の材料にしか見えなかったというからその入れ込み具合は尋常ではない。

二人でよく通ったのが阿寒川の上流だ。川岸の岩に座って辺りが暗くなる夕まずめの時間帯を待つ。ヤマセミがねぐらへ帰っていく。ホタルが舞う。ガサッという音に振り向くとエゾシカだ。日がすっかり落ちて澄んだ水の中も見えなくなるころ、カゲロウの一群が川下から川上に飛んだ。羽化が始まった。それまで深みに隠れていたニジマスがえさを求めて水面に浮かんでくる。「パシャッ」「ガポッ」。あちこちで魚が水面に漂う虫を食べ始めると、そこへフライをキャスト。「フィッシュオン」。真暗になるまでの正味30分ほどの間にほぼ毎回、数匹のニジマスを手にした。フライマンにとって北海道は天国だった。

東京に来て3年。ハマちゃんと同じ下町に住みながらほとんど釣りに行っていない。「会社と釣りどちらを選ぶの」と社長のスーさんに聞かれハマちゃんは「釣りに決まっている」と答えるがそうはいかないのが現実。今はひたすらアームチェア・フィッシャーマンの境遇に追いやられている。毛針でも巻いてうさでも晴らすかというのがせめてもの抵抗だ。

釣りたい魚、行きたい釣り場は山ほどある。そろそろ活動再開といこうかな。アウトドア好きの方、どなたか誘って下さい。



「知床半島で…」

(共同通信社記者)



## パラグワイ共和国に 移住して

森川さかえ（昭和20年卒）

日本でいきなりパラグワイ共和国といっても知っている方は少ないんじゃないかと思えます。私自身この国に移住することになって、はじめて地図を開いて南米にその所在を確かめたくらいです。最近は何にかと情報の時代になり日本でもいろいろパラグワイ国がテレビ等で紹介されておりますものの、まだまだの感じです。訪日の度に出かける郵便局でも、よく何処かと聞かれます。「南米ブラジルの隣の国」と応えると早く判ってもらえます。またパラグワイの国では英語で話すのかとか、食べ物についても聞かれたり、まだまだ知名度は低い国です。

その国に私は昭和31年2月にいわゆる戦後の移民として、夫と共に祖国を離れました。反対する長姉、職場の上司、親戚のあたたかい忠告の言葉を受け止めながら、なにより大恩ある養父母の反対がなかったことで今思えば、まったく身勝手な決意をしました。自分の健康に自信があったこと、世間しらずの楽道家であったことが移住の運命につながったと思います。当時はまだ移民船の時代でした。1万トン級の小さな最終航海船でしたが神戸を出航して西廻りでブエノスアイレスまで60日の船旅を無事に果してくれました。途中船上から通過する屋島の山影を見てさすがに涙を流し、下関では、これが日本最後の土かと思えば、主人を置いて埠頭に降りようか…、とったりしました。こんな感傷も航海になれるにしたがって、寄港する国々の珍しい見物に次第にうすれていきました。インド洋上で見た潮吹く鯨の群れ、アフリカの博物館ではじめて日本の大判小判を見たおどろき、ケープタウンでは停泊中の船上から糸を垂れて見る見るうちに釣ったバケツ3杯の魚等々移民船ならではの楽しさもありました。

4月半ば終着地パラグワイ国に到着してからの新生活は、道なき原始林の入植地に入ることから始まり、樹木の伐採、住居建築のための板挽き、山焼、耕地造成、作付等々移住者の誰れもが経験する生活をいたしました。その頃のことですが、原始林の奥の地形を探索に出かけた主人と友人の2人がテントの近くに帰りながら、なかなか出てこられずこちらのテント側と必死に呼び応えながら、やっとの思いで出て来たこ



とがありました。曇り日の山のおそろしさを初めて体験しました。一方山には楽しいことも沢山ありました。子供連れで卵の宝探し、雨後の茸狩り、山菜取り、お昼寝どきのとかげ狩り、又まだ切り株の残る庭に立てた鯉のぼりを近郷の子供達が珍しがって馬に乗って見に来たものです。

が、結局そんな開拓生活の夢も9年目に挫折しました。主人は首都近郊への転耕を決意し、私達は、この時はじめて350キロの家族旅行をしたのでした。転耕地では借地農として2年半頑張ったものの、追い打ちをかける様な私の疾病、いよいよ祖国への引揚げを考えていた矢先に思わぬ幸運にめぐり合い再び自営農になり現在の地に定住することになりました。昭和43年のことです。自営農になった喜びもつかの間4人の子供の成長とこの国の将来性について、いつも悩みましたが、その子供達も今おかげで長男はパラグワイ国で、次男と長女、三男は日本国でそれぞれ生活しております。

思えば山あり谷ありの移住人生でしたが、いつのまにか私共も気がつけば平坦な老境に辿り着いております。そしてもう生まれ育った日本よりパラグワイの国にお世話になった歳の方が長くなりました。こうして過去を振り返って見ますとき40年間平和の続いたパラグワイ国に、唯農業一筋に家族を支えて来てくれた主人に、異国で助け合って来た同胞に、又未だに変わる事のないやさしい故郷の兄弟達それぞれに感謝しきれないものがあります。このたび海外体験をというお話をいただきましたが私には自然この様な移住体験記になってしまいました。時代の恩恵と申しますか、今では日本とパラグワイ国もずいぶん近い国になりました。この国の言葉はスペイン語です。現在日本人7,000人、台湾人は、1万5千人とも2万人とも、その他韓国人も沢山住んでおりますし、食生活になに不自由はありません。有名なイグアスの瀑布は今なお永劫の水煙をあげながら落ち続けております。最後に日本国とパラグワイ共和国の将来にこの滝の様なゆるぎない平和を祈ってやみません。



パラグワイ共和国の地図



## 中国事情こぼれ話

三山 雅敏 (昭和34年卒)

最近、久しぶりに中国を訪れた。江蘇省無錫市の中米合弁企業に機械の売込みである。上海から車で昆山、蘇州経由で売込み無錫市に至ったのであるが、中国の変貌ぶりに目を瞠った。上海虹橋開発区では、新宿副都心に見紛う高層ビルが林立し、携帯電話で忙しく話しをしながら歩くビジネスマンや最新流行のファッションで闊歩する女性たちが溢れている。道路は渋滞にかかわらず、各市も例外なく通行料を徴収する。雑沓と喧騒と金もうけ主義を感じながら、筆者が最も多く中国を行来した1980年前後のことに想いを馳せた。

1978年末、筆者の前の奉職先、宇部興産(株)が中国より三つの大型アンモニアプラントを受注した。筆者は、その受注活動と建設のためのミーティングのため、中国を数回訪問した。古い話で恐縮であるが、この間、見聞きした当時の中国事情こぼれ話を紹介したい。(現在の事情は相当変わっていると思われるが、その場合はご容赦願いたい。)

文革の後遺症 当時は、死者が40万人にのぼったとわれる文革が終わったばかりで、後遺症がひどく、人々は顔に生気なく、無表情。外国人に警戒心、中国人同志に猜疑心が強かった。服装は、老若男女とも、ブルーか緑色の軍服であった。

鎖国から開国へ 当時、鎖国から一部の都市が開放されたばかりであった。外国人は、開放都市でも指定地区以外は立入禁止で、外出には中国要人の監視付であった。ウルムチ、銀川では、市民は外国人をみたことがなく、筆者ら一行が街に出ると黒山の人だかりで何か珍獣を見るような市民の眼に晒された。

熱烈歓迎 筆者らが建設地を訪問した際、省幹部上り最高賓客としての歓迎を受けた。省長(県知事)自らが出迎え、宴会、観劇に招待する。宴会では、省幹部一同が参加し、50~60人の大宴会となる。観劇では、省政府所属の歌舞団が革命劇や日本の歌“さくらさくら”などを披露する。多分、日本人が明治の初期、欧米の技術者に対してやってきたであろう同様の熱烈歓迎ぶりであった。

中国はどこにも史跡あり プラントの建設地は、いずれもびっくりする程の歴史のある土地であり。鎮海のある寧波市は、遣唐使時代、明州と呼ばれ、中国側の玄関港であった。近くには、多くの日本人僧が修行した天童寺、老酒の生産地紹興がある。



ウルムチは、天山山脈を間近に望むシルクロードの町で、近くに盆地トルファン、西遊記に出てくる火焰山がある。銀川は11世紀頃栄えた西夏の国都で、古い寺院が立並ぶ。西夏文字はまだ解読されず、現在でも中、日の学者が共同で解読への努力が続けられている。中国の都市はいずれも歴史がある。

厳しい気候、風土 ウルムチの気候は、夏、冬の差が大きく、夏は摂氏40度、冬はマイナス20度前後となる。炎天下、厳寒下での生活は大変。銀川の春は、黄砂の嵐にさらされる。あたり一面暗くなり、1メートル前が見えなくなる。体中、砂塵だらけとなる。ウルムチ、銀川での食生活は羊肉がメインで、日本人は独特のにおいに悩まされ、食欲不振となる。

少数民族 中国内陸部の多くの省では少数民族が住む。新疆省ではウイグル族、寧波省では回族である。中央、省政府はこれら少数民族を手厚く保護している。省政府の要職は漢民族が占めるが、それに準じたポストには少数民族を登用する。大学も少数民族の比率が減じないよう一定の枠を少数民族に与えている。ウイグル族の女性は、碧眼、色白美人であるが、少数民族の減少を避けるため漢民族男性との婚姻は制限されている。

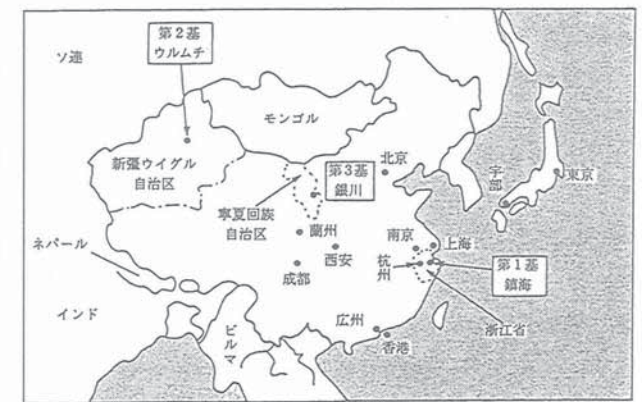
たなばた夫婦 中国では男女とも職に就くが、当時、就職先は当局より宛がわれた。ここに悲喜劇が生じる。中国側担当者の一人、Yさんは、北京勤務。奥さんは、河北省のお医者さん。旅行が難しかった当時、年に一度の春節の再会を楽しみにしていた。

中国との商売 貨比三家と呼ばれる、三社から見積りを取り、比較検討をした上で商談に入る。これは大変難しい。とにかく粘るが勝ちの持久戦。技術面を十分考慮するというがほとんどの場合、価格が決め手となる。契約後も中国側は価格を変えないで追加を要求してくる。これにも粘る折衝が大切だ。

現在、三基のプラントは順調に稼働していると聞く。これらの製品が中国農業の振興に役立っていることはいうまでもない。筆者がこの貢献の一端を担うことができたことは喜びであり、また当時、お互いに苦勞した宇部、商社の人々との交遊が今でも続いていることに感謝している次第である。

(富士車輛(株)取締役)

中国アンモニアプラント (第1基~3基)





## 熱帯の国から 日本を見た

浅野 健一（昭和43年卒）

最近相次いでインドネシアにかかわることで相談を受けた。4月初旬、スマトラ北部のメダンの総合商社支店長から電話があった。「メダンの総領事館の領事（日本人外交官）が現地の悪徳家主と組んで日本から来たばかりの日本語教師を困らせている。私が教師の支援をしたら、この領事は私に関するデマを宣伝して、ここの日本人会の人事にまで介入してきている」。

やはり4月初め、在日インドネシア大使館で働いていた日本人、柿崎博さんからの手紙で、柿崎氏が95年12月29日、突然解雇されたことを知った。手紙によると、解雇理由も告げられないまま「日本人の税金から援助を受けている国が、日本人職員の給与をカット、ピンハネしてインドネシア外交官の手当てに上乘せしたり、私的なゴルフ代や出世のために上司に贈る九谷焼などの陶器購入に充当する」。インドネシア大使館では年間約5人の日本人が解雇されてきたという。

ワープロに打ち込まれた大使館と彼のやりとりはすさまじい。労務責任者の日本人職員が「インドネシアはいい加減」「インドネシア流」を理由に解雇を正当化する。柿崎氏は「東京一般労組」に加盟して労働省などを巻き込んで闘っている。

両国の親善友好のためにはあるはずの大使館と外交官が相互理解を妨害しているインドネシアと日本の関係はいびつになっている。

私は89年から3年半、共同通信ジャカルタ支局長を務めた経験をもとに、『出国命令 インドネシア取材1200日』（日本評論社）『日本は世界の敵になる』（三一書房）を出版した。二冊の本では日本の大使館や企業の「犯罪性」を中心に書いた。多くの情報がインドネシアの市民運動家のみならず、良識ある外交官・企業人から提供された。冒頭で私に連絡してきた二人は拙著を読み、訴えてきたのだ。

インドネシアは自然が美しく、やさしい人々が住む魅力的な国だ。歴史が古く、文化も奥が深い。ジャワ原人の化石もある。広い国土に豊かな資源。約250の種族、多様な宗教、言語、習慣があり、27ある州のどこへ行っても飽きない。地方の村に取材に行っても、様々な階層の人たちが、実に含蓄のある話をしてくれる。風格のある人たちだ。

国際会議の取材などでバリ島には20回近く行ったが、いつも発見があった。ポロブドール遺跡に立って深い森を見ると瞑想の世界に入ることができる。ジャワ島の西部

にあるウジュンクロン国立公園の海岸は私が見た海の中では最も美しい。

ただし政治が悪すぎる。スハルト將軍の軍事政権が今も続いている。將軍は「反共」を掲げるが、その全体主義的な仕組みは崩壊前のソ連や東欧とそっくりだ。東ティモール、西パプア、アチェ（スマトラ最北部）などの自由を求める人々を軍の脅威で抑圧している。

大統領家族のファミリービジネスも度を越している。新規事業のほとんどで、ファミリーに多額のコミッションが入るように仕組みられている。スハルト政権は、多くの先進国が新規の建設を控えている原発をつくろうとしている。市民は原発の怖さをほとんど知らされていない。

日本とのかかわりで忘れてはならないのは、日本が42年3月から3年半インドネシア（当時はオランダ領）を侵略したことだ。私は義務教育と高時代、東南アジアへの日本の侵略についてほとんど学んでいない。インドネシアでは「日本統治下のインドネシア」を学校が詳しく教えている。ロームシャ、パッキャロー、ジョートーなどはインドネシア語になっている。

最近でも市民団体が、日本の従軍慰安婦だった女性を調査して、2万2,212人からの回答を得た。4月に発表された報告書には、「獣のように手荒に扱われた」「地獄にいたった」「食べ物支給は、あたかも家畜に餌が投げこまれるようだった」などと組織的な性暴力の実態が明らかにされている。

インドネシアは日本とオランダの帝国主義者たちを打倒して独立を勝ち取ってから51年。民族主義運動のリーダーだったインドネシアは建国の原点に立ち戻り、民主主義を進展させるべきであろう。

スハルト政権の強権的政治社会体制について私たちが沈黙し、両国の経済関係だけを見ることは、もう一つの侵略に加担することになると思われる。

（同志社大学文学部社会学科教授）



ジャカルタの子供たち



ジャワ原人化石発見地に立つ筆者  
1991年 中部ジャワで



## 「豚に真珠」の ウィーンから

カールフーバー万里子(旧姓 吉田) (昭和52年卒)

ウィーンに嫁いで早13年。家族は主人と遅くに授かった4歳の娘の三人暮らし。会議通訳として、政財界の方々とご一緒することもあり、欧州内や日本への出張も多く、いわばコブ付きキャリアウーマンをやっています。特別器用でも働き者でもない私が家庭と両立できるのも、主人や娘の理解、協力あってのことです。娘は2カ月半の時から日本に7回連れて帰ったおかげで、日本語も不自由なく、ロンドンに1週間出張の時にはいきなり地元の私立幼稚園にほうり込んだりもしました。ゆで卵しかできなかつた主人も私の出張があっても特にやせ細りもせず、最近では料理に興味を湧いてきたようです。もちろん出張日数分の食事を先に冷凍しておく良妻がヨーロッパにもいるのですが、私はそんな時間があつたら、仕事の準備に費やします。プロとして仕事をする以上、子供が病気で…の言い訳は許されません。

音楽の都、ウィーン。環境とは恐ろしいもので、イーストコーストものやブリティッシュロックに入れ込んでいた私が、アリアを聞いて誰の何のオペラか分かるようにまでなりました。なにしろまだ日本にいたころ、あるクラシックファンの友人にウィーン行きを告げると、「そりゃあ、豚に真珠だね」とあっさり言われてしまった程のクラシック音痴だんですから。ちなみにこの言葉は聖書(マタイによる福音書)から来たもので、ドイツ語にすると豚(残念ながら雌豚)は複数形なのですが…。

ここに来て慣れるのに時間がかかったのは、社会が消費者中心ではないことです。日本では、催し物でもじっとしていても情報の方で寄って来ますが、ウィーンでは自分でアンテナを張り、自分で見つけ出さないと、何も手に入りません。自分のライフスタイルを持ち、自分で判断できないと何を買っているのかすら分かりません。いかに自分が主体性のない人間か思い知らされました。逆に、日本のようにボーナスもらったらか普段行けないような高級レストランへ出掛ける、ということをごちらの人はしません。いつもの店で少し豪華にやる、というのが普通です。身分相応という言葉、日本では既に死語なのかもしれませんが、社会階級がはっきりしてい

るヨーロッパ社会では、当然のことです。その店にあった同程度の生活レベル(家、服装、教育、言葉遣い)の人達が集まるからこそ、その店の居心地がいいわけで、観光客らしい20過ぎの若い女の子が五つ星のレストランでどんなに気取ってみても、場違いとしか言えない訳です。こちらは個人の違いを本質から認め、違いに尊重する国で、日本はみんなあまりに同質のために、他人に差をつけようとばかりしているように思えます。

さて、こちらに来て非常に勉強になったのは、欧州史で、特にハプスブルグ家の歴史を学ぶことによって、ヨーロッパ外交の裏にある歴史的背景や各国間の複雑な感情を読み取れるようになりました。旧ユーゴの戦争にも、帝政時代のしこり(ハプスブルグ時代の国境)がしっかり影を落としています。それに引き換え、国際舞台での日本を見ると、無神経だなあ、国際感覚ないなあと思わされることが残念ながらまだまだあります。何年前か、ヨーロッパで地震災害が相次いだ際、毎日のように各国の救助隊、救援物資の到着が報道される中で、バブルの文字通りアブク銭溢れる日本が1週間経っても救援物資ひとつ送れないかった時には、日本人として恥ずかしい思いをしました。また、神戸の震災の際、ヨーロッパ各国が申し出た救助隊の派遣を日本政府が当初断ったことは(たとえ種々の事情があつたにせよ)かなりの響きを買って、「人命を犠牲にした日本の虚栄心」として、今でも引用されています。開国140年。日本の外交は、終戦以来相変わらずアメリカに偏重しています。経済的な意味の大きさだけで付き合い方を決めていようとするようですが、国際社会で一人前扱いされるには、伝統あるヨーロッパ諸国から経済関係だけでなく、外交全般で認められるようにならなければ無理なような気がします。

日本ではバブルがはじけて、それまでの横暴無謀(あえて書きますが)お釣りがきているようですね。今こそ、日本人一人一人が自分の価値観や考えを持ち、マスコミや流行に左右されない消費者行動と問題意識を身につけるチャンスです。みのもんたさんの番組の後、特定食品がスーパーから姿を消す体質はこれからは変わらないのでしょうか。海外に住む一人の日本人として、これからは日本を見守ってゆきたいと思っています。

(会議通訳)



## 階段の下の青春

頼則 絢太 (昭和34年卒)

私は定年を間近にこのところちょっとした人生の転機に差しかかっている。まだ隠居するには早い、しばしの間行くとし来るかたの気持ちの整理もしたい。

それにつけても人生で一番輝いていた青春時代、それも高校時代が甦えて来る。輝いていたといっても決してすべてが旨く行っていたとは言えない。それどころか失敗と焦燥の連続だったような気がする。家庭も複雑であったし、それでも学校にさえ行けばそこには自分なりの世界があったらしく、勉強はともかく友をつくり、趣味やクラブ活動に精を出していた…、それに初恋も1人前にやっていた。

そんな中、放送部で活躍したことが忘れられない。2年生の頃だったか、それまで熱心に進められていた平井伸也君が突然局長を止められて、私が臨時に勤めることになってからが、ちょっとオカしくなった。当時放送室は旧校舎の玄関近くの階段の下 (!) だったのだ。しかし知る人ぞ知る、そこには県立高松高校自治会付属の放送局が活動していたのだ。しかし如何せん階段の下、屈んで出入りしなくてはいけないし、中だって潜水艦なみで部員同志が鼻突き合わせていた。それに決定的なのは機器類が古かった。時々本番中にもダウンするし、時には煙も出た。

それでも秋の文化祭を控えて我々は張りきっていた。私はこの間ちょっとした斬新な (…自分だけそう思い込んでいた) 番組を手掛けようと考えた。当時米国CIAの事務所 (?) が瓦町付近にあって、そこには図書館みたいなのが併設されていて英語の本や原盤のレコードもあった。クラシック音楽のダイジェストに英語のナレーションがあって聞きどころを説明してるのを利用することにした。そこで仲間の秀才谷本千秋君の英文和訳の力を借りることになった。彼は「何で学校勉強以外にこんなことをせなイカンのや…」なんてことは言わずに、寝ずの努力をして丹念に翻訳して呉れた。しかし彼は難解でカナ混じりの原稿を女子アナに説明するのはやめて勇躍自分でマイクの前に立ったのだった。

僕のキューは静かにおり、番組は順調に滑り出した。聞く人は聞く聞かない人は聞かないお昼の校内放送。しかしミキサーの田村正通君の顔が泣きそうになってきた「音声がおカシげになってきたワ…」(やっぱり谷本のにわかアナではイカンのかな…)なんてことはないパワーアンプがダウンしたのだ。



これでは創立何周年かを記念すべき文化祭にはどうなるかわからんではないか。それから技術者田村君と助手の僕は80 (ハチマル) 真空管回りの配線整備に取り掛かった。夏休みの暑い日々も篋りっきりで…ひたすら休み明けまでには治したかったのだ。無我夢中で取り掛かっているうちに腹が減ってどうしようもなくなって、穴蔵から這い出してコッペパンを買い出しに行った。もうすこしで完成だ!最後の半田付けも終わったし、いよいよ火をいれるか…「ドッカーン」。電解コンデンサーがプラマイが逆だったようだ。狭い潜水艦の中が白い煙と独特の香ばしい臭いで充満した、しかし周りは夜、しかも真夜中、用務員のおじさんらしい音がするが、また静まり返った静寂に戻る。出るに出不れず、電気を消してそのまま仮眠した…ように思う。

文化祭は盛況だった。当時の西日本放送の木村さんやNHKの福家さん達のアナウサー教育もあったし、当日も特別に放送して頂きたいと言うこともあったりして…盛況だった。しかし、熱くなるパワーアンプを冷やしながらの綱渡りだった。

このままでは天下の高松高校の放送がダメになってしまう。学校ではそのうちにといい返事しかこない。こうなりゃ~県立高校だから県庁に直訴してみようと言う訳で、何人かで押し掛けて行ったら、ちゃんと会ってくれた。「君らの熱意は良く分かる。それなら学校側とも相談してスタジオは何処にどんな間取りにして、どれくらいの機器にしたら良いのかの案を出して下さい。」適当にあしらわれた気もしないではなかったが我々は必死だった。慣れぬ建築図面を引きながら、夢を膨らませた。小使い室の隣りだけど、今度は階段の下なんかではないまっすぐな細長い間取り図を鉛筆なめなめ描いて意気揚々と県庁に持って行った。

追って、お沙汰が降りたのは、我々が卒業する数カ月前間近だった。もうそんなことも忘れてしまっていて、部室は次の生意気だが、しっかりしていた後輩諸君に占領されていて、「オラの設計図面どおりだ」と言っても誰も相手にしてくれなかったし、良く見ると「ちょっとチャウ。きつと予算の関係ヤロウ」と、その時は思った。

第一そなんことがあってもなかつても県の計画になっていたであろうし、我々の汗と涙の青春は、折りからの受験シーズンの中で慌ただしく過ぎ去っていった。

こんな我々を「しょうがない奴らだ」と顧問の畠山先生も黙って見てくれた (?) し、当時の赤羽校長が、皆を前にした話の中で「何事にも一生懸命やる人は良い」と言う意味の話がされた。…ように思う。

誰にも熱い日々があったろうし、甘ずっぱい時期を、私も何故か妙に思い出す今日この頃ではある。実はそんな感傷よりも本当はその時、ガムシャラに立ち向かった、あの「情念」のようなものが、もう一度我が胸に蘇るのを待っているのかも知れない。

## 「我が青春の思い出」

(祝 高高フェンシング部全国制覇)

高高フェンシング部OB会長 佐々木 康 (昭和47年卒)

昭和46年夏のことである。それまで尊敬していたS先生に対して、思わず私はマスクの中で「この野郎」と呟いた。当時フェンシング部に所属していた我々は、その夏の四国インターハイにむけ、毎日夜8時まで旧市立体育館で練習をしていた。Coup Droit (クー・ドロワ: 判り易く言うとうさぎ飛びのような少しキツイ練習) で体育館の両端を往復練習していたときのことであった。何度かの往復後、私の足はそろそろ限界にきていた。「もう終りだろう」と思ったとき、先生の「もう一度」という言葉に思わず発した言葉だった。今振り返ってみると、高校時代の懐かしい思い出である。

高高フェンシング部は四国インターハイ (S46. 8) の為にS45年2月にできたばかりの部であり、当時は強化練習の為、香川県出身の全日本クラスの選手が集められ、我々3人 (大川武克、黒川正俊、私) は多くの先輩からいろいろな事を教えて頂くことができた。また進学校にあって、幸運にもインターハイ、国体に出場することができた。四国インターハイの結果は、サーブル個人戦ベスト16位、準々決勝進出ならず、であった。試合後、四国新聞の記者のインタビューがあり、私は出来たばかりのフェンシング部を、インターハイが終わったからといってなくしたくないという胸の内を語った。その翌日の新聞の見出しは「この熱を冷やささないで!!」であった。

それから四半世紀たった平成7年10月、高高フェンシング部女子チームが見事「福島国体」で優勝、全国制覇を果たした。また今年3月、全日本ジュニアチームの一員として、ベルギー遠征にも加わった。まず、この偉業を成し遂げた後輩達に対し、心から「おめでとう」を、そして永年高高フェンシング部を公私に亘りお世話頂いたS先生に対し、OB全員から心より御礼を申し上げたいと思う。そしてまた、これは我々OB全員が勝ち取った勝利でもあると思う。前述のとおり昭和45年に発足したが、当初は同好会であり、その存続すら危ぶまれ、クラブとして認めてもらう為には、その後何年かの歳月と後輩達の努力を要した。以前は体育館に練習場がなく、よく体育館の回りのコンクリート通路で練習を行い、シューズがすぐに擦り減ったものだった。それを少しずつ、後輩達の努力により何度かの全国大会入賞を経て、今回の

偉業に結びつくことができたのだと思う。それぞれのOBがそれぞれの高校時代の中で築いてきた「青春の結晶」である。

そのOB連中が毎年1度集まる“青春の集い”がある。毎年1月3日午前10時、高高体育館で「新年OB戦」(高校生達は冬休みにも拘らずOBの為に試合の準備をしてきている)を、そして午後3時から「銀波亭」でOB会を行っている。もう何年になるだろうか、「継続は力なり」で毎年60名強のOBが顔を合わせる。中にはこの為に高松に帰ってくる者も多い。我々初代から現在第24期まで、老(という年になってきた)若男女が一同に会し、高高的3年間、青春時代に同じスポーツ(FENCING)をやったというだけで語り合い、打ち解けることができる。全員の心が高校時代に戻る“青春の集い”である。この日だけは心若くし、いい酒を飲ませてもらっている。

来年1月3日の私の目標は、些か年老いたとは言えまだまだフェンシングの強い、例の勝瑞先生にOB戦で大勝し、「この野郎」と言わせることである。そしてOB全員で“うまい酒”を飲むことを至福の楽しみとしている。

「東京玉翠会」もまた、県女、高中、高高という100年の歴史の中で、時代を越えて、昔同じ学舎で過ごしたことがあるというだけで親しくなれる“伝統の集い”である。我等フェンシング部OB会とはまた違った一回り大きな輪であり、今後ますます(太く、熱く、永く - 今年のテーマ-) 発展していくことを心より祈念申し上げたいと思う。

最後に、今年度「東京玉翠会」の幹事として当初協力していたにも拘らず、4月1日付転勤(新居浜)となり、最後までご協力できなかったことをお詫び申し上げるとともに、本日、7月13日が盛大に執り行われることを心より祈念申し上げたいと思う。

東京玉翠会、永遠なれ!! そして  
高高フェンシング部、永遠なれ!!

(住友海上火災保険(株)新居浜支店営業推進課長)



## 私と高松高校音楽部

三好 英彦 (昭和56年卒)

夏、まっ盛り、私が高校2年生の時の思い出です。その年は、例年にもまして暑い夏でした。

高松高校音楽部は、テノール・バス・ソプラノ・アルトからなる男女混声の合唱団です。香川県では、一高や坂高が有名で全国大会でも、しばしば入賞をしていました。

高高音楽部は、人数においても20数名の本当に小さな合唱団でした。一高や坂高が50~80名近くいたことを考えると、弱小と言えるかも知れません。

ところが、私が2年生の時のメンバーは、みんな人一倍合唱が好きで、何とか響きのあるきれいな声を出したい、美しいハーモニーを奏でたい、と思う気持ちが強かったのでしょう。少人数の団体には、少人数の団体しかできない音楽をやろうということで、部員一人一人の個性を活かしつつ、繊細なハーモニーを作りあげることができました。

放課後、授業が終了すると、みんなあの旧校舎の決してきれいとは言えない音楽室に集まり、発声から曲の練習と、夕方遅くまで取り組んだ結果だと思います。

また、当時は、音楽担当の植田先生という方が、感性豊かな巧みな指揮と、練習のあい間にまじえるジョークで、部員の声と気持ちを一つにまとめあげて下さったことも忘れることはできません。

音楽に対して、本当に純粋な気持ちで接することができた貴重な時期でもありました。人生の中において、またたく間に過ぎさっていく、しかし、ダイヤモンドのような輝きをもった「青春」というピークでもありました。音楽論のみならず、部員の間で語られるテーマは、個々の恋愛論にまで発展していきました。

私だけではなく、当時のメンバー達も片思いや両思いを問わず、そういう経験をしていたようです。巨匠ベートーベンや、マーラーのような大作曲家にしてみても、曲の中に、自分の恋心をうたったものが数多くあるではありませんか。

部員のみんなが、その時にしか味わうことのできない青春の一コマをハーモニー

の中に昇華させていくことができたことは、この上ない幸せだったと今さらながら感じています。そして、その2年生の夏休みに出場したNHK合唱コンクール香川県大会。課題曲は、「ひとつの朝」自由曲は、組曲「都会」の中から「星」という曲を歌いました。

「ひとつの朝」は、一日の始まりである朝と、人生のスタートというテーマを重ねあわせた明るい曲、それに対して、「星」は、都会のビル群の中にかぶる星のすんだ美しさと都会に住む人間の孤独感を複雑な音階とハーモニーで歌う実力を問われる曲でした。

大勢の観客の中で、果してうまく歌えるのか、20数名の部員だけで「星」のような難しい曲を表現できるのか、そんな不安がみんなの心の中をよぎっていたことは、言うまでもありません。

伴奏のピアノが最初の鍵盤を叩いたとき、いったい何を考えていたのでしょうか。しかし、終わってみれば、「完全燃焼」という言葉がぴったりとあてはまる一瞬でした。

20数名の部員でも、声と気持ちを一つにすることができたなら、こんなすばらしい音楽体験ができるのだという充実感、その時は一生これが続くような気持ちさえしていました。

「第二位、高松高校音楽部！」

「わっ」という声と共に、みんなで顔をくしゃ、くしゃにし、肩を叩きながら、一位の学校以上に、いつまでも、いつまでも喜びあっていました。

その後、久しぶりに四国大会に出場しましたが、全国大会には惜しくも出場できませんでした。でも、高高時代の最も心に残る思い出になったことは言うまでもありません。

こんな思い出があったこともあり、私は大学でも慶應義塾ワグネル・ソサィエ

ティ男声合唱団に所属しました。ここでもすばらしい仲間と音楽に出会うことができましたが、高高音楽部での感動はいつまでも忘れることはできません。

(ソニー生命保険(株)品川支店ライフプランナー)



NHKコンクール



# 実用／東京さぬきマップ

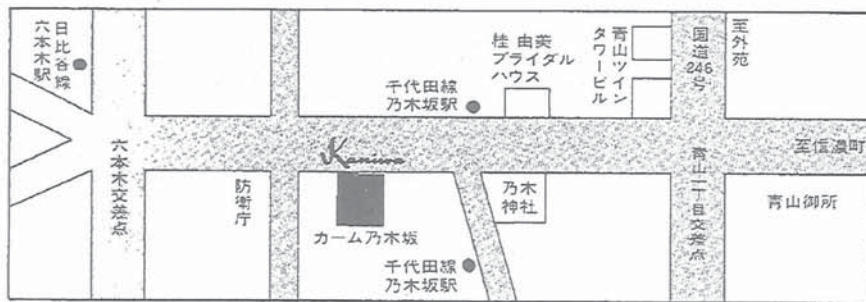
ふるさととは遠きにありて思うもの、とはいいながら、東京でもふるさとの味を楽しむことはできます。さぬきうどんを中心に、郷土の先輩方のお店を紹介しました。ご利用いただくよう店主になりかわってお願いいたします。

なお、紹介記事以外にも、業種別一覧表を掲載しました。

## ▶ カニワトーキョ ◀

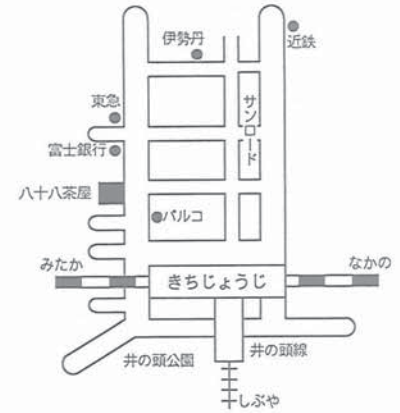
〔経営者名〕 岩井 葉子（42年卒）      〔店の種類〕 婦人雑貨輸入販売  
 〔営業時間〕 10時～19時      〔定休日〕 日曜・祝祭日  
 〔店の所在〕 港区赤坂9-6-27

カーム乃木坂1F  
 地下鉄千代田線乃木坂駅  
 3番出口より徒歩2分  
 ☎ 03-3401-4509



## ▶ 八十八茶屋 ◀

〔経営者名〕 岡野 博通（27年卒）  
 〔店の種類〕 うどんすき、皿鉢料理  
 〔営業時間〕 11時半～22時  
 〔定休日〕 日曜・祝祭日  
 〔予算額〕 うどんすき2,500円より  
                     皿鉢料理3,800円より  
 〔店の所在〕 武蔵野市吉祥寺本町2-2-15  
 ☎ 0422-20-2588

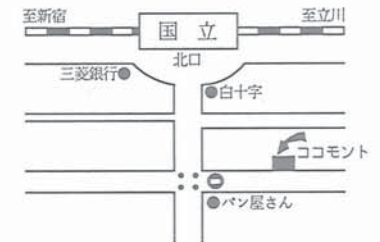


## ▶ スナガ時計宝飾店 ◀

〔経営者名〕 須永（潤一）玲子（37年卒）      〔店の種類〕 時計宝飾店  
 〔営業時間〕 9時～20時      〔定休日〕 年中無休  
 〔店の特色〕 古時計の修理・指輪の再生もいたします。  
 〔店の所在〕 杉並区和泉2-33-19  
                     京王線代田橋駅下車 仲通り商店街徒歩8分  
 ☎ 03-3323-5295

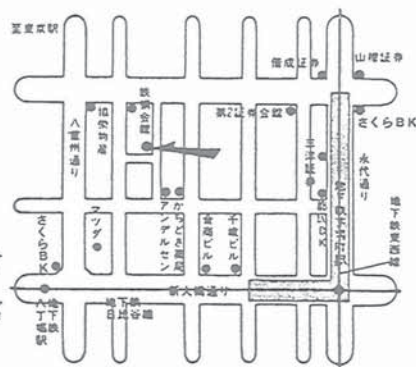
## ▶ サロンドギャラリー ココモント ◀

〔経営者名〕 瀬尾 洋子（42年卒）      〔店の種類〕 ギャラリーと喫茶  
 〔営業時間〕 11時～18時      〔定休日〕 月曜日  
 〔予算額〕 ケーキセット800円など  
 〔店の特色〕 アンティーク家具の中でホームメイド  
                     ケーキが楽しめる  
 〔店の所在〕 国分寺市光町1-42-8  
                     JR国分寺駅北口下車徒歩3分  
 ☎ 0425-77-5970



▶ 鳥 仲 ◀

〔経営者名〕 中野 京子 (38年卒)  
 〔店の種類〕 焼き鳥、鳥料理他  
 〔営業時間〕 17時～23時  
 〔定休日〕 土・日曜・祝祭日  
 〔予算額〕 2,500円～3,000円程度(飲み物含む)  
 〔店の特色〕 焼き鳥、鳥料理は勿論おすすめですがその他いろいろとメニューは豊富にあります。  
 〔店の所在〕 中央区日本橋茅場町3-2-3



地下鉄日比谷線・東西線・茅場町駅下車徒歩5分  
 ☎ 03-3661-8748

▶ さぬき屋 ◀

〔経営者名〕 三嶋 満代 (38年卒)  
 〔店の種類〕 さぬきうどん  
 〔営業時間〕 11時半～22時  
 〔定休日〕 毎週木曜日  
 〔予算額〕 ごく一般的な価格です。  
 〔店の特色〕 納豆等ヘルシーな食材を使ったメニューは好評。タイムランチはサラリーマン、OLに人気(11:00～14:00)  
 〔店の所在〕 横浜市緑区鴨居4の2



JR横浜線鴨居駅南口下車0分  
 ☎ 045-934-1813



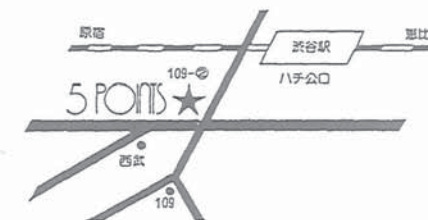
▶ アイビー ◀

〔経営者名〕 渡辺 浩 (31年卒) 〔店の種類〕 スナック  
 〔営業時間〕 19時～翌朝1時 〔定休日〕 日曜・祝祭日  
 〔予算額〕 5,000～6,000円  
 〔店の特色〕 清潔感・明るいイメージのお店  
 7人いる女性(常勤3～4人)は全員25才以下と若い!  
 〔店の所在〕 豊島区東池袋1-22-5  
 サンケエビル地下  
 JR池袋駅東口徒歩5分 ☎ 03-3983-2720



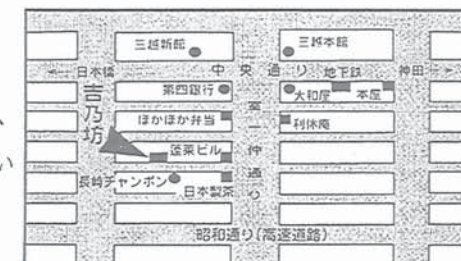
▶ 5 POINTS ◀

〔経営者名〕 寺下 隆 (47年卒) 〔店の種類〕 カフェ&レストラン  
 〔営業時間〕 10時～23時 〔定休日〕 無休  
 〔店の特色〕 イタリアンカジュアルなカフェスペース  
 ケーキもおすすめです  
 〔店の所在〕 渋谷区神南1-23-10  
 109-② B2F  
 JR渋谷駅(ハチ公口)前 ☎ 03-3477-8002



▶ 吉乃坊 ◀

〔経営者名〕 吉野 頼寿 (28年卒) 〔店の種類〕 点心・中華風料理  
 〔営業時間〕 昼11時～14時 夜17:00～22:00 〔定休日〕 無休  
 土曜・日曜は昼のみ  
 〔予算額〕 2,000円～3,000円(飲物別)  
 〔店の特色〕 餃子(ピリカラ、チョイカラ、パリパリ)は美味くて評判がいい  
 〔店の所在〕 中央区日本橋室町1-11-6  
 地下鉄銀座線半蔵門線  
 三越前より2分 ☎ 03-3241-6764



# 東京さぬきマップ<業種別編>

経営者欄は経営者またはその配偶者の氏名です。

病 院					
医 院 名	内 容	T E L	住 所	経 営 者	卒 業
宮本歯科医院	歯科	03-3294-6265	千代田区内神田1-5-8 奈澤ビル4 F	宮本博光	昭27
小佐野歯科医院	歯科	045-934-3003	横浜市緑区中山町68-1	小佐野千重子	昭45
さから矯正小児歯科	矯正歯科・小児歯科	0466-33-7101	藤沢市辻堂1648-6 国信ビル2 F	相良直子	昭47
たけなが小児歯科	小児歯科	0427-71-1200	相模原市橋本3-29-14	竹永企美子	昭43
雨宮歯科医院	歯科	0425-84-3741	日野市日野本町2-20-13	雨宮高志	昭42
河崎歯科医院	歯科	03-3754-8211	大田区久が原4-18-6	河崎浩文	昭27
中廣デンタルクリニック	歯科	03-3591-5822	有楽町駅前晴海通り 常磐ビル	中廣哲也	昭46
山田矯正歯科クリニック	矯正歯科	03-3464-1166	渋谷区道玄坂 井門ビル	山田 勲	昭32
北村歯科	歯科	03-3703-0808	世田谷区深沢3-3-13	北村昌敬	昭49
吉本歯科医院	歯科	043-292-6480	千葉市緑区おゆみ野4-41-8	吉本彰宏	昭53
吉川整形外科	整形外科	0286-61-1611	宇都宮市和泉ヶ丘1-15-21	吉川定雄 吉川和子	昭22 昭31
坂戸眼科医院	眼科	0492-83-4303	坂戸市関間1-1-13	塩田 孝	昭41
かまたクリニック	小児科・皮膚科・内科	0471-59-6151	流山市南流山3-16-1	鎌田 恵子	昭41
耳鼻咽喉科 はしもとクリニック	耳鼻咽喉科	0466-22-3887	藤沢市南藤沢20-20-401	橋本幸久	昭42
川原医院	外科	048-685-5525	大宮市堀崎町1163-1	川原 一 仍	昭34
玉木医院	医院	03-3990-3977	練馬区春日町5-6-14	玉木 敬 三	昭20
しのはら医院	内科・小児科	043-422-5519	千葉市若葉区若松町488-2	篠原桂三郎	昭16
菊池眼科医院	眼科	0426-43-0325	八王子市市安町1-34-12	菊池洋子	昭35

法 律 事 務 所					
事 務 所 名	内 容	T E L	住 所	経 営 者	卒 業
足立・ヘンダーソン・宮武・藤田法律事務所	弁護士	03-5473-3970	港区西新橋3-24-10 ハリファックス御成門ビル3 F	宮武敏夫	昭31
濱田法律事務所	弁護士	03-3221-6261	千代田区平河町1-8-2-604	濱田 清	昭32
浅井洋法律事務所	弁護士	03-3546-1390	中央区銀座7-14-15 SKビル5 F	浅井 洋	昭35
岡崎・大橋・前田法律事務所	弁護士	03-3252-6866	千代田区神田淡路町1-9-402	岡崎 洋	昭37
河野法律事務所	弁護士	03-3582-0621	港区赤坂1-3-5 赤坂アビタシオンビル8 F	河野悦子	昭43
植松法律事務所	弁護士	03-3508-8973	港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平会館ビル8 F	藤井富弘	昭14

# 東京さぬきマップ<業種別編>

法 律 事 務 所					
事 務 所 名	内 容	T E L	住 所	経 営 者	卒 業
藤井法律事務所	弁護士	03-3431-2267	港区新橋4-31-7 中村ビル3 F	藤井富弘	昭26
梶谷総合法律事務所	弁護士	03-3212-1451	千代田区丸ノ内2-4-1 丸ビル672区	岡 正 昌	昭49
赤澤・榎本法律事務所	弁護士	03-3211-4839	千代田区丸ノ内2-7-3 東京ビルディング5 F 543区	赤澤俊一	昭16
大西昭一郎法律事務所	弁護士	03-3212-0841	千代田区丸ノ内3-1-1 国際ビル 727区	大西昭一郎	昭33
西川紀男法律事務所	弁護士	03-3587-1841	港区赤坂3-2-6 パコダビルディング6 F	西川紀男	昭34
ひびき法律事務所	弁護士	03-3355-2268	新宿区四谷2-2 四谷フジビル3 F	小倉良弘	昭39

税 務 ・ 会 計 ・ 特 許 ・ 司 法 書 士 ・ 不 動 産 鑑 定 ・ 測 量 ・ 設 計					
事 業 所 名	内 容	T E L	住 所	経 営 者	卒 業
三谷税理士事務所	税務士	03-3555-2806	中央区八丁堀1-14-8 8月丹ビル6 F	三谷慎治	昭47
前田会計事務所	税務・会計・経営	03-3265-9471	千代田区九段北4-1-5-807	前田 勇	昭38
大東公認会計士事務所	公認会計士	0429-28-3002	所沢市山口5063-1-48-4-20	大東安都子	昭47
丸西税理士事務所	税理士	03-5699-3111	葛飾区金町6-12-13-304	丸西和幸	昭43
大谷勉税理士事務所	税理士	03-5450-2753	世田谷区経堂4-39-10-301	大谷 勉	昭26
岡田輝彦公認会計士・税理士事務所	税務・会計	03-3263-0856	千代田区麹町1-3	岡田輝彦	昭14
税理士山口修事務所	税務・会計	03-3903-4111	北区赤羽1-37-13 城北ハイツ	山口 修	昭33
近藤和彦会計事務所	税務・会計	03-3835-0025	台東区上野5-15-12	近藤和彦	昭30
山本亮一特許事務所	特許・審判	03-3270-0858	中央区日本橋本町4-4-11	山本亮一	昭7
和泉司法書士事務所	司法書士	045-242-9499	横浜市中区花咲町1-46-1 GSプラザ桜木町1104	和泉正俊	昭41
松尾和代事務所	司法書士・行政書士	0463-22-3355	平塚市明石町13-25	松尾和代	昭42
三田総合事務所	司法書士	03-5484-0272	港区芝5-30-1-407	松井名保美	昭49
太田公証役場	公証人	0276-45-8469	太田市飯田町1245-1	松尾英夫	昭26
香西不動産鑑定所	不動産鑑定	03-3976-2107	板橋区成増1-26-5 富建ビル601	香西 勲	昭33
㈱C S S 技術開発	測量・測量ソフト開発	0423-73-1292	多摩市乞田1251 サークビル	高城雄三	昭45
日新技術㈱	土木設計	03-3371-5991	新宿区西新宿7-17-6 第3和幸ビル3 F	恵比寿 忠	昭42
㈱木村俊彦 構造設計事務所	建築構造設計	03-3490-3116	品川区西五反田7-24-4 KUビル7 F	木村俊彦	昭19
シバ設計	一級建築士	03-3476-4371	渋谷区道玄坂1-15-3-319	柴原 力	昭34
㈱KG総合計画研究所	建築設計事務所	03-3445-1768	港区高輪2-16-52 パラシオン高輪612	賀家淳子	昭50




その他の業種					
事務所名	内容	TEL	住所	経営者	卒業
(株)美巧社	印刷業	03-3813-8231	文京区小石川2-2-14	池上晴英	昭45
(株)三州社	印刷・出版	03-3433-1481	港区芝大門1-1-21	井関賢治	昭29
井上美術印刷(株)	印刷業	03-3819-0821	荒川区町屋1-4-9	井上 榮	昭33
(株)ローカルエネルギー開発研究所	経営者向け成人病対策セミナー、栄養指導	0425-76-9791	国立市西1-17-20	琢磨忠嗣	昭32
名の光の家	ネーミング・四柱推命学研究	0473-53-5889	浦安市日の出6-G-803	辻 従美子	昭37
ホテル・コスモ横浜	ホテル	045-314-3111	横浜市西区北幸2-9-1	平山 敬子	昭47
創クリエイション	コンピュータソフト開発	0473-49-3073	松戸市新松戸3-309 ベルナーデ201	野口 隆	昭51
パソコンショップばんちょ	コンピュータソフトウェア・周辺機器の輸入販売	03-3980-2180	豊島区南池袋1-17-1 崎本ビル6F	安倍明子	昭58
ミュージック・オフィス・ショウポート	ミュージカル・オペラ出演 歌唱指導	045-902-4530	横浜市緑区あざみ野4-32-14	山本千津	昭42
平川音響(株)	映像音響機器・テレカ	03-3232-3001	新宿区大久保2-12-12 杉ハイム169	平川 峰子	昭42
(株)ジェイ・コミュニケーション	同時通訳・翻訳 国際会議運営	03-3435-7720	港区芝大門2-12-5-904	多田千雪	昭42
リンクルインターナショナル(株)	モータースポーツショップ	03-3223-2226	世田谷区代田4-9-18	関 日出男	昭42
久保事務所	政治評論家	03-5411-2429	港区南青山2-2-15 ウィン青山1131	久保文男	昭18
若松商事	商工経営・創業試運転コンサルタント	0429-95-0454	所沢市久米513-13	若松 昭二	昭19
(株)目耕堂	書店	0467-23-0331	鎌倉市小町2-10-1	末澤和子	昭27
プレミアム	消費者動向調査	03-3318-7575	杉並区阿佐谷南1-6-13	中川明子	昭49
カツミ堂写真機店	カメラ	03-3571-0468	中央区銀座5-9-1	藤本 節子	昭19
関口音楽教室	ピアノ	03-3993-1547	練馬区早宮3-52-2	関口 玄子	昭37
市原音楽教室	ピアノ	03-3867-9765	練馬区大泉町1-46-18	市原 綾子	昭37
光薬品(株)	薬局	0471-73-0935	柏市光ヶ丘4-2-1	村上 瑛子	昭28
打越事務所	経営コンサルタント	03-3361-7510	新宿区西新宿7-5-5 プラザ西新宿311	打越 祐	昭19
(株)清進スクール	学習塾	03-3926-4678	練馬区中村北3-23-5 NGビル3F	神部 順子	昭61
ベアーズ英会話スクール	英会話・翻訳	0298-58-0208	つくば市並木3-11-8	奥村 真知	昭50
(株)東京コスモ不動産	総合不動産業	03-3360-4321	新宿区西新宿8-14-17-1112	鹿田 快公	昭29
(株)和泉組	内装一般	03-3484-4880	世田谷区千歳台3-11-7-101	和泉 克應	昭43
(株)マーサープランナー	子供服製造	03-3479-8439	港区北青山2-13-3 榎本ビル101	稲田 吉孝	昭43

# 祝


## 第14回東京玉翠会総会



高松中学校



高松高等女学校



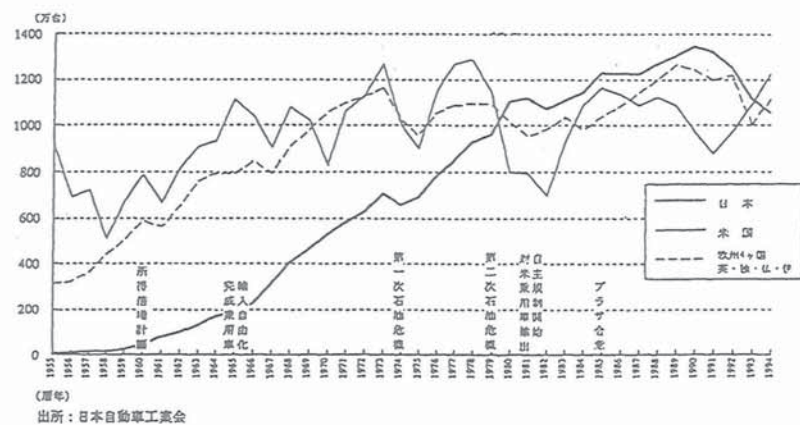
高松高等学校



間、日本の自動車産業というのは、世界の自動車の生産台数でトップを占めてきたのであります。私が日産自動車に入社いたしましたのが、1954年でございますが、この表の一つ左の年号でございますが、この頃は、表をご覧になっても分かるように0で、自動車産業というのは日本の中でそれ程伸びるかどうかということは全く分からなかった時代だったのだらうと思います。私が入った時は、大学出身者を事務系11名、技術系11名採用いたしました、「入ってもらったんだがやっってもらい仕事がない」と言うのです。それで現場の人と一緒に現場体験をしたらどうかということで現場で苦労いたしました。

非常に大雑把なことを言いますと、今世界の自動車の保有台数は、6億台であります。それで年間どれくらい生産しているかと言いますと、大体世界中で5000万台です。そのうち日本の自動車会社11社で1100万台位でございますので、大体世界生産の2割位を日本の国内で生産しているとみていただければいいと思います。

表1

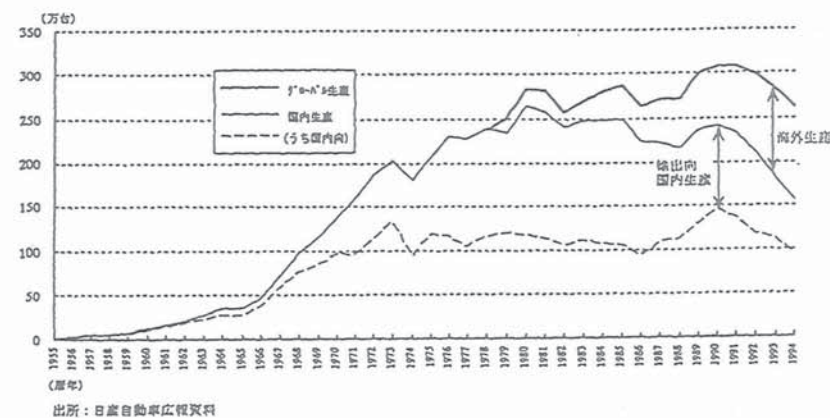


一言で言えば、60年代というのは、国内の需要を満たすために生産をしたという時代であったと思いますし、70年代というのは、日本で完成車を作ってその完成車を輸出するというに一生懸命になった時代でございます。更に80年代、90年代というのは、国際化に向けて全世界で生産を行うという、本格的な国際化の時代を迎えたのであります。日産自動車は、日本の自動車会社の中では国際化を先んじてやってきた会社の一つでございますが、現在、海外で販売しております車の3分の2を、現地で造っております。欧米の自動車会社というのは、もう70年代から、1000万台から1200万台位のところを上がったりがったり下がったりしております。こういう産業の在り方を「成熟化」という風に我々は呼んでおまして、日本の自動車産業は、非常に急速に右上がりのカーブをとってきたのであります。バブル時代の後、おそらく1000万台当たりを中心にして上下に振れて生産が変動する程度で、日本の自動車産業も「成熟化」

を迎えた段階ではないかと考えているのでございます。

次に第2番目の表は、日産自動車の1955年以降の生産カーブです。日本の全体の自動車の生産台数と、非常によく似た動き方をしております。現在、日産自動車が、日産自動車のブランドをつける車を生産している国は、世界で17カ国であります。もちろん海外で一番たくさん販売しておりますのは米国で、年間に約77万台販売しており、その77万台の内、50万台をアメリカ国内で造っております。それからヨーロッパ、アジア、大洋州、中近東、アフリカというところが大どころで、少ない所ではモロッコには年間52台販売、ミャンマー13台、トンガ1台で、そういう国も入れますと172カ国で販売しているということになります。

表2



それから、この日産自動車のカーブに特に3つの線がございまして、1994年の台数で申しますと、だいぶ不景気で落ちているのではあります。グローバルで日産自動車は262万台、国内では156万台造りまして、国内のお客様にお渡ししたのは、その内の95万台、あとの61万台を完成車として先ほど申しました172カ国に輸出した、そうお考え頂ければよいと思います。ただ、ここで是非ご承知いただきたいのですが、そのバブル崩壊後、日本の産業が苦労しているというのはどういうことかと言うと、このカーブ及び初めの日本全体の数を見てお分かりのように、1990年のピークを最後に国内、海外ともに落ちることが予測できず、1990年以降も同じように伸びるのではないかとこのふうを考えて、人も設備も物も準備したというところに、苦労した原因があったのです。アメリカも、表を見て分かるように1978年以降、日本以上の苦労の時がありました。

それから、表の3つ目は、その日本の自動車産業がどれほどの位置にあるのかということをお分かりいただくために、自動車企業のランキングを参考のために載せました。

以上が自動車に関する話でございますが、自動車に関してもう少しつけ加えさせていただきます。日本とアメリカ、ヨーロッパで一番違うところは、自動車の物理的な大きさの違いであります。一番小型が多いのはヨーロッパでありまして、ヨーロッパ人の体格が大きいのに、小さい車が80%から90%を占めています。彼らにとっては経済性が第一に重要なのだらうと思われまします。ところがアメリカという国は、車の歴史を見てまいりますと、大きい車から発達したような国でありまして、たとえば、シボレーとかキャデラック、リンカーンでもそうであります、小さい車の少ない国でございます、日本はそのヨーロッパと米国の間をいっているという感じであります。

それからもう一つ非常に大きな違いにトルコンという装置があります。これはノークラッチと言ったり、自動変速（オートマチックトランスミッション）と言ったりしますが、この装着率で申しますと、アメリカは、90%以上がトルコンの装着車であります。日本はどうかと言いますと、小型以上の車というのはほぼ100%オートマチック・トランスミッションをつけておりますが、サニー、パルサー、マーチクラスになると、マニュアルミッションで走られる方もおられます。更に、スカイラインのGTRやツードアで、「俺はオートマチックは使わない」「マニュアルで走るのが趣味だ」と言う人もありまして、日本ではまだオートマチックの普及率は75%位であります。ヨーロッパはどうかと言いますと、殆どがマニュアルミッションです。

表3 (94年・年度) (百万ドル)

順位	会社名	売上高
1	GM (米国)	154,951
2	FORD (米国)	128,439
3	トヨタ (日本)	88,159
4	D. BENZ (ドイツ)	64,169
5	日産 (日本)	58,732
6	CHRYSLER (米国)	52,224
7	V. W (ドイツ)	49,350
8	FIAT (イタリア)	40,851
9	ホンダ (日本)	39,927
10	三菱 (日本)	34,370

出所：“FORTUNE” (95.8.7)

それから需要の変化とともに、RVという車が最近増えております。このRVはリクリエショナル・ビークルと言っておりまして、主に4輪駆動で、オフロードカーと言っております。砂利道や河川敷、海岸の砂浜、スキー場までの雪道などを走れるために造ったRVが、最近急速に日本のマーケットに伸びてきております。更に、人も乗せれるが、後ろのシートを倒すと荷物もいっぱい積めるというような、ワゴン車が

最近非常に伸びてきております。これらの人気が続くかということ、自動車仲間でも大論争になっているところではありますが、おそらく20世紀の間にはそんなに減らないで今の趨勢が続くのではないかと考えております。

最後になりましたが、先輩として1、2アドバイスを皆さんに差し上げたいと思っております。一つは、我々が新入社員にいつも言っているのですが、その人の人生の方向を決める3つの重大な選択の時機がある。それはいつかと考えますと、一つは「どんな仕事を俺は一生の仕事にしようか」という選択をする時です。次に自分の人生の大部分の時間をそこで過ごす会社を選ぶというのが大きな二つ目の選択の時機だろうと思っております。3つ目は、良い家庭を持てる相手を選ぶということです。皆さんはどんな仕事をしようか、あるいは大学をどこにしようかを決める時機がそろそろ近づいているのではないかと考えます。私は、自分の一番やりたいと希望したもの、これにまっしぐらに進んでもらいたいと思うのでありますが、それがつかめなかった時、その時こそその人の人生を決める大きな選択があるのだということを決して忘れないでほしいと思っております。

それから私は今日こういう非常に光栄なチャンスに恵まれてお話をさせていただいておりますが、我々の世代というのは20世紀の人間であります。全く日本の自動車産業の発展と共に生きてきたような感じを持っておりますし、自負を持っております。しかし、21世紀の産業、あるいは日本を支えていくのは、間違いなく皆さんです。その皆さんにお願いしておきたいことは、我々も一生懸命やっておりますが、是非21世紀の日本を世界に貢献できる国、周りの国から尊敬される国にしてもらいたいということです。このことを熱望いたしまして、先輩講演の終わりにしたいと思います。

これは昨年(平成7年)10月6日に母校で催された「先輩講演会」の中でお話された内容を要約して掲載しました。



## 大歓迎を受けた梶原夫人

# 大歓迎を受けた梶原夫人

藤井 勲 (昭和16年卒)

昨年7月開催の東京玉翠会総会には、初めて梶原夫人が出席され、出席者から大歓迎を受けました。

大西会長は「梶原先輩は神様でした。今日夫人に初めてお目にかかることが出来、こんなうれしいことはありません。甲子園をめざす野球戦が香川県でも近く始まります。7月10日に高高野球部の出陣式がありますが、私は梶原大先輩のことを語って大いに励ましたいと思っています。」とご挨拶され大拍手が起こりました。

恒川先生のお話では、昭和6年頃梶原英夫氏が一高にいた時、一高と専修大学の野球試合を見られたことがあった。如何に一高が強くても大学には歯が立たないだろうと思って見ていると、梶原投手一人にキリキリまいさせられて専修大学が敗れた。その時、野球が上手であれば一高にでも入学できるのかと思われたそうである。

昭和37年頃、後に首相になった福田赳夫氏が「サンデー毎日」に「高松中学の梶原投手を何としても一高に迎え入れようと、自分が留年するのものとわず、梶原の勉強



右より、丸吉幸也氏(昭和23年卒、元野球部員) 1人おいて、中央より大西会長、平井香川県知事、梶原夫人



右より、村尾清一氏(昭和15年卒、元読売新聞社取締役、論説委員)、恒川 実先生(元高中数学教師、昭和16年名古屋高工教授、現在名古屋工大名誉教授)、和田裕代さん(旧姓 岡見、昭和34年卒) 梶原夫人



の面倒をみた一高生がいた。昔の一高には、こういうサムライがいたものだ。」と語っていたことを思い出した。

和田裕代さんの父君は兄弟8名、姉妹3名がいたそうだが、兄弟は皆高中卒で姉妹は皆県女出身で「玉翠一家」であった。

叔父の岡見吉博氏は梶原氏の一年後輩であったが、昭和3年夏には甲子園に出場して活躍。高中から早稲田大学に進み野球部で活躍。昭和6年6月14日、春の早慶戦の2回戦で7回、水原茂投手がマウンドにいる時、その意表をついて三原が劇的なホームスチールを敢行し成功させたとき、岡見吉博選手は二塁上にいた。

石井、元久両氏とも東大出身。

石井氏のお話では、「小さい時より親戚の人から梶原さんというすばらしい投手のことをよく聞いておりました。その夫人が初めて同窓会に出られたと伺って何はともあれご挨拶いたしました。」とのこと。

又石井さんと親しい元久さんは「梶原先輩のご高名は勿論承知しておりましたが、奥様には初めてお目にかかるわけで、失礼とは存じましたが、私もかつて東大野球部に籍を置いたご縁ということで、ご挨拶させていただきました。」と語っていた。

2年前の第12回東京玉翠会総会プログラム中に、「梶原大先輩のご遺族を尋ねて」と題しまして、童顔の天才選手といわれた梶原英夫氏について、藤井勲氏(昭和16年卒)執筆の随筆を掲載しましたが、昨年の第13回東京玉翠会総会には、梶原秀子夫人にご出席をいただき大歓迎を受けられました。その時の様子を藤井氏が報告してくれました。



左 梶原氏のひとり息子孝英さん  
右 英子夫人



右より、石井 全氏(昭和33年卒)、梶原夫人、1人おいて元久正美氏(昭和35年卒)



## 出演者の横顔



藤原清登 (昭和47年卒)

ニューヨークの街は22年前、私が住みはじめた時より綺麗に安全に、また少々、静かになった様な気がするが依然、自由な夢に向かって動いている。私のベース（コントラバス）君も、高松高校の敷地内、南西にあった小さな部室時代からずーっと夢に満ちた自由を探し続けている。色、形、音色こそ変って来たが、私の内のベース君は同じである。今の彼も250年前、南イタリアのナポリに生まれて以来ずーっとそうだと思う。外国に来て特にそうになってきたらしい。彼は50年前にミラノからニューヨークに来た。また彼の親友で同じアパートに住む弓氏（弦をギコギコするあの弓である）は30年代にパリに生まれた生粋のパリっ子である。彼らが愛用する弓に張る毛はモンゴルの馬のシッポ、それにつける松ヤニはスウェーデンからわざわざ来ている。そして今ベース氏が好んで音を出してくれるのに使っている弦は、オーストリアとドイツとイタリアの混血だそうだ。

何のために音楽をするのですか???

とよく聞かれる。その時私たちはみんなそろって迷わずに“共存感をお互いに認識するためだといつもどこでも歌っている”。宇宙はたくさんあると聞くが地球はどうしても一つではなからうかと思えてならない。ベース氏によるとMr Beethovenもそう語っていたとの事である。(Love & Peace & R & R)

この取材に協力していただいた方々 Maestro Gagliano Premier archetier Fétique Doktor Thomastik Doktor Pirastro みなさん本当にありがとうございました。



## プロフィール

### ・藤原清登 (47年卒)

1972年 高松高校卒業

1972年 東京芸大器楽科入学

1974年 渡米し、バークリー音楽院入学

1980年 ジュリアード音楽院入学、84年大学院を経て卒業。MG 4を結成。メンバーは、ケニーギャレット (sax)、ピーター・マディソン (p)、福家俊介 (ds)。なお、福家俊介も高高48年卒。

1987年 デビューアルバム「マンハッタン・グラフィティ・フォー」録音、発売。

1990年 二作目「マンハッタン・タンゴ」録音、発売。

1992年 三作目「60マイルス・ハイ」録音、発売。

この他、度々来日ツアーを行い、また、NHK-TV番組のテーマ、キーコーヒーなどのCMを作曲、現在、ニューヨーク在住。

### ・Swingin' Wonderlannd JAZZ Orchestra

(スウィングン ワンダーランド ジャズ オーケストラ)

1991年に香川芸術フェスティバルのジャズ部門において、香川の実力派ミュージシャンで結成された、スーパー・ジャズ・オーケストラ。バンマスは、関元直登 (Tp) 氏である。

今年1月には、ニューヨーク遠征を実施。アメリカの新聞にも大きく取り上げられた。平成9年に行われる「第12回国民文化祭香川」では、ハービー・ハンコックやジョージ・ベンソンとの共演を予定。今年11月には、「秋吉敏子＝ルー・タバキン・ピック・バンド」との共演も企画中。

メンバーは、レギュラーが30名（転勤で休止中の者も含めると50名）、うち半数が高高出身者。メンバーの中には、プロとして活躍中の者もいる。今回、出演するメンバーは、全員高高卒業生。

### ・田中純子 (大廣)

観音寺生まれの高松育ち

国立音楽大学器楽科卒業

原口歌子、吉田文子氏にピアノを星野三重子氏に声楽を学ぶ

1995年 第13回東京玉翠会女性コーラスの伴奏をする。

1996年 チェリスト藤沢俊樹氏とコンサート出演

## 「囲碁同好会」の旗上げ

井上 榮 (昭和33年卒)

何時の頃だったか大西昭一郎君(玉翠会事務局長/33年卒)が、「玉翠会の横糸は大変強いが、縦糸をもっと充実して、三田クラブや一橋クラブのような組織を組み立てていきたいね」と熱い想いを話していたことがありました。その後彼は事あるたびにその意向を披瀝して、先ずゴルフ同好会が発足したのです。

続いて囲碁同好会の世話役として私にお鉢が廻って来、不承不承お引き受けすることになり、ここに「囲碁同好会」が誕生しました。

第一回の大会は平成7年9月30日に開催しました。幸い第12回総会(当番幹事池上晴英君/45年卒)で作成された出席者名簿の趣味欄をベースに、ご案内を差し上げましたところ、14名のご参加をいただき、感激のうちに開催することができました。

続いて第二回大会は平成8年3月30日、20名の参加者があり、宮井仁之助会長におねだりして、賞状と立派な楯をご寄贈していただいたので、本当に盛り上がった楽しい大会になりました。さらに今回より丸田晃先輩(24年卒)と、横田義直君(35年卒)が自らお世話役を買って出てください、磐石の体制が整いました。「案ずるより、生むが易し」お引き受けした時の心配など消え、いつか100人規模の会を開きたいと夢見ています。

第一回と第二回出席者の顔触れが半分ちかく入れ替わったのもうれしいことでした。特に前回出席で今回ご欠席の方々は、一様に会の成功と、今回出場出来ぬ悔しさの添え書きは、非常に心暖まるものがありました。

幸にも第14回総会のプログラムでご紹介させていただく機会を得て大変うれしく思います。次回は今年9月に開く予定です。お読み下さった囲碁愛好家の皆様、是非世話役までご一報下さい。必ずメンバーとしてご案内状を差し上げます。皆様の貴重なご意見をもとに、より良い同好会作りに励みます。同窓の輪が広がり、ますます心豊かになることを念じつつ……

### ご入会連絡先

横田義直

- <自 宅> 国分寺市泉町3-16-3-803
- <電 話> 0423 (23) 2288
- <勤務先> 日本信号与野工場鉄道信号技術部リニア鉄道P J
- <電 話> 048 (859) 2900 (F A X同じ)





## 紹介・同好会

# 「高 高 神 田 会」

岡崎 洋（昭和37年卒）

昨年の11月17日、神田にわが母校の仲間の会が誕生した。

高高神田会である。

1回目の会合では、久保先輩の創立記念講演「太陽と緑と命の不確かだが不思議な関係」と題する太陽黒点についての講演があった。

今年の4月12日には、2回目の会合を開き、吉田先輩の「オビ（さかな）」の講演をして戴いた。講演と言っても、同窓の仲間の会なので、天ぷらなどを食ひ、酒を飲みながら、リラックスして話を聞く。しかも、通常の講演会と違って、分からないところは直ちに質問し、議論をし、場合によっては脱線するもヨシ。形式でなく実質を求める、いわば、質実剛健スタイルとでもいうべき会合である。

と大上段に言う程のこともないが、言ってしまうと、「呑み食いしながら高松弁でしゃべる近所の寄合」と言った風でもある。

この会の発端は、昨年夏、私が偶々仕事場が近所である久保先輩（27年卒）にお屋をご馳走になったことにある。後輩というのは、唯、後輩と言うだけで、先輩からタダで鮫が御馳走になれると悦に入り、その嬉しさを弾んだ話は、この神田界限には母校を同じくする者が多数おるんと違う（ちやう）か、という話になり、更に、近所で働いている同じ母校の仲間らで飲み食いをする会というのは面白そうだという話になった。私は馳走とビールのおかげで、調子に乗って相槌をうち、先輩が、じゃ、そういう会を作ろうと言われても、のんびりと相槌をうっていた。

ところがである、突然、先輩曰く、「で、お前が手配しろ」。

えっ、と驚いたが、とき既に遅し。何と言っても先輩の命令であり、寿司を御馳走になっている手前もある。私としては、唯、はい、分かりましたと答える他ない。

そこでメンバー集めである。会のメンバーには基本的には神田界限に勤務している者としたが、「神田ではないが近所と言えば近所やし、オモロそうやから参加させていたあー」と申入れがあった者については、まあエエカということで、参加することになり、47年卒の神田君などは神田に勤務している訳ではないが、名前が神田

な、だから入会資格があるはずや、という訳の分ったような分からない理由で参加することになった。女性は3名が参加しているが、女性の場合には神田もなにもない。ともかく入会が許される。このように入会資格も極めてエエカゲンである。

会にはまだ役員がいない。岩崎君（49年卒）が経理役をかって出してくれているので、彼は、会の唯一の役員である。

第1回目の寄合には16名が参加。一番の若手は昭和51年卒の松永君、年長は27年卒の5人の先輩（久保、佐藤、林、宮本、吉田の各先輩）であった。

2回目の会合では15名が出席。若手は、61年卒の伊達君、ついで56年卒の三野君で、27年卒の先輩とは30年もの隔たりがある。

高高的の四半世紀の歴史が凝縮した会でもある。

会の講演の後は雑談である。これがまた、小学校は？中学校は？住まいは？そうすると近所にタバコヤがあって、そのタバコ屋の娘がどうの、とかのローカルな話、共通する友人の発見とかで、田舎者同志の大変な盛り上がりを見せる。

そんな会合を「寄合」として持つのが我々の会である。

2回目の会合には、佐藤先輩のお陰で全員みやげをもってニコニコ顔でもあった。

我々の一つの夢は、みんなで神田明神の祭りに高高神田会のハッピーを着て参加することである。第2回の会合の終わりに、その為に、その資金作りをしようということになった。資金作りは、2回の会合の会費余剰金を利用して、久保先輩が、同じ27年卒の競馬評論家でもある平尾先輩の意見を聞いて、馬券を購入することになった。

しかしである。やはり、このようなことがウマクいくはずがない。見事に、会の余剰金は、泡と消え、今年の神田祭り参加は夢のままとなった。

次回の会合には、このプロジェクトの失敗について大いに議論が沸騰するだろう。

高高神田会といっても、高中、県女の先輩も歓迎の会です。この名称も玉翠神田会よりも言いやすいこと、高高神田会を「たかだか神田かい」と読む人もいて、面白いと言うことでこう通称しています。

ということなので、神田に勤務する物好きな同窓諸氏、神田に歩いていけるので参加したいという好奇心溢れる同窓の皆さん（健脚ならば千葉県からだって参加できなくもない）、ご一報下されば、次回のご案内を差し上げます（次回会合は、伊達君の「インターネット」の話の予定です）。

連絡先（文責）37年卒

岡崎 洋

紹介・同好会

東京玉翠会ゴルフ同好会のご報告

代表幹事 打越 祐 (昭和19年卒)

平成5年の秋、中村文俊君(昭和20年高中卒)らが中心になって、首都圏在住の玉翠会員でゴルフコンペをやってみたいということで、昭和の各年代卒業生に声をかけ、準備会を兼ねてクラブを振ったのが始まりだったようです。

第1回東京玉翠会ゴルフコンペが開催されましたのは翌平成6年5月28日に下秋間カントリークラブでした。参加者36名中女性が3名、卒業年次も昭和10年代から50年代に及ぶバラエティで、第1回に相応しい発足となりました。

第2回は平成7年5月27日、鶴ヶ島カントリークラブで、33名の参加者はすべて男性でしたが、異色は昭和6年高中卒の松本俊英氏で、83歳とはとても思えない矍鑠ぶ

りて飛距離も歩き方も若い者顔負け、さらに驚いたことには小金井のご自宅からいつもゴルフバッグを担いで来られるとのことでした。残念なことに松本氏はこの4月に高松に引越され別紙のようなご挨拶状を頂戴しました。

第3回は平成7年11月18日、江戸崎カントリークラブで、総勢27名、うち紅一点小島豊子様(昭和43年卒)の参加を得ました。松本老も元氣なお顔を見せられ第1組の一番バッターで颯爽とスタートされました。相変わらずクラブを担いでおられるので帰りを車にお誘いしましたが、自宅まで送って貰っては困ると固辞され、西武線の東伏見駅でお別

陽春の候 貴家益々ご清栄の段お慶び申し上げます。さて私共 都合により、去る三月十五日に本籍地の左記の住所に転居いたしました。小金井在住三十余年の間 皆様には一方ならぬお世話になり厚くお礼申し上げます。今後は 郷土の海山と親しみ、頑張ってお見舞い申し上げます。変わらぬご交誼の程お願い申し上げます。又当地へご来賓の際は立寄り下されば幸甚に存じます。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ転居のご挨拶といたします。平成八年四月吉日

体リ動く限りゴルフに打込んで  
みまわりたい、当地のコースご利用  
り場合は何なりと申し付け下さい。

松本俊英

れしました。

第4回コンペは来る平成8年5月26日に、北武蔵カントリークラブで開催されることになりました。

現在のところ会員名簿は別紙のとうりですが、各卒業年度ごとに同好者を誘って頂いてますます会の輪を広げ、老若男女の楽しい集いを賑やかにして頂ければ幸いと存じます。

東京玉翠会ゴルフ同好会の手並みの程を知って頂くために、恥を忍んで第三回コンペの成績を報告させていただきます。

第3回東京玉翠会ゴルフコンペ報告

1. 日 時 : 平成7年11月18日(土) 9:01 アウトイン 同時スタート
2. 場 所 : 江戸崎カントリー倶楽部(茨城県) 東コース
3. 天 候 : 快晴、微風、日中気温18°C (言い訳のネタは一切なし)
4. 成 績 : 下記のとうり(新ベリア方式による)

アウト組								イン組							
氏名	卒業	7th	4th	2nd	1st	合計	平均	氏名	卒業	7th	4th	2nd	1st	合計	平均
<b>第1組</b>								<b>第1組</b>							
松本 俊英	6	53	52	105	28.8	76.2	10	木下 丞	14	53	56	109	28.8	80.2	22
打越 祐	19	48	50	98	22.8	75.2	5	井関 賢治	29	52	59	111	30.0	81.0	25
岩崎 昭宏	49	49	58	107	26.4	80.6	24	鈴江 正明	49	52	46	98	21.6	76.4	11
北村 寛孝	49	47	47	94	15.6	78.4	17	松川 修三	49	46	47	93	15.6	77.4	13
<b>第2組</b>								<b>第2組</b>							
中村 文俊	20	47	53	100	24.0	76.0	8	藤沢 恒代	23	43	51	94	20.4	73.6	8
久保 醇治	27	46	53	99	20.4	78.6	18	井上 栄	33	53	53	106	30.0	76.0	9
小島 豊子	43	50	50	100	25.2	74.8	4	渡辺 智樹	45	39	51	90	15.6	74.4	8
岡本 尚佳	53	46	47	93	15.6	77.4	14	小山 宏記	53	54	52	106	28.8	77.2	12
<b>第3組</b>								<b>第3組</b>							
丸吉 幸也	24	48	48	96	20.4	75.6	6	七条 俊政	25	46	49	95	14.4	80.6	23
藤原 典雄	35	55	56	111	30.0	81.0	8	三崎屋義正	34	45	57	102	19.2	82.8	8
柏原 充男	46	56	58	114	36.0	78.0	15	吉田 雄二	37	48	47	95	15.6	79.4	21
綾田裕次郎	53	45	44	89	14.4	74.6	3	二川 和之	47	44	57	101	22.8	78.2	16
<b>第4組</b>															
前田 道則	26	46	52	98	19.2	78.8	19								
堀本 国男	47	58	56	114	34.8	79.2	20								
綱内 博之	47	48	46	94	18.0	76.0	7								

5. 表 彰
- |     |       |          |                         |
|-----|-------|----------|-------------------------|
| 優 勝 | 藤沢 恒代 | 18位(当日賞) | 久保 醇治                   |
| 準優勝 | 渡辺 智樹 | ブービー賞    | 藤原 典雄                   |
| 3 位 | 綾田裕次郎 | メーカー賞    | 三崎屋義正                   |
| 4 位 | 小島 豊子 |          |                         |
| 5 位 | 打越 祐  | ドラゴン賞    | 綱内 博之、綾田裕次郎、三崎屋義正、小山 宏記 |
| 7 位 | 綱内 博之 | ニヤピン賞    | 前田 道則、綾田裕次郎、吉田 雄二、吉田 雄二 |
| 10位 | 松本 俊英 | ベスグロ賞    | 綾田裕次郎                   |
| 15位 | 柏原 充男 | 犬 被 賞    | 二川 和之                   |
| 20位 | 堀本 国男 | 小 被 賞    | 松川 修三                   |
| 25位 | 井関 賢治 | 水 平 賞    | 北村 寛孝                   |



## 関西玉翠会の現況

関西玉翠会平成8年度幹事 渡辺勇二郎 (昭和40年卒)

第14回東京玉翠会総会が開催されるにあたり、心よりお慶び申し上げます。

また、平素は関西玉翠会の活動に一方ならぬご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当京阪神地区におきましては、昨年1月阪神淡路大震災が発生いたしまして、多くの会員の方々が住居の全損、半損等の被害を受けられました。

復旧へ向けての各方面よりの様々な支援活動や、被災された方々の努力により、ほぼ平常の生活に戻りつつある事をご報告申し上げますと共に東京玉翠会の会員の皆様からの温かきご支援に対し、紙面をお借りしてお礼を申し上げます。本当に有り難う御座いました。

ここで関西玉翠会の活動の歩みにつきまして概略をご紹介します。

1. 母校70周年事業 (昭和38年) に際して、玉翠会本部からの支部結成依頼がありました。それを受けて関西電力・芦原会長 (当時)、辰己商会・太田会長 (当時) が中心になり会員の皆様に呼びかけられ、心齋橋の「東天閣」で京阪神支部の第1回公式な集まりが行われました。
2. その後毎年心齋橋の「東天閣」で開催され50人前後の会員が参加されておりました。支部会長は当初より芦原先輩に願をしておりました。
3. 高中部会の先輩から「そろそろ高高部会の方で事務局をする様に」という依頼があり、昭和52年頃より榎野先輩を事務局長に昭和32年卒のメンバーの方々に56年までお世話をいただきました。
4. その後、総会事務局の「卒業年次持ちまわり制」という案が浮上。昭和26年卒 (高高第2回卒) の先輩が昭和57年度総会事務局を担当。以後今日まで「卒業年次持ちまわり制」が続いており、50才になれば年次幹事になるという事になっております。
5. 平成6年に玉翠会京阪神支部から関西玉翠会に名称を変更11月第1回総会が開催されました。この総会において永年にわたり会の運営にご尽力頂きました芦原会長が勇退され、関西玉翠会の名誉会長に就任され、会長に藤井先輩 (昭和18年卒日立造船社長現同会長) が就任されました。
6. 晩翠会の方々が参加される様になりましたのは、昭和55年からです。なお、晩翠会では、毎年6月に総会を持たれておられます。(今年は6月9日に開催されました)

さて、平成8年度は、3月16日の年次幹事会での引き継ぎにより、昭和40年卒の私達が年次幹事を担当する事となり、現在10月5日の総会開催に向け、昭和39年卒の先輩達のご指導を頂き、また41年、42年、43年の幹事の方々ともご相談しながら準備に取り組んでおります。

その中で、東京玉翠会の運営の方法には多くの学ぶべき点があり、大いに参考にさせて頂いております事、この場をお借りしてお礼申し上げます。

- ・今年度より11年まで同一会場で開催する。
- ・開催時間を夕方に変更、各年次ごとの二次会を行ない易くする。
- ・社会人予備軍の大学生諸君にも積極的に参加を呼びかける。
- ・学年、世代を越えた親睦の場を - 趣味の同好会の開催を呼びかける。

私達は、4つの分科会に別れ、出来るだけ多くの40年卒のメンバーで進めていきたいと願っております。

- ・コミュニケーションチーム (学校、玉翠会本部、各地玉翠会等との連絡)
- ・エディティングチーム (各年次幹事への報告、当日配布の総会資料作成)
- ・コレクションチーム (広告、寄付等のお願い)
- ・イベントチーム (総会当日のイベント企画立案、進行)

戦後生まれが初めて担当させて頂く総会です。先輩達が作り上げた伝統ある同窓会を受け継ぎ新しい息吹もちょっぴり加わった、楽しい総会になればと思っております。

東京玉翠会の会員の皆様方も、ぜひ参加下さいます様、ご案内申し上げます。

最後になりましたが、東京玉翠会の益々のご隆盛と会員の皆様の今後のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

関西玉翠会第三回総会日時

平成8年10月5日 (土) 16:00~18:30 場所

大阪帝国ホテル



高高40年会・(平成8年3月年次幹事会后)

## 岡山玉翠会の歩み

岡山玉翠会事務局長 入船 健一

第14回東京玉翠会総会が盛大に開催されますことを、皆様とともに心からお慶び申し上げます。

岡山玉翠会は、昭和54年に東京・関西玉翠会に続いて全国第3番目の支部として発足いたしました。初代会長は篠原清彦（昭和6年卒業）先生でした。当時、既に活発に活動していた香川県人会に参加していた母校の先輩たちが相談して、岡山にも大勢の同窓生がいるのだから支部を作ろうじゃないかと云うことになり、創立の準備に取り掛かりました。それはあわただしい作業でした。まず、本部発行の会員名簿から岡山関係の人を捜し出して住所、氏名そして電話番号を確認しながらの往復はがきの宛名書きでした。その総数は5百枚くらいはあったと記憶していますが、数人の世話係の人が夜遅くまで頑張りました。初めての試みであり、はたして何人くらいの方が集まるか心配いたしました。

勿論、創立総会の開催月日、開催場所等は事前に母校の松野先生と玉翠会本部に何回かの打ち合わせと、お願いをして決定していましたので返信はがきの到着を待つばかりです。このことについての問い合わせは沢山ありましたが、総会への参加は少なく仕方なく世話係の人にはたびたび集まっていたいただき、欠席通知の方に電話と手紙で一人ひとりへ出席してくれるようお願いしてなんとか会員、約60名により11月25日に母校からは、光藤校長先生、玉翠会本部役員など来賓の御出席をいただき創立総会を無事開催することができました。懇親会では卒業以来、何十年ぶりに始めて再開した人たち『大手術で何度か死線をさまよったが、お蔭で元気になったんで…』、『それはよかったなぁ』と、周囲を気にしない讃岐弁の輪がいくつもできて予定の時間を大幅にオーバーしたが最後に高中・県女・高々の校歌を高らかに合唱してお開きになりました。

総会で選出された役員と卒業年度別に決められた幹事による反省会では、開催準備は大変であったが出席した人がみんな『来て、楽しかった次回は欠席した同級生を誘いたいけど何時になるか』と、いう声が多かったので総会は毎年開催することと、

篠原会長の提案で機関紙の発行が決められました。

総会は、毎年10月か11月に開催していますが本州と四国は瀬戸大橋で結ばれ、高松岡山間はJR快速マリナーで一時間に短縮されて四国方面からと京阪神からも参加してくれています。また、機関紙は『岡山玉翠会だより』として植田 敬（昭和22年卒業）先輩に担当いただき年2回発行しています。

昭和56年からは会長に藤井康宏先輩（昭和26年卒業）が就任して昭和63年まで本会発展のために御尽力いただきました。第10回総会を機会に会長は岡大医学部第一内科教授の辻 孝夫先生にバトンタッチされて現在に至っています。

辻会長は、各会員がそれぞれの分野で活躍することと、会員相互の親睦を深められるようにあらゆる機会に会員一人ひとりを激励されています。



平成7年度 岡山玉翠会 総会 平成7年10月14日 於 岡山プラザホテル



各地の玉翠会だより



## 徳島玉翠会の現況 ～ご盛会を願って～

徳島玉翠会会長 松浦 健司

地球温暖化というのが嘘のような厳しい冬と余寒がやっと終わり、例年より遅れ気味だった桜がようやく散ったところにごあいさつを書いていますので、7月中旬に開く東京玉翠にご参加の皆様方への適切なごあいさつの言葉が浮かびません。

何はともあれ、首都圏で日々ご活躍の皆様、ご清祥のことと拝察しつつ徳島からごあいさつを申し上げます。

本年度総会のテーマは「集えば青春…ふとく あつく ながく」だと伺いました。さすがに柔軟な発想、キレモノぞろいの東京玉翠会。青春まっただなかの諸姉、諸兄の集う会の様子を脳裏に浮かべ「なるほど、ふとく、あつく、ながくーとはうらやましい限り。これぞセイ（何偏の字？）春」と妄想をたくましくした次第であります。

冗談はさておき、徳島玉翠会の近況をご報告します。

高松高校百周年の年を記念して結成した当会は、間もなく丸三年を迎えます。本来でしたら、締め切りを少し延ばしていただいても5月の総会の模様を皆様にお伝えできるはずだったのですが、本年度から総会の時期を秋にずらしました。どうも5月総会は4月新年度のスタート直後の忙しい時に準備をすすめなければならないし、直前に大型連休があるのも何かと支障になりました。また、6月の株主総会を控えあわただしい役職の方も少なからずいらっしゃるのでは、他地区の玉翠会にならって、徳島も秋の総会に改めたわけです。各玉翠会の総会と重複しないよう、ただいま期日を考慮中です。

徳島の会員に向けては、総会の日程変更のお知らせも兼ねて、懸案事項であった会報を発行するための準備を目下進めています。夏ごろには待望の第1号紙を届け、以降できればせめて年2回発行できるだけの体制を整えたいと思っています。

もし、東京玉翠会総会までに会報が発行できましたら、会場にお届けします。

東京、関西、岡山各玉翠会に比べ規模も小さく、歴史も浅い徳島玉翠会ではありますが、「友・和」をモットーに着実な歩みをと心掛けております。皆様方のご支

援、ご指導をよろしく申し上げます。

終わりにになりましたが、東京総会のご盛会と、会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



同窓会では初めて(?!)

## インターネットに、東京玉翠会の ホームページを開設!

高高インターネット研究会

1 最近、新聞でもインターネットの記事のない日はないくらいで、世のおじさんたちも、インターネットでなんやと知っているだけでは済まなくなっている昨今です。

東京玉翠会でも、今年の第1回幹事会で、総会幹事学年(47年卒)から、玉翠会総会の動員対策の一環として、インターネットに東京玉翠会のホームページを開設することを考えていると報告したところ、たちまちのうちに、東芝の頼則さん、東京理科大教授の喜岡さん、音頭取りの弁護士の岡崎さん、東京農工大ドクターの伊達さんと、総会幹事学年の私(土居)が集まり、高高インターネット研究会が、突然発足しました。

そして、第1回高高インターネット研究会が平成8年4月9日に開かれ、ホームページに音や動画を載せようとか、各学年が推薦する歴代美女列伝をつくらうとか、好き勝手なことを言って大いに盛り上がったのでした。

また、研究会の委員長は、先日の幹事会の後、東京玉翠会のホームページを一人でつくって一同を驚かせた、伊達さんに決まりました。

2 このようにしてなんとなく発足した高高インターネット研究会ですが、なんでそんなもん、つukらないかんのや、という方もいらっしゃると思います。実際、企業のホームページなどは、とにかくバスに乗り遅れるなということで作っただけで、ホームページをつくってなにをしたいのかが不明確なものも多いのが実状です。

これに対して、わが東京玉翠会のホームページは、インターネットの特性を生かした、極めて実用性の高いものであると自負しています。

というのは、同窓会というものは、通常、年一回集まるだけで、それ以外にはとくに定期的な連絡網もなく、あそこにいけば高高出身の誰かがいるという場所もない団体です。それだけに、そこにいけば高高のことがすべて分かるとか、そこを通じれば、卒業生等に連絡ができるという場があれば非常に便利であり、交流も深まると思います。

その意味で、インターネットでホームページを開くことにより、高高及び東京玉翠会の情報をすべてそこに集め、またそこから情報を発信し、そこをみれば高高関

係及び東京玉翠会関係の情報がすべて分かるようになれば、とても素晴らしいことだと思います。

それだけではなく、同窓会は、横のつながりは強いけど、縦の関係は希薄なことが多いのですが、ホームページを通じて、同学年だけでなく、縦の関係もつくっていくことも可能と思います。

もっとも、高高インターネット研究会自体は、最初にそのような目的があって発足したのではなく、なんかおもしろいことやろうということから集まった、遊び集団というのが実態に近いですが…。

3 現在のところ、ホームページは、香川県地域情報化推進協議会が運営する「かがわネット」に開設しています。

ホームページの内容としては、次の情報が掲載または掲載予定です。

- ・東京玉翠会の第14回総会の案内
- ・各学年度の卒業生のページ
- ・同好会(ゴルフ、囲碁、テニスなど)の案内や同好会便り
- ・各地の玉翠会だより
- ・高高出身者で活躍中の人達のページ

今後は、同窓会のメールアドレスの整備(メールで東京玉翠会総会の案内などを行うため)、海外赴任者のメールアドレスの整備(海外赴任経験者から、高高出身者が近くにいることが分ければ心強いという意見がでたので)などを考えています。

そして、将来的には、高高全体のホームページをつくり、東京玉翠会は、その一部となることを構想しています。

4 維持管理については、当面は、委員長である伊達さんが行っています。従いまして、各学年やサークルなどでホームページを作りたい方は、伊達さんに連絡して下さい。

研究会は、不定期に神田周辺で集まっていますが、あれもやりたい、これもやりたいという構想のみが先行しており、それを具体化する技術者が少ないので、興味のある方は、ぜひ伊達さん宛のEメールか、わたし宛に電話等でご連絡下さい。

ホームページのアドレス <http://service.kagawa-net.or.jp/gyokusui/>

メンバー 委員長 伊達(61年卒) [date@cc.tuat.ac.jp](mailto:date@cc.tuat.ac.jp)  
頼則(34年卒)・岡崎(37年卒) 喜岡(37年卒)  
中山(H2年卒)・土居(47年卒)

# 母校の後輩に音楽を贈ろう

— 林 康子記念音楽ライブラリーの設立 —

我々高高37年卒の仲間に、世界のオペラ会のプリマドンナとして大活躍をしている林康子さんがいます。

一昨年の東京玉翠会の総会で、我々は林康子さんのリサイタルの切符とCD・写真集を会場で販売させて戴きました。その利益を基礎にして、母校に「林康子記念音楽ライブラリー」を設け、後輩諸君に、世界を舞台に音楽で活躍している先輩がいることと音楽の素晴らしさを知って欲しいと考えました。

売上利益と仲間の基金で十数万円集まり、高松の仲間に母校の音楽の先生と話をして貰いましたところ、音楽関係の図書よりも音楽機器・ソフト自体の方が良いことが分かりました。地元の仲間が調査した結果、大型テレビプロジェクション、レーザーディスク、スピーカー、ビデオ、マイクなどの音楽機器のシステムで70万円程が必要だということが分かりました。

そこで、急遽、東京だけでなく、高松でも関西でも37年卒の仲間で更に募金し、仲間の会合の会費の余剰金をこの基金に入れ、更に林さんの家族の方からも寄付を戴き、昨年春過ぎにようやく目標額が達成できました。

そして、昨年8月末には、2学期から後輩諸君に是非とも素晴らしい音楽を聞いて貰うべく、音楽機器一式とソフトを贈呈することができました。

音楽ソフトは「林康子記念音楽ライブラリー」ということで、まずオペラ関係のLDを中心に贈りました。

今後は、このライブラリーを更にクラシック音楽のLD、CDなどのソフトを充実し、後輩諸君に豊かな音楽に触れて貰いたいと考えています。

その為に、今年からも玉翠会の会場でも募金活動をしていきたいと思っています。

皆さん、これまでのご協力、ご支援本当にありがとうございました。

皆様のご支援のお陰で、音楽ライブラリーが設立できましたことを感謝を込めてご報告申し上げますと共に、今後のこのライブラリーの更なる充実、発展の為に、今後も、引き続き「母校の後輩に、音楽を」のプロジェクトへのご理解、ご協力を心から願います。

(37年卒幹事 喜岡・岡崎・須永)

## 高松中学校校歌

(大正4年9月制定)

作詩 藤井 静夫

作曲 安田 俊高



あーさひかがやくやしまやま さざなみ  
よする たまもうら へーいわみなぎるそのひび  
きせーいきあふるるそのひかり わがまな  
びやにーみちみちて いそしむけんじ  
いっせんよせひるがへせー

- 一、朝日輝く屋島山  
小波寄する玉藻浦  
平和漲る其の響  
生気溢るゝ其の光  
我が学舎に充ち満ちて  
いそしむ健児一千餘
- 二、御稜威と共にいや高く  
朝夕あふぐ碑は  
日嗣の皇子の行啓の  
千代に朽ちせぬ記念なる  
奮闘努力の健男児  
ゆめな忘れそそのかみを
- 三、巖冬霜雪色かへぬ  
紫雲の松を名に負へる  
我が中学の健児等よ  
堅忍不撓功遂げて  
屋島山頭いや高く  
名誉の旗を翻へせ

# 高松高等女学校校歌

~~~~~\*~~~~~

(大正3年9月14日制定)

作詩 小原 虎一

作曲 内藤 蝶

みれどもあかぬたまものうらち  
ひろのそこにしづくなるそ  
のしらたまのうるはしきき  
よきこころをみがかむみがかむを  
とめわれあともめわれ

- 一、みれども飽かぬ玉藻の浦  
千尋の底にしづくなる  
その白珠の麗はしき  
清き心をみがかむ  
みがかむをとめわれ
- 二、朝夕仰ぐ屋島の山  
峰の上はるかにならび立つ  
その山松の色かへぬ  
高き操を守らむ  
守らむをとめわれ
- 三、開くる御代の幸おほき  
身にはつとめもさはなれば  
うら若き日をたゆみなく  
をみなの業を習はむ  
習はむをとめわれ
- 四、いや栄えゆく皇国の、  
生ける効ある御民ぞと  
仁慈あまねき大君の  
みこと畏み盡さむ  
盡さむをとめわれ

# 高松高等学校校歌

~~~~~\*~~~~~

(昭和26年12月17日制定)

作詞 河西 新太郎

作曲 芥川 也寸志

con brio (♩=108)

せいきあらたなひにはえてあさぐもにおう  
やしまやま おまゆきよきわこうどが  
こうがくのねんゆるぎなくはつらつこそ  
るいきをみよよ

- 一、世紀新たな陽に映えて  
朝雲匂う屋島山  
おお眉清き若人が  
向学の念揺ぎなく  
澆刺拳る意気を見よ
- 二、平和かがやく波よせて  
鏡と澄める玉藻浦  
おお純潔の若人が  
真理の道を究めゆく  
独立自主の熱意見よ
- 三、仰ぐ紫雲の松風に  
雪持笹のさみどりに  
おお希望わく若人が  
自由と愛の血に燃ゆる  
わが高高の自治を見よ

高松高等学校  
朝日輝く（校友会の歌）

~~~~~\*~~~~~

あ さ ひ か が や く や し ま や ま さ  
 ざ な み よ す る た ま も う ら へ い わ み な  
 ぎ る そ の ひ び き せ い き あ ふ る る そ  
 の ひ か り わ が ま な び や に み ち み ち て い  
 そ し む け ん じ い っ せ ん よ

二、  
 厳冬霜雪色変えぬ  
 紫雲の松を名に負える  
 我が高松の健児らよ  
 堅忍不撓功遂げて  
 屋島山頭いや高く  
 名誉の旗をひるがえせ

一、  
 朝日輝く屋島山  
 さざ波寄する玉藻浦  
 平和みなぎるその響き  
 精気あふるるその光  
 我が学舎に満ち満ちて  
 いそしむ健児一千余

(注) 校友会の歌は、これまで「作曲荒井三郎」として掲載してきましたが、第12回の本会誌掲載インタビューにおいて菊村紀彦氏が「作曲大中寅二、編曲荒井三郎」と発言されているため、今回は、作曲者名を削除いたしました。

ふるさと

- うさぎ追いし彼の山  
小鮎な釣りし 彼の川  
夢は今もめぐりて  
忘れがたき ふるさと
- いかにいます 父母  
つつが無しや友がき  
雨に風に つけても  
思い出ずる ふるさと

ここは讃岐か

- ここは讃岐か 高松街か  
高松街なら中学は高中
- 中学高中の 書生さんは  
度胸一つの男伊達
- 度胸一つでバンド(明善)の前を  
歩いて行きます作業服で
- 作業服なら 高中の育ち  
ポロは俺らの旗印
- ポロをまとえど 心は錦  
どんなことにも恐れはしない
- どんなことにも 恐れはせぬが  
可愛いあの娘にゃかなわない
- 可愛いあの娘は いつでも捨てる  
国のためなら命までも
- 命捨てれば 名前が残る  
中学高中の名が残る  
ついでに 俺らの名も残る

高高 高高

- 高高 高高 高高 栄えあるその名  
高高 高高 高高 我等が母校
- 高中 高中 高中 栄えあるその名  
高中 高中 高中 我等が母校
- 高女 高女 高女 栄えあるその名  
高女 高女 高女 我等が母校
- 高高 高高 高高 栄えあるその名  
高高 高高 高高 我等が母校

お玉杓子

- お玉杓子は蛙の子  
なまずの孫ではないわいな  
それが何より証拠には  
後で手が出る足が出る
- 見よや高中の健男児  
見よや高高の健男児  
腕をふるうはこの時ぞ  
フレー フレー  
フレー フレー フレー

# 東京玉翠会会則

## 第一章 総 則

(名 称)

第 1 条 本会は東京玉翠会という。

(目 的)

第 2 条 本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期することを目的とする。

(事 業)

第 3 条 本会は前条の目的を達するため次の事業を行う。

- (1) 会員相互の連絡、親睦を図るための会合、行事
- (2) 会報、会員名簿の発行
- (3) 母校の発展に寄与すると認められる事業

(事 務 局)

第 4 条 本会の事務局を東京都内に置く。

(会則改正)

第 5 条 本会則の改正は幹事会の決議による。

## 第二章 会 員

(会 員)

第 6 条 本会は、香川県立高松中学校、同高松高等女学校、同旧高松高等学校、同旧高松女子高等学校及び同高松高等学校（以上五校を母校という）の卒業生（これに準ずる者を含む。以下通常会員という）ならびに母校の旧職員（以下特別会員という）で東京都及びその周辺に在住する者をもって組織する。

(部会の設置)

第 7 条 1 第 3 条の事業を行うため母校別の部会を置くことができる。  
2 部会の運営はその所属会員の協議による。

(会 費)

第 8 条 1 通常会員は年会費を納入しなければならない。

2 年会費の額は、毎年常任幹事会の決議によりこれを定める。

## 第三章 役 員

(役 員)

第 9 条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1 名
- (2) 副 会 長 4 名
- (3) 常任幹事 若干名
- (4) 事務局長 1 名
- (5) 幹 事 その員数は次条第 2 項の定めによる
- (6) 監 事 3 名

(役員の選出)

第 10 条 1 会長及び副会長並びに監事は総会において選出する。  
2 幹事は各卒業年次毎に通常会員の互選により各 1～2 名を選出する。  
3 常任幹事は会員の中より会長が指名する。  
4 常任幹事のうち 1 名を事務局長、1 名を会計担当として会長が指名する。

(任 期)

第 11 条 役員任期は 2 年とし重任を妨げない。但し補欠により就任した役員任期は前任者の残任期間とする。

(役員職務)

第 12 条 1 会長は本会を代表し、会務を統括する。  
2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは会長の職務を代行する。  
3 常任幹事は常任幹事会を構成し重要な事項の審議、決定を行う。  
4 幹事は同期生の消息を把握しその連絡にあたるほか、幹事会を構成して会務の執行を決する。  
5 監事は本会の会計を監査する。

#### 第四章 会 議

(総 会)

- 第 13 条 1 総会は会長の招集により毎年 1 回開催する。  
 なお必要ある場合には臨時総会を開催することができる。
- 2 総会においては、次の行事を行う。
- (1) 会務及び会計報告
  - (2) 会員の親睦を図る行事
  - (3) 本会の運営に必要な事項の決定

(幹事会・常任幹事会)

- 第 14 条 幹事会、常任幹事会は必要の都度会長が招集する。

(議 長)

- 第 15 条 総会、幹事会、および常任幹事会の議長は会長があたる。

(議 決)

- 第 16 条 総会、幹事会、および常任幹事会の議決は出席者の過半数をもってこれを行う。可否同数のときは議長の決するところによる。

#### 第五章 会 計

(会 計)

- 第 17 条 本会の会計は年会費及び寄附金その他の収入による。

(会計年度)

- 第 18 条 本会の会計年度は毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月末日に終る。

#### 第六章 そ の 他

(顧 問)

- 第 19 条 1 本会は常任幹事会の推薦により顧問を置くことができる。  
 2 顧問は会議に出席し意見を述べることができる。

#### 附 則

- 第 1 条 本会則は昭和 58 年 6 月 25 日より施行する。

### 寄贈図書目録

皆様に御協力いただきました母校図書購入資金で  
 下記の図書が、特別コーナーを設けて揃えられてお  
 ります。今年もなにとぞ御協力をお願い致します。

| 年度 | 出版社         | 書 名                            | 巻数  |
|----|-------------|--------------------------------|-----|
| 62 | 河出書房        | 「文芸読本」「自然読本」                   | 25  |
| 63 | みすず書房       | 神谷美恵子全集                        | 13  |
| 63 | 集英社         | 梅原 猛全集                         | 20  |
| 63 | 集英社         | 私の古典                           | 22  |
| 63 | 集英社         | シートン動物記                        | 9   |
| H元 | 筑摩書房        | 宮沢賢治全集                         | 17  |
| 元  | 小川出版        | 世界各国史                          | 17  |
| 元  | 清水書院        | 人と歴史シリーズ                       | 52  |
| 元  | NHK出版       | 驚異の小宇宙・人体                      | 8   |
| 2  | 未来社         | 宮本常一集                          | 43  |
| 2  | 平凡社         | 東洋文庫「日本の古典」                    | 10  |
| 2  | 平凡社         | 東洋文庫「日本の風俗と社会                  | 13  |
| 3  | 平凡社         | 東洋文庫「アラビアン・ナイト」                | 17  |
| 3  | 平凡社         | 東洋文庫「智恵の七柱」                    | 3   |
| 3  | 平凡社         | 世界の民族                          | 20  |
| 4  | 平凡社         | 南方熊楠全集                         | 12  |
| 4  | 角川書店        | 鑑賞日本古典文学                       | 36  |
| 5  | 科学新興社       | モノグラフ数学                        | 26  |
| 5  | 講談社         | 世界の大遺跡                         | 13  |
| 5  | 河出書房新社      | 新文芸読本                          | 13  |
| 6  | 新潮社         | カフカ全集                          | 12  |
| 6  | 清水書院        | 人と思想                           | 121 |
| 6  | O X F O R D | Oxford Children's Encyclopedia | 7   |
| 7  | 岩波書店        | 幸田 文全集                         | 15  |
| 7  | 岩波書店        | 1000万人のコンピュータ科学                | 3   |
| 7  | 集英社         | 中上健次全集                         | 9   |

皆様の御芳志にたいして、心から厚くお礼を申し上げます。  
 御芳志を上記の図書にかえて、「同窓会寄贈文庫」の銘を付し、在校  
 生・職員等の閲覧に供しておりますことを御報告いたします。

平成 8 年 4 月 高松高校図書館

# 祝

## 第14回東京玉翠会総会

第14回東京玉翠会に  
ご協力有難うございました

物品等御寄贈戴いた方々

(50音順・敬称略)

旭硝子(株)  
朝日生命保険相互  
綾菊酒造(株)  
池田酒類販売(株)  
井上美術印刷(株)  
(株)卵をじ  
永楽興業(株)  
大塚製薬(株)  
鐘紡(株)  
(株)カニワ トーキョ  
鎌田醤油(株)  
(株)関西クロレラ研究所  
キャノン販売(株)  
ケンコーマヨネーズ(株)  
讃岐屋食品(株)  
三共(株)  
(株)資生堂  
(株)CSS技術開発  
(株)志満秀  
首都圏コープ  
上新電機(株)

セントラル硝子(株)  
(株)宗家久ツ和堂  
(株)ソニー  
(株)タイガー  
(株)電通  
東京プリンスホテル  
トッパン・ムーア(株)  
西野金陵(株)  
日本ハム(株)  
(株)ニチレイ  
日本航空(株)  
(株)博報堂  
(株)原田毛皮  
平川音響(株)  
(株)ホテルニューオータニ  
マルキン醤油(株)  
(株)三越  
(株)めりけんや  
(株)吉岡源平餅本舗  
(株)ワカサギ  
昭和47年卒有志

Asahi  
アサヒビール

# この味、辛口。

スーパードライは、はっきりした味の主張を持つビールです。  
「辛口・生」ならではのシャープなキレ味、そして鮮度の追求。  
「何杯飲んでも飲みあきない、洗練されたクリアな味」が、  
ビール通の方々に選ばれています。  
——いま、ビールはますますスーパードライ。



「味」で選ばれて、生ビールNo.1\*  
アサヒスーパードライ

\*1995年の日本での販売函数(大びん換算)において、生ビールの販売量No.1です。(当社調べ)

ビールは20歳になってから。あきかんは、リサイクルへ。 アサヒビール株式会社  
○自動販売機による酒類の販売は午後11時から午前5時まで停止されています。





## 「幸せな食創り」をめざして…

「食」に対する欲求は、人間の欲求のなかでも、とりわけ根源的なものだといえます。

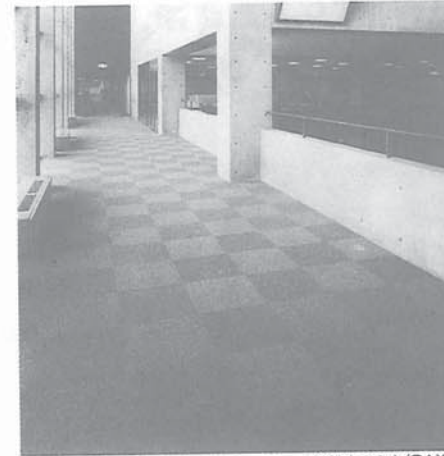
この欲求の進化に伴う食生活の見直しや本質の追求は、  
文化という形になって私たちの生活を潤いつづけてきました。

この食生活をあらゆる側面から応援し、幸せな生活づくりのお手伝いをする。

これが、日本ハムの提唱する、「幸せな食創り」です。



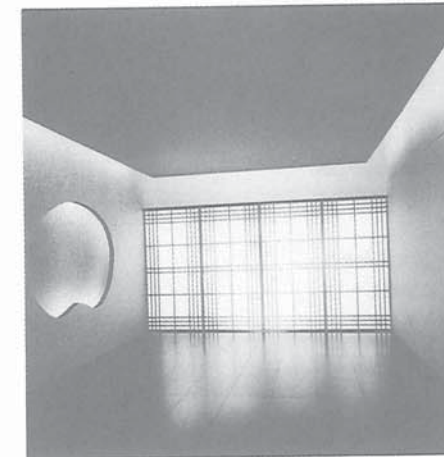
## 空間をトータルに提案する。



タイルカーペット (GA100)



カーペット バルザールW



WALL 茶会コレクション (WM1331・32・34)



カーテン ビューコレクション (KT3007)



東リ株式会社 ■本社 〒664 兵庫県伊丹市東有岡5-125 TEL.06(492)1331  
■東京営業所 〒105 東京都港区虎ノ門1-13-3 虎ノ門東洋共同ビル TEL.03(3503)6231

# 世界へつながる近道です。

JustNetでインターネットをはじめよう!



「JustNet」は、インターネット上で展開する新しい通信サービスです。

URL=http://www.justnet.or.jpでアクセス。

インターネットへ簡単に接続し  
世界中のあらゆる情報を入手したり  
E-mail (インターネットメール) のやり取りによって  
コミュニケーションの輪が  
大きく世界に広がります。

## 株式会社ジャストシステム

〒770-75 徳島市沖浜東3-46 ☎0886(55)8000

代表取締役専務 浮川初子 高高44年度卒



コンサルティング  
から、はじめます。



ライフプランナー 三好英彦 (昭和56年卒)  
ファイナンシャルプランナー

### MDRT (世界百万ドル円卓会議) 正会員

MDRT (Million Dollar Round Table) とは  
全世界の生命保険営業職の、毎年業績トップ6%のメンバー  
で構成され、本部は米国のシカゴ。そのメンバーは、相互研  
鑽と社会貢献を活動の柱とし、顧客のために最高の商品(プ  
ラン)・知識・情報等を提供している。

※今回、高高での思い出を随筆として掲載させていただいて  
おります。

Sony Life  
ソニー生命

品川支社：〒141 東京都品川区大崎  
1-6-4 大崎ニューシティ4号館14F

TEL 03(3493)6211

FAX 03(3493)6760

# 祝

## 東京玉翠会第14回総会

四国電力株式会社 玉翠会有志

- |                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| 33年 川井 彰三 (東京支社)       | 35年 井上 雄策 (労務部)     |
| 35年 高濱 孝 (経理部)         | 35年 栗田 昂 (電力部)      |
| 37年 裏山 勝輝 (立地環境部)      | 38年 今岡 幹典 (企画部)     |
| 38年 田岡 聡 (資材燃料部)       | 38年 谷口 寿人 (情報システム部) |
| 39年 梶 久夫 (情報システム部)     | 40年 岩瀬 雅宏 (監査役室)    |
| 40年 大山 恒夫 (原子力部)       | 40年 千葉 昭 (原子力部)     |
| 40年 森岡 茂 (東京支社)        | 41年 武井 邦夫 (企画部)     |
| 42年 田中 一司 (原子燃料部)      | 42年 平尾 俊行 (原子力部)    |
| 43年 上杉 哲人 (経理部)        | 43年 中村 有無 (組織人事部)   |
| 43年 古澤 幸夫 (原子燃料部)      | 43年 別枝 修 (建設部)      |
| 44年 岡川 和彰 (企画部)        | 44年 小原文 雄 (営業部)     |
| 44年 河合 幹夫 (総務部)        | 45年 藤本 靖 (組織人事部)    |
| 45年 真砂 俊治 (東京支社)       | 45年 真鍋 和人 (原子力部)    |
| 47年 大角 芳史 (四電エンジニアリング) | 47年 大場 國久 (原子力部)    |
| 47年 斎藤 章彦 (建設部)        | 47年 志賀松 邦敏 (原子力部)   |
| 47年 末沢 等 (橘湾火力建設所)     | 47年 牧野 正 (テクノサクセス)  |
| 48年 宮本 丞祐 (原子燃料部)      | 49年 浅井 敬久 (広報部)     |
| 49年 榎本 康之 (原子力部)       | 52年 堀田 宏司 (東京支社)    |

TADANO

## YOUR BEST PARTNER

建設機械としてのたのしい吊上性能。車としての快適な走り。オペレーターの相棒としての操作性。居住性の高いキャビン。威圧感を与えない優しく美しいカタチ。クレーンのひとつひとつの性能を高め、人に寄りそい、環境に溶け込むクレーンを追い求めたい。ラフテレーンクレーンの新しいスタイル、それが CREVO 250。



ラフテレーンクレーンの主役

**CREVO 250**

●最大吊上能力 / 25,000 kg

**新登場**

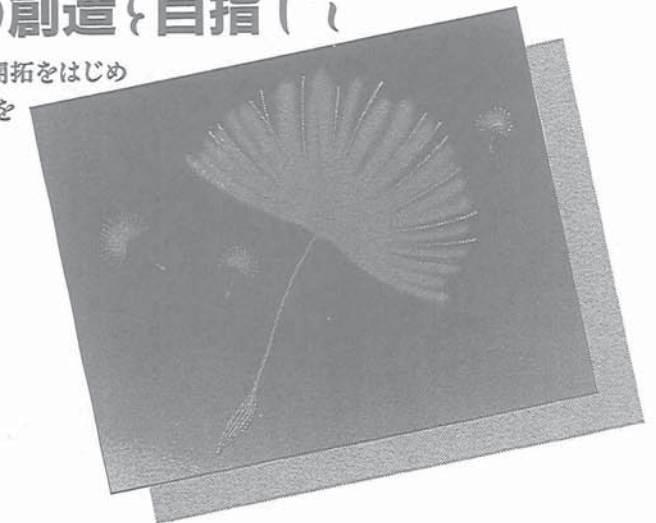
株式会社 タダノ

本社 / 高松市新田町甲34 TEL(0878)39-5555(代表)  
東京事務所 / 東京都墨田区電沢 2-4-12 TEL(03)3621-7777(代表)

## いま、新時代の創造を目指して

私たち、日本セメントは新分野開拓をはじめ様々な分野での自主技術開発を推進しています。

- セメント
- 生コン
- 吹付けコンクリート用急結剤 (アサノスーパーナトム)
- 建材・鉱産品
- 地盤改良材
- ファインセラミックス
- プラント・エンジニアリング事業
- 健康スポーツ事業
- 不動産事業
- 電子・計測計量機器
- 情報処理事業
- バイオ関連(ハイテク農業)事業

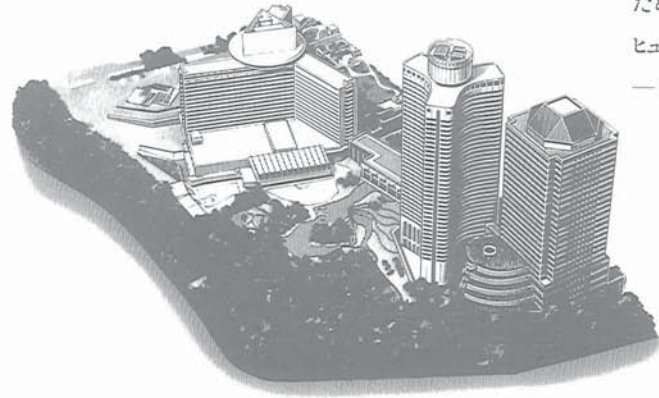


**日本セメント株式会社**

本社 〒100 東京都千代田区大手町1-6-1(大手町ビル6階) ☎(03)3201-1731(代表)

代表取締役 長木村道夫

時間と距離を越えて、エグゼクティブの選ぶ街。<sup>ホテル</sup>



国際ビジネスの舞台でご活躍の皆様の  
ために、ビジネスサポート施設を、そして  
ヒューマンサービスを充実させております。  
— 大切なお客様のために心を込めて…  
ホテルニューオータニ東京



〒102東京都千代田区紀尾井町4-1 ☎(03)3265-1111

ご予約・お問合せは ☎0120-112211

県民とともにあゆむ

郷土の新聞



四国新聞社

本社: 高松市中野町15番1号  
TEL(0878)33-1111 FAX(0878)33-8218(総務)  
東京支社: 東京都中央区銀座8丁目5番6号 中島商事ビル3F  
TEL(03)3572-4500(代) FAX(03)3572-1395  
大阪支社: 大阪市北区梅田1丁目3番1-400号 大阪駅前第1ビル  
TEL(06)345-0241(代) FAX(06)345-0104  
西讃支社: 丸亀市土器町東8丁目538番地  
TEL(0877)22-2266(代) FAX(0877)25-22-7131

旅のことなら何でも  
ご相談下さい。



JR券・航空券・宿泊券等から海外旅行まで、

皆様のご来店、お電話を心よりお待ちしております。

JR四国  
ワーププラザ日本橋

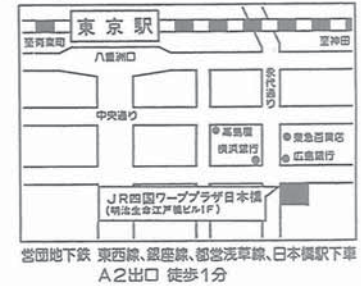
☎ 03 (3275) 0686  
FAX 03 (3275) 0542

〒103 東京都中央区日本橋1丁目14番7号  
明治生命江戸橋ビル1F

営業時間 平日/AM10:00~PM18:30

土曜/AM10:00~PM13:00

日曜・祭日休み



四国・屋島 東海屋

代表者 和泉 暁です

<ひとこと>

より安全 より確かな商品  
“さしみ天比羅”。

本物の味を食してみませんか  
まごころをこめてお届けいたします。

調理長 原田弘二です

<ひとこと>

毎日、毎日が勉強です。  
この道、30有余年、練一筋  
頑張ってきました。

(高松三越ウラ片原町)  
魚徳本店で修業

会員募集



屋島アーチエリー通り

各地発送承ります。

香川県高松市屋島東町1121-1  
TEL(0878)44-1112(代)  
FAX(0878)44-0188  
Factory(0878)45-4008

安心とやすらぎをご提案する北米直輸入住宅

# \*The Comfortable House\*



**DEVICE HOME**

株式会社 **ディヴァイスホーム**

〒151 東京都渋谷区代々木3-33-15  
TEL: 03-3373-4077

代表取締役社長  
吉野正良 (31年卒)

# 百年の伝統が味に生きる

人形町亀井堂の人形焼・カステラ焼・瓦せんべい・古代饅頭。



●御名入瓦せんべいの  
ご調製を承ります。  
名前、社名、家紋、マーク等  
をお入れ致します。お中元、お歳  
暮、引出物、宣伝用等にご利用  
下さい。

瓦せんべい  
人形町 **亀井堂**

お買い求めの際は、高松高校33年卒の井上榮様のご紹介とお申し付け下さい。  
数の多少にかかわらず、割引させていただきます。  
詳しくは弊社営業部までお問い合わせ下さい。

〒103 東京都中央区日本橋人形町2丁目20番4号  
電話/03-3666-6654 (代表) FAX/03-3666-6609

お花にさそわれて  
ふるさとのあの人に  
会いにいきました



いっでもいっき  
**香川銀行**

ANABUKI

全国に広がる穴吹の  
サーパスネットワーク

**SURPASS  
NETWORK**



●サーパス所在地

快適な暮らしを創る

**穴吹工務店**

<設計・施工>建設大臣許可(特-6)第1478号 宅地建物取引業免許建設大臣  
(8)第1545号(社)日本高層住宅協会会員(社)日本リゾートクラブ協会会員  
本 社: 〒760 香川県高松市藤塚町1-11-22 TEL: (0878) 35-7111 (代)  
東京本社: 〒163-08 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル  
TEL: (03) 3343-8800 (代)  
支 社: 関東・関西・中部・四国・九州  
支 店: 東京・横浜・新潟・大阪・岡山・広島・徳山・松江・高松・松山・徳島・  
高知・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島  
営 業 所: 静岡・金沢・鳥取・丸亀・長崎  
ミサワホーム事業部: 高松・丸亀・岡山・新居浜・大洲  
特設事業部: 高松・広島・岡山・松山・新居浜・徳島・高知・福岡

**穴吹グループ**

●関連会社/穴吹住宅建材㈱ 四国川島生コン 香川アサノコンクリート㈱ 緑上工業㈱ 加賀隆石 穴吹ヴィラサービス 穴吹エンジニアリング アナブキコーポレーションオーストラリア  
穴吹不動産センター 穴吹コミュニティ FM高松コミュニティ放送㈱ 穴吹ジャック 穴吹興産㈱ 穴吹ハウジングサービス 穴吹人材派遣センター 穴吹エンタープライズ㈱ 穴吹ブラン  
ドゥ穴吹 穴吹スペースプランニング 穴吹コンピュータサービス㈱ 学校法人穴吹情報専門学校 学校法人穴吹情報専門学校 学校法人穴吹情報専門学校 学校法人穴吹情報専門学校 学校法人穴吹情報専門学校  
学校法人穴吹カレッジ 学校法人穴吹コンピュータ専門学校 学校法人穴吹国際ビジネス専門学校 穴吹デザイン専門学校 学校法人穴吹学園日本語学校

●関連施設/ロイヤルパークホテル高松 第一イン高松 岡山パークホテル 穴吹トラベルセンター 穴吹フィットネスクラブ ヴィラ塩江 ヴィラ北経井沢エルウイング 穴吹コンピュータ教室  
穴吹電子ゼミナール 穴吹国際交流センター 穴吹ビメディアネットワーク 穴吹ビルドセンター シェリール

よいマンションの条件は  
創ると売るのが一緒だからです。

**SURPASS  
ANABUKI**

**創る**

リサーチ・用地取得  
企画設計・施工

フィードバック

**ATD  
SYSTEM**  
アナブキ  
トータルディベロップメント  
システム

**間く**

アフターメンテナンス

**売る**

販売



# 地球環境宣言。

私たち合田工務店は、心ゆく暮らしを築くため、  
未来へ美しい地球を伝え、  
人と自然が調和した快適環境を  
追求しつづけます。



## 株式会社合田工務店

本社/高松市天神前7-5 TEL(0878)61-9155/FAX(0878)37-2604  
東京支店/大阪営業所/丸亀営業所/観音寺営業所/千葉営業所

代表取締役社長 森田 紘一 (高松38年卒)

## 建設関連機器製作・販売の 杉上グループ

本部 杉上建機株式会社

香川県高松市林町263-1

代表取締役: 杉上 茂樹 高中54回卒

常務取締役: 杉上 光子 昭和27年卒

常務取締役: 宮城 宏文 昭和34年卒

常務取締役: 三原 主幹 昭和43年卒

顧問: 原内 平 高中47回卒

## 株式会社東洋製作所 東京支店 スギウエエンジニアリング株式会社東京支店

東京都豊島区南大塚3-30-3 南大塚アロービル4階

☎ (03) 5992-7620

55分で結ぶ海のビジネスライン  
玉高丸 宇野⇄高松



瀬戸内に浮かぶホワイトリゾート  
神戸丸 高松⇄神戸



四国フェリーグループ全航路案内図



オリーブアイランドへつるぎの船旅  
しようしま丸 高松⇄土庄



快速クルーズでオリーブアイランドへ  
第8しようしま丸 土庄⇄岡山



こちよ!30分間の快速クルーズ  
スーパーマリン 高松⇄土庄



## 四国フェリーグループ

本社/高松市玉藻町10-32 TEL(0878)51-0131 FAX(0878)21-9075

●神戸営業所/TEL(078)441-1353 ●宇野営業所/TEL(0863)31-3244 ●小豆島営業所/TEL(0879)62-0875 ●神戸支店営業所/TEL(0876)21-4873 ●小豆島支店営業所/TEL(0878)22-2160 ●岡山支店営業所/TEL(086)274-1222

## 一家にひとりライフプランナーを!

ひとりひとり顔が違うように、家計やリスクマネジメントも、考え方、やり方は必ずと違うはず。それぞれのご家庭や会社の方針にあわせた、無駄の無い、合理的な保険設計と、メンテナンスをあなたのライフプランナーが実現します。ぜひ一度ご相談下さい。

私は常に顧客の利益を最優先し最高水準のアドバイスを目標しているMDRTの正会員です。



MDRT(Million Dollar Round Table)は1927年アメリカで優績保険外務員が円卓を囲み研修会を開いたのが発端。現在全世界の外務員の上位6%の優績者で組織され「相互研鑽」と「社会貢献」を柱に活動しています。

Sony Life

認定生命保険士 鯉坂 亮  
ソニー生命保険株式会社 川崎支社  
川崎市川崎区駅前本町3-1  
044(245)1002

# 祝 第14回東京玉翠会総会

47年卒

東京在住女性有志



安心しておくらぎください



ご宿泊に、会議に、ご宴会に…  
郷土の味で心ゆくまで  
ゆっくりとおすごしください。

さぬき  
東京 讃岐会館

☎(03) 3455-5551  
〒108 東京都港区三田 1-11-9  
FAX (03) 3451-4060

Harden-tighten

ネオチャイニーズの先駆けとして  
1986年南青山にオープン。  
以来10年にわたり、中華料理の銘店として  
皆様にご愛好いただいております。  
「ハーデン・タイトエン」とお読みください。



Harden-tighten

107 東京都港区南青山1-15-3 ベガサビル2F  
Phone (03) 3479-8606

平日 17:30~3:00 (ラストオーダー 2:30)  
土曜祝日 18:00~23:30 (ラストオーダー 23:00)  
日曜 パーティー専用日 (一般営業はお休みです)



中華料理  
新華  
T 料理

1989年、この西麻布の地で開店。  
“食の楽しみ”をいっそう豊かにする  
工夫を凝らしたメニューの数々は、  
華やかで楽しいひとときをお約束します。  
皆様からは「シーティー」と呼ばれております。



CHINESE RESTAURANT CT



106 東京都西麻布3-3-23 フィールドア西麻布B1  
Phone. 03-3401-5261

平日 12:00~14:00 / 17:30~0:00 (ラストオーダー 23:30)  
土曜 17:30~0:00 (ラストオーダー 23:30)  
日曜 パーティー専用日 (一般営業はお休みです)

郷土の酒

清酒

薬心

醸造元 池田酒造株式会社  
販売元 池田酒類販売株式会社  
昭和34年卒 池田 一昌  
昭和42年卒 池田 茂  
昭和43年卒 池田 紀治

都内下記酒店にてご用命下さい。

| 区   | 町    | 酒店名       | 電話番号      | 区    | 町         | 酒店名       | 電話番号      |           |
|-----|------|-----------|-----------|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 渋谷区 | 神宮前  | 伊藤酒店      | 3401-3218 | 港区   | 北青山       | 猪瀬商店      | 3401-0056 |           |
|     | "    | 越後屋       | 3401-3776 |      | 南青山       | 升本屋       | 3407-0227 |           |
|     | "    | 伊勢徳酒店     | 3401-0653 |      | "         | 赤坂米穀      | 3401-4275 |           |
|     | 恵比寿  | 末広屋       | 3444-1439 |      | 赤坂        | 薩摩屋       | 3583-2213 |           |
|     | "    | 島村屋酒店     | 3441-6596 |      | "         | 中屋商店      | 3583-5601 |           |
|     | 千駄ヶ谷 | 足立屋       | 3401-1410 |      | 東麻布       | 堺屋酒店      | 3583-2009 |           |
|     | "    | 越後屋       | 3401-0158 |      | 六本木       | 橋和屋       | 3583-1950 |           |
|     | 本町   | 一色酒店      | 3378-0504 |      | "         | かじまや      | 3401-8146 |           |
|     | "    | 花田屋       | 3377-0139 |      | 新宿区       | 新宿        | 玉川屋       | 3351-1896 |
|     | "    | 恵比寿屋      | 3377-4764 |      | 四谷        | 加賀屋酒店     | 3351-1565 |           |
| 道玄坂 | 富士屋  | 3461-2722 | 若松町       | 茂木商店 | 3351-2074 |           |           |           |
|     | 藤屋   | 3461-4956 | 左門町       | 近藤酒店 | 3351-4072 |           |           |           |
|     | 東柏屋  | 3400-4293 | 本塩町       | 樹屋   | 3357-1809 |           |           |           |
|     | 幡ヶ谷  | 花田屋       | 3377-6447 | 坂町   | 杉山商店      | 3351-1915 |           |           |
|     | 初台   | 津村酒店      | 3379-0775 | 中野区  | 新井        | 日野屋酒店     | 3386-6252 |           |
|     | 本天沼  | 石河屋       | 3390-3561 | 世田谷区 | 代田        | 浅間商店      | 3468-0513 |           |
|     |      |           |           | 代沢   | 足立屋       | 3411-0873 |           |           |
|     |      |           |           | "    | 斉藤商店      | 3421-1548 |           |           |
|     |      |           |           | 品川区  | 西五反田      | 大崎商店      | 3492-6023 |           |

# 祝 第14回東京玉翠会総会

高松在住47会女性有志一同

—卒業25周年でまた会いましょう—

(幹事：湯浅、玉木、津村、片山 他)

## 祝 東京玉翠会第14回総会

人間尊重と少数精鋭主義の総合商社

### 四国通商株式会社

取締役社長 三野容志郎 (昭和47年卒)

本社 高松市丸の内4番4号 ☎高松(0878)51-0011(代)  
水島支店・東京営業所・関西営業所

#### 主要得意先

四国電力・住友化学・旭化成・帝人・川崎製鉄  
三菱自動車工業・三井造船・三菱マテリアル  
大手建設業者・建設省他諸官公庁など

#### 主要代理メーカー

川崎重工業・三菱マテリアル・三菱電線工業  
日本無線・宇部興産・オーバル・クボタ

### 社員募集

〈来春大学新卒者・Uターン歓迎〉

◎セールスエンジニア  
及営業員

矯正歯科

渋谷・道玄坂

## 山田矯正歯科クリニック

◎矯正歯科・一般歯科 土・日・祝日休診

院長 山田 勲 (高高32年卒)

渋谷区道玄坂2-28-4 井門インターナショナル6F

☎3464-1166(代)

麹町の一等地。洒落た欧風インテリアの中で、  
玄海灘直送の生魚料理をお楽しみ下さい。

●営業時間 11:30 AM～2:00 PM  
5:30 PM～11:00 PM

日曜日・祝祭日・休業

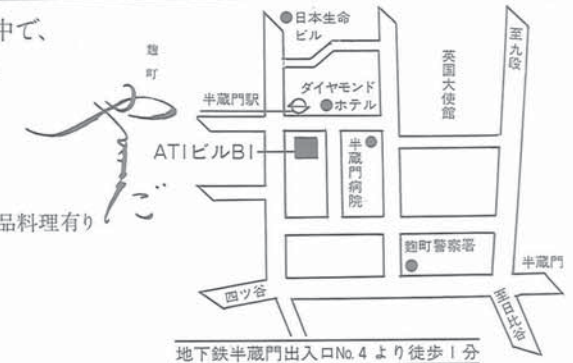
●昼定食 1,000円～

●夕食 4,000円コースより、他一品料理有り

〒102 東京都千代田区麹町1-8 ATIビルB

PHONE: 03-3221-0505

山田 勲 (高高32年卒)



地下鉄半蔵門出入口No.4より徒歩1分

■営業品目■ 墓石、記念碑、建築石材、石工事一式  
—庵治石細目極上採掘元—



## 株式会社 和泉屋石材店

代表取締役 和泉 成治

〒761-01 香川県木田郡牟礼町久通

(本社) TEL(0878)45-9887 FAX(0878)45-4324

(深間工場) TEL(0878)71-4832 FAX(0878)71-5001

(石の7トリエ) TEL(0878)45-2220



# 祝 第14回東京玉翠会総会

百十四銀行 香川県有志

|                |                |                |
|----------------|----------------|----------------|
| 赤木 直樹 (営業推進部)  | 加藤 宏道 (本店営業部)  | 中井 雅治 (仏生山支店)  |
| 池本 貴一 (本店営業部)  | 川田 浩二 (東支店)    | 中村 和滋 (審査部)    |
| 和泉 美樹 (本店営業部)  | 川田 有花 (太田支店)   | 中村 敏雄 (審査部)    |
| 泉川 貴昭 (秘書室)    | 川西 裕 (総合企画部)   | 能祖 文雄 (審査部)    |
| 稲垣 浩 (高松支店)    | 木内 照朗 (高松支店)   | 林 正臣 (観音寺東部支店) |
| 岩部 修志 (東支店)    | 木村 まき代 (本店営業部) | 平田 芳廣 (高松支店)   |
| 植松 俊彦 (本店営業部)  | 嶋村 昭 (太田支店)    | 平尾 幸夫 (営業推進部)  |
| 植村 恵美子 (本店営業部) | 鈴木 謙次郎 (本店営業部) | 福西 由和 (総合企画部)  |
| 漆原 孝則 (本店営業部)  | 瀬川 琢也 (高松支店)   | 牧 憲夫 (本店営業部)   |
| 太田 康之 (太田支店)   | 善勝 光一 (営業推進部)  | 榎山 雅信 (県庁支店)   |
| 岡 英憲 (香西支店)    | 田岡 靖規 (本店営業部)  | 松岡 弘運 (経理室)    |
| 岡山 栄作 (本店営業部)  | 竹本 正憲 (営業推進部)  | 溝渕 公造 (高松支店)   |
| 越智 宣夫 (本店営業部)  | 多田 篤史 (太田支店)   | 向井 良 (仏生山支店)   |
| 笠井 邦彦 (審査部)    | 坪井 敬介 (高松支店)   | 渡邊 智樹 (営業推進部)  |

財団法人 淳風会健康管理センター 所長  
大拱診療所 所長

医師 光宗皇彦

〒700 岡山市大拱2-3-1  
財団法人淳風会 健康管理センター  
TEL(086) 226-2666

四国の玄関 高松 18ホールズ  
屋島をのぞむ シーサイドコース パー72

**高松パブリックゴルフコース**  
高松市木太町4583 TEL 0878-34-1524(代)

**木太興産株式会社** 代表取締役 石橋 治  
高松市木太町4583 TEL 0878-61-4509(代) (高高29年卒)

自費出版等 印刷のことなら お気軽に声をかけて下さい

—— 自叙伝、社史等は原稿がなくても本になります ——

当社のスタッフが原稿作成時よりお手伝い

印刷の総合センター **株式会社 三州社** ☎ 3433-1481

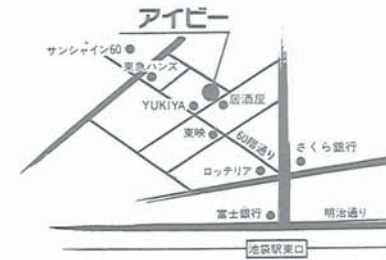
〒105 東京都港区芝大門1-1-21 井関賢治 (高高29年卒)

スナック **アイビー**

渡辺 浩

(高高31年卒)

〒170 東京都豊島区東池袋1-22-5  
サンケエビルB1  
TEL.03-3983-2720



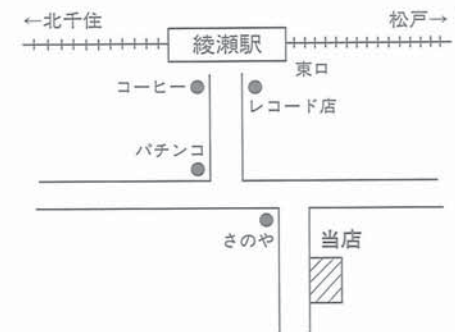
千代田線綾瀬駅東口1分

慶弔—御宴会

味処 **まの**

TEL 3690-0966  
3601-0255

47卒の拠点の一つです。  
格安ですので、お気軽にどうぞ



**S=O**

味の文化を伝える、食卓のアクセント

**讃陽食品工業株式会社**

取り扱い商品：ピクルス  
オリーブ  
オリーブオイル  
チャツネその他

- 本社 高松市松島町1丁目13番14号  
TEL (0878)33-7011
- 営業本部 東京都千代田区三番町6番地7  
TEL (03)3288-1181
- 大阪営業支店 大阪市淀川区西中島1丁目9番20号  
TEL (06)300-1320

喉ごし最高!!

“ざるうどん”で良し“生醤油うどん”も  
また良し、とにかく、うどんそのものが美  
味しいと評判の本場さぬきの **電球巻** の  
完熟うどん!!

お中元・お歳暮・各種ご贈答に最適です。  
無添加なので、どんな方にも大好評です。



(ご注文・お問い合わせ先)

株式会社

**讃匠**  
さん しよ

〒762 香川県坂出市旭町1-1-26(本社工場・直売店)  
〒763 香川県丸亀市城東町2丁目10-17(工場直売店)  
[フリーダイヤル] 0120-45-2860  
[FAX] 0877-44-0807

うどんのふる里 **電球巻** から、全国各地へ発送いたします。



Total Financial Planning, Service & Supply  
イカリ通商株式会社

代表取締役

天雲丈裕

(昭和46年卒)

160 東京都新宿区荒木町11-24 KTビル3F  
TEL. 03(3226)7550 FAX. 03(3226)7551

KIRIN

バイオのキリン



キリンの医薬が、夢を限りなく広げていく。

キリンは世界の人々の「健康」・「楽しさ」・「快適さ」に貢献するため、「食」「バイオ」「サービス」「エンジニアリング」「情報システム」の5領域15の分野への事業展開を推進しています。

「バイオ」事業、特に医薬品の分野では、赤血球産生ホルモンEPO(エリスロポエチン)や白血球産生ホルモンG-CSF(顆粒球コロニー形成刺激因子)の開発に成功しました。

遺伝子工学、細胞工学、蛋白質工学などの最先端バイオテクノロジーの研究を進める基盤技術研究所、医薬候補品の探索に専門特化された活動を展開する医薬探索研究所・医薬開発研究所により大きな夢と可能性を求めて進んでいきます。私たちは、バイオのキリンです。

「新鮮な明日へ」

キリンビール株式会社 東京都渋谷区神宮前6丁目26番1号 〒150-11  
医薬事業本部

OA機器・事務用品・スチール家具

(株)スミダ文具店

多田恵美子(昭和42年卒)  
(旧姓 隅田)

隅田秀一(昭和44年卒)

隅田啓(昭和50年卒)

〒760 高松市丸亀町13-5  
TEL 0878(51)3826  
FAX 0878(22)4241

さぬきうどん  
風味ひときわ本場の味

全国発送承ります。



ご注文専用無料電話フリーダイヤル0120-483344

ご購入 お歳暮 お中元

製造発売元 讃岐屋食品(株)

香川県高松市十川西町786-12  
電話0878-48-3344代

御所見  
歯科医院

診療時間 AM 9:00 ~ 12:00  
PM 1:45 ~ 5:00  
(土曜日) AM 9:00 ~ 12:00  
PM 1:00 ~ 3:00



〒252 藤沢市彌郷182の1番地

TEL 0466-48-7838



LES FOUS

現代を生きる女性に新しいフォーマルウェアを提案します  
ウェディング ¥300,000 ~  
スーツ ¥130,000 ~  
渋谷区恵比寿南1-14-6 土屋マンション1F TEL03-5721-9740  
(コーディネーター:吉原 京子 47年卒)

鯛・鱈の魚漬け・鯛の浜焼・からすみ・天ぷら

瀬戸内・高松一海の幸

卵をじ

〒760 香川県高松市兵庫町10-7(リーガホテル北側)  
TEL 0878(22)3222(代表) FAX 0878(23)1388

鯛の浜焼  
鱈の味増漬  
まな鱈の味増漬  
天然車えび  
海味匠  
KICHINAI  
吉内  
天ぷら  
かまぼこ  
からすみ  
珍味

株式会社吉内

■常磐町店  
〒760 高松市常磐町1-5-9  
(ダイエー西口前)  
TEL. 0878-62-0001 FAX. 0878-37-6262

■新北町店  
〒760 高松市新北町14-33  
(マルヨシセンター西町店北200m)  
TEL. 0878-62-0011 FAX. 0878-37-6006

財団法人 全電通労働会館

専務理事 久保醇治  
(高高27年卒)

〒101 東京都千代田区神田駿河台3-6  
電話 (03)3219-2211  
FAX (03)3219-2219  
全電通本部 (03)3219-2111(代)  
内線 2281

## 珪素産業株式会社

取締役社長 宗本徳禪  
(高中37回卒)

東京都杉並区成田西1-17-8  
☎ 03 (3313) 6505

# 祝

## 第14回東京玉翠会総会開催

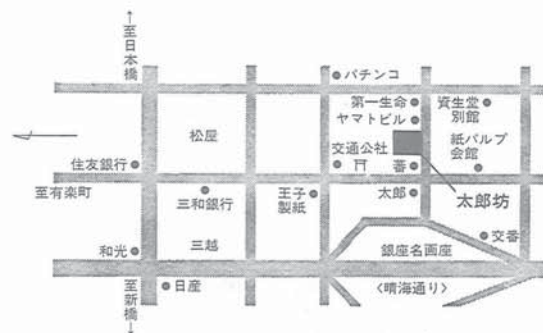
東京晩翠部会

銀座

ふぐ割烹 香亭本舗

渋谷清子 (高女20年卒)  
(星野)

中央区銀座三ノ八ノ八  
電話 (3561) 3456



## 藤井法律事務所

弁護士 藤井富弘  
(高高26年卒)

〒105 東京都港区新橋1-18-12 新橋1丁目ビル3階  
TEL 3593-7605  
FAX 3593-7607

## (財)社会経済生産性本部

〒150 東京都渋谷区渋谷3-1-1  
☎ 03-3409-1111

## 岡田輝彦 公認会計士 事務所

所長 岡田輝彦  
(高中44回卒)

☎03(3263)0856 (代表)

〒102 東京都千代田区麴町1丁目3番地 (麴町1丁目3番地ビル)

心のふれあい 技術のかけはし

## 極東産業株式会社

取締役会長 中村文俊 (高中50回卒)

- 装置・機械 (汙過機・攪拌機・熱交換器)
  - 設備機器 (タンク・パイプ・伸縮継手等)
  - 防蝕ライニング ■エンジニアリング・工事
- 本社 東京都港区新橋5-10-5  
☎03-3433-4761  
青山分室・中部支店・鹿島営業所

## 南海プライウッド株式会社

代表取締役 丸山 修 (高中45回卒)

本社 ●高松市松福町1丁目15番10号 ☎(0878)22-0656(ダイヤルイン)

技術は蓄積されて、  
生かされる。

「高級建築の最前線」で  
頑張っています。

創業1933年・設立1944年

**岡 岩本組**

代表取締役 藤澤恒代

本 社 〒114 東京都北区田端1丁目23番16号/電話 03-3823-3161(代)  
浦和支店 〒336 埼玉県浦和市別所7丁目3番2号/電話 048-862-3211(代)  
神奈川支店 〒251 神奈川県横浜市川名1丁目10番-27/電話 0466-28-7621

## 近藤和彦会計事務所

税理士

近 藤 和 彦

(高高30年卒)

〒110 台東区上野5-15-12 原ビル4F

☎ 03-3835-0025

## (株)フジカナエ

代表取締役 藤 本 烈 (高高30年卒)

東京事務所 東京都港区赤坂9-2-11-204  
TEL 03(5410)0222

## 足立・ヘンダーソン・宮武・藤田法律事務所

弁護士 宮 武 敏 夫

(高高31年卒)

〒105 港区西新橋3-24-10  
ハリファクス御成門ビル3F  
TEL 5473-3970

## 岡崎・大橋・前田法律事務所

弁護士 岡 崎 洋

(高高37年卒)

〒101 東京都千代田区神田小川町1-8-8  
六建ビル8F  
TEL (03) 3252-6866  
FAX (03) 3252-6865

## 西川紀男法律事務所

弁護士 西 川 紀 男

(高高34年卒)

事務所 〒107 港区赤坂3丁目2番6号 パゴダビルディング6階

☎ (3587) 1841 (代)

<同窓会をインターネットで結ぼう>

CALL INC. (株)コンピュータ教育研究所  
(Computer Aided Learning Laboratory Incorporation)

代表取締役 頼則 絢太 (S34年卒)

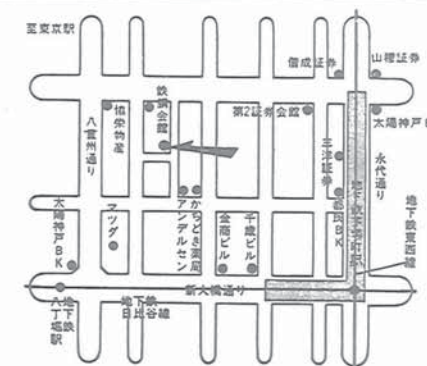
〒107 東京都港区元赤坂1-1-7 モートサイト B1F  
E-MAIL: PFE02447@NIFTYSERVE.OR.JP  
TEL (& FAX): 03-3402-4770 (ISDN)

鳥 とりなか 仲

中 野 京 子

(高高38年卒)

東京都中央区日本橋茅場町3-2-3  
邦山堂ビル  
TEL (3661) 8748



# 前田勇税務会計事務所

税理士 前田 勇 (高高38年卒)

事務所 〒102 東京都千代田区九段北4丁目1番5号  
市ヶ谷法曹ビル807号

電話 03(3265)9471番(代)

自宅 〒191 東京都日野市平山2丁目14番地6  
電話 0425(92)7760番

## 旅、こころ

パッケージツアーはもちろん、お客様のニーズにお応えしたオーダーメイドの旅まで、旅のことならなんでもそろっています。玉翠会及び関係者の方々にはパッケージツアーを3%引きさせていただきます。お問い合わせは右記まで。旅する人の気持ちで……新しいJTB。



For Your TravelLife

☎03<5512>0510

JTB 海外旅行虎ノ門事業部  
第四支店営業1課 森山まで  
東京都港区虎ノ門1-26-5虎ノ門17森ビル 〒105



'96 おかげさまで40年。  
心にのこる旅を創ります



豊かな感動のステージへ  
**東急観光**

神田支店 TEL03-3252-6781  
FAX03-3252-6898  
(渡邊 昌一郎まで)

## 中広デンタルクリニック

東京都千代田区有楽町1-6-6  
常盤ビル4F

☎03-3591-5822

院長  
中広 哲也 (高高46年卒)



- 同窓生の御子弟の学習・受験に関して、東京～北九州まで、御相談に応じます。
- 国内38校、海外4校のネットワークで、帰国子女対策も万全です。
- カナダ、インドネシア、バングラディッシュ、ベトナム各国との輸出入業務も取扱っています。御関心のある方は、御一報下さい。



進学塾 **京大進研**

### 関連会社

本社 〒573 大阪府枚方市星丘1-11-13  
TEL (0720) 48-5673(代)  
FAX (0720) 40-6687

■ 京大進研インターナショナル  
■ 京大進研ハイスクール  
■ OTT. INVESTMENT CO. OF CANADA (カナダ)  
■ KYODAI SINKEN J. T. C. PTE. LTD (シンガポール)  
■ P. T. PRADNA DUTA NUSANTARA (インドネシア)  
■ 仰光陸社  
■ マリンレジャークラブ MARINE JACK



京大進研グループ  
総責任者  
大森 隆治  
(S.46. 理数科卒)

中外製薬



**赤血球を増やす。**  
**白血球を増やす。**

中外製薬では最新のバイオテクノロジーを駆使して、この2種類の血球を増やす薬を開発しました。

内科 消化器科 循環器科 外科 整形外科 リハビリ 人間ドック  
医療法人社団 啓友会

## 久米川病院

理事長 久米川 啓

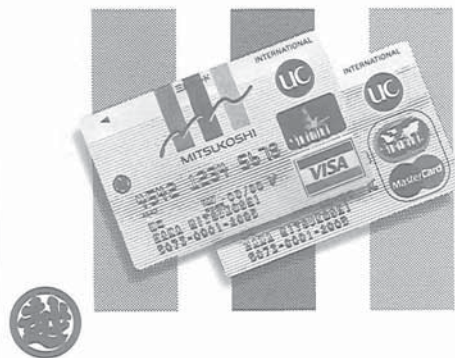
高松市新田町字谷北甲474-3(新田街道沿い)  
☎(0878) 44-3111(代)

高松へお帰りの時は、ぜひお立ち寄り下さいませ。  
あなたを美男・美女にお仕立ていたします!!

## メガネの宝生堂

河田 年彦 (高高35年卒)  
マリ子 (高高40年卒)

高松市木太町2区1605 (マルナカ木太店角80m)  
TEL (0878) 62-1555



現金でもクレジットでもうれし差5%

## 三越カード

ご入会お申し込み受付中

お問い合わせ・お申し込み

フリーダイヤル ☎0120-3254-01(ミツコシイチバン)

MITSUKOSHI



## オリジナル・コミュニケーション

総合広告代理店

## 株式会社オリコ

〒760 高松市番町2丁目7-10 TEL(0878)51-4151(代) FAX(0878)51-4157

代表取締役社長 間島賢治(高高47年卒)

水と共に生きる



## 扶桑建設工業株式会社

|        |                            |                |
|--------|----------------------------|----------------|
| 本社     | 〒103 東京都中央区日本橋茅場町2丁目13番11号 | ☎(03)3669-8301 |
| 本店     | 〒760 香川県高松市番町2丁目16番3号      | ☎(0878)51-1001 |
| 水処理研究所 | 〒761 香川県高松市郷東町792番地105     | ☎(0878)82-2819 |
| 鋼管工場   | 〒761 香川県高松市郷東町792番地8       | ☎(0878)82-3196 |
| 機械工場   | 〒761 香川県高松市郷東町792番地152     | ☎(0878)82-6181 |
| 支店     | 仙台・東京・大阪・中国・九州             |                |

医療法人 整愛会

高松厚生病院

整形外科・形成外科

理事長 山口 泰 正

(高高47年卒)

高松市塩上町8-13  
電話(0878)31-7562

# We build bridges.

建設会社のようなスローガンですが、私たちは広告会社です。  
地図に残す橋ではなく、ココロとココロをつなぐ架け橋を。  
ユニークな橋づくりの名人がたくさんいます。

株式会社 スタンダード通信社

本社:東京都港区六本木6丁目8番10号 ステップ六本木 Tel. 03-5411-6625 大阪支社:大阪市北区堂島1丁目5番17号 堂島グランドビル Tel. 06-344-7891(代)

香川県庁職員一同

高松高校 昭和47年卒業



香 川 県

外 科・肛門科・胃腸科内科・循環器科  
整形外科・麻酔科(前田典子・島田潤子)・理学診療科

理 事 長 前田雅彦

医療法人 ハ 前田病院  
和光会

副 院 長 前田典子(S47年卒)

高松老人保健施設 フローラ

フ ロー ラ 施 設 長 島田潤子(S43年卒)

高松市東ハセ町824栗林公園南1km・琴電バス鹿角線ハセバス停前  
☎高松(0878)65-7111(代表) フローラ ☎65-2600

TSUKURA

ライフクリエーション&ヒューマンハーモニー

豊かで夢のある美的生活文化の創造と提案

三彩商事株式会社 つむら

本社 高松市南新町11-1 TEL 0878 (61) 5430

■ 株式会社 インファー

YIENHUR CO., LTD

中国甘肅省蘭州服装有限公司

代表取締役 寺下 隆

(高高47年卒)

■ 有限会社 ファイブポイント

Cafe  
5 POINTS  
Cafe RESTAURANT SINCE 1988

渋谷区神南1-23-10 109-2

TEL 03-3477-8002

FAX 03-5489-4220



海老煎餅本舗

志海秀

本社  
香川県観音寺市観音寺町甲2744-1

工場・営業部 香川県三豊郡山本町大字大野上流シコ2876  
TEL(0875)63-2238(代) FAX(0875)63-2432

M-M&TC

Marunishi Management and Tax Consultants

株式会社 丸西経営会計

丸西税理士事務所

東京都葛飾区金町6丁目12番13号

セザール金町304号

郵便番号125

TEL.03-5699-3111

FAX.03-5699-3112

丸西和幸(S43卒)

整形外科・外科・理学診療科

阪本整形外科

院長 阪本一樹(昭和47年)

香川県大川郡大内町川東103-1(国道11号線沿い) TEL(0879)25-1121



鉄筋組立工事

“心に響くかたちを創りたい”

武田建設株式会社

〒761-01 香川県木田郡牟礼町996-2

TEL(0878)45-2191 FAX(0878)45-2172

整形外科・理学診療科

庵治整形外科医院

院長 林 春樹(高々47年卒)  
医学博士

〒761-01 香川県木田郡庵治町619

TEL(0878)71-3801(代)

焼鳥居酒屋

まるいち

都 芳雄(高高47年卒)

香川県高松市常磐町1-4-13

TEL 0878(34)5686

玉翠会の溜り場

スナック チロ

(創業25年)

例会日 毎第2金曜日

新宿区四谷三栄町16

TEL 3353-9847



農林中金グループ  
**永楽興業株式会社**  
 農林水産物・紙・OA 機器・  
 ゴルフ会員権販売、ビル総合管理等

〒101 東京都千代田区神田小川町2-12  
 TEL 03-5259-0711  
 FAX 03-5259-0740

代表取締役社長 佐藤 哲男  
 (昭和27年卒)

**大西昭一郎法律事務所**

弁護士  
**大西 昭一郎**  
 (高高33年卒)

千代田区丸の内3-1-1 国際ビル727区  
 TEL 03-3212-0841 (代表)

**adc** 株式会社エイデザインセンター  
 TEL 03-3809-0591

**INOUE** 井上美術印刷株式会社  
 TEL 03-3819-0821 (代)

代表取締役 井上 榮 (高高33年卒)

〒116 東京都荒川区町屋1-4-9 FAX 03-3895-5367

**税理士 山口 修事務所**

税理士  
**山 口 修**  
 (高高33年卒)

事務所 東京都北区赤羽1-37-13  
 城北ハイツ205  
 TEL 03-3903-4111

**創** にチャレンジして  
 明日をつくる未来集団...!!

**中商事株式会社**  
 本社・高松市塩屋町2-7  
 〈岡山支店・松山支店〉

**森岡クリニック**

外科・胃腸科・内科・肛門科  
 皮膚科・整形外科・理学診療科

森 岡 暁 (高高39年卒)

松戸市上本郷4384  
 TEL 0473-61-3161

**ひびき法律事務所**

弁護士 小倉 良弘  
 (高高39年卒)

〒160 新宿区四谷2-2 四谷フジビル3階  
 TEL 03-3355-2268  
 FAX 03-3355-2308

内科・循環器科  
**三条山下内科医院**  
 院長 山下 和彦 (S46年卒)  
 高松市三条町504-1 ☎(0878)67-1201

診療時間  
 月～金曜日 午前8:30～午後5:45  
 土曜日 午前8:30～午後1:00

名湯雪景50号  
**二川 和之**(昭47卒)  
 日本画家  
 1978年 東京芸術大学大学院日本画科(平山郁夫教室)修了、個展多数  
 埼玉県入間郡在住 TEL・FAX 0492-67-1833

**三谷 税理士事務所**

税理士 三谷 慎治  
 啓子  
 (47年卒)

〒104 東京都中央区八丁堀1-14-8  
 丹羽ビル6F  
 TEL 03-3555-2806

服飾のロビー **たかむら**  
 高松市丸亀町12-11

- ◆Office (丸亀町) … ☎(0878)21-4569(代)
- ◆服飾のロビー (丸亀町) … ☎(0878)21-4789
- ◆ティールーム (御坊町) … ☎(0878)23-3465
- ◆フィッシュ 寛斎 (瓦町) … ☎(0878)37-0923
- ◆プチ・フル (南新町) … ☎(0878)37-4086
- ◆ベル・エル (南新町) … ☎(0878)37-4087

(昭和20年卒) 中 村 幸 子  
 (昭和47年卒) 中 村 一 美  
 (平成6年卒) 中 村 誠 吾

長生きはするもんだねえ、  
 と言われるまで、うれしいです。

高齢化社会に、「本当」に必要なのは、どんな薬だろう。  
 使う人の視点から、これからの薬を考える。  
 住友製薬です。

人と、薬の、幸せな関係。  
**住友製薬**  
 住友製薬株式会社 〒541 大阪市中央区道修町2丁目2番8号  
 〒101 東京都千代田区神田駿河台3丁目11番地



歴史に名高い駒込寺  
 松屋  
 茶寮  
 〒247 神奈川県鎌倉市山ノ内一三六七  
 TEL (045) (二二) 一六六三  
 井上 米輝子 (S45年卒)

株式会社 **C.S.S** 技術開発  
 代表取締役 高城 雄三 (高高45年卒)  
 ◆営業内容 [ 基準点測量、現況測量、出来形測量、現場測量  
 測量コンピュータ販売、測量機器レンタル・販売 ]  
 本社 〒206 東京都多摩市宅田1251 サークビル  
 TEL 0423-73-1292代 FAX 0423-73-2330  
 札幌営業所 〒064 札幌市中央区南十四条西6丁目 行啓通りビル  
 TEL 011-511-2831 FAX 011-552-2141  
 高松営業所 〒760 高松市勅使町1205 TEL 0878-65-3744

●自己実現へのロマン——いま、手軽なものに。  
**自分史出版のご案内**  
 専門家や、技術スタッフ陣が  
 あなたの本づくりをゆたかに演出します。  
 東京支社長 池上 晴英 (S45卒)  
 株式会社 **美巧社** 総合印刷・出版  
 東京支店 ●〒112 東京都文京区小石川1-2-14 ☎ (03) 3813-8231 FAX (03) 3813-8234  
 本社 ●〒760 香川県高松市多賀町1-8-10 ☎ (0878) 33-5811 FAX (0878) 34-1264  
 坂出支店 ●〒762 香川県坂出市旭町3-1-23 ☎ (0877) 45-1005 FAX (0877) 45-1005  
 INEX支店 ●〒760 香川県高松市常盤町2-6-17 ☎ (0878) 31-0881 FAX (0878) 33-9839

液化ガスタンカー用タンク および ガスハンドリングプラント  
 陸上 ストレージタンク  
 自己昇降式海上作業台 フレキシ・フロート・セップ  
**泉鋼業株式会社**  
 IZUMI STEEL WORKS, LTD.  
 本社・工場 〒760 高松市朝日町5丁目2番3号  
 電話 (0878) 22-1181 (代表)  
 FAX (0878) 22-1189  
 東京営業所 〒104 東京都中央区八丁堀3丁目  
 25番8号伊海田ビル5階  
 電話 (03) 3553-5521 (代表)  
 FAX (03) 3553-5523  
 代表取締役社長 富家 靖輔 (昭和37年卒)  
 東京営業所所長 藤沢 雅人 (昭和45年卒)

**小佐野歯科医院**  
 小佐野 千重子 (45年卒)  
 (旧姓 林)  
 〒226 横浜市緑区中山町68-1  
 TEL (045) 934-3003

ひろば 中国料理 **北京**  
 中華 **平安閣** Peking  
 本店 ☎0878(22)2525  
 ひろば店 ☎0878(22)2626  
 ご予約専用 ☎(0878) 22-2141  
 陳和恵 (S45卒)

大塚製薬  
  
 いっしょに走ろう。  
**(ポカリスエット)**  
 昭和47年卒 西山 徹  
 整形外科フレッククリニック副院長  
 高知手の外科研究所所長  
 昭和47年卒 (岡内) 弘子  
 香川大学教授

**ソフトウェアジェネレーション(株)**  
 代表取締役 本村 昭二 (高高32年卒)  
 〒102 千代田区神田神保町3-10-2 共立ビル  
 TEL 03-3234-5638

**KOZAI** 株式会社 **香西工務店**  
 建築設計・施工  
 明日の郷土をつくる  
 代表取締役 香西 幸夫 (昭和41年卒) 不動産の活用  
 遊休地の利用  
 高松市室町1919の1 TEL (0878) 67-1875 (代表)  
 FAX (0878) 67-1882

弁護士 土居 範行 (47年卒)  
 〒103 東京都中央区日本橋兜町11-7  
 共同ビル(千代田橋)5階  
 電話 03-3669-0778  
 FAX 03-3669-0789

運輸・物流トータルプランナー  
  
**株式会社タイガー**  
 取締役 東京第一営業部長 竹添 幸男 (高高47年卒)  
 〒105 東京都港区虎ノ門1-23-2  
 Tel 03(3504)0423 FAX 03(3580)9958  
 支店: 札幌・名古屋・大阪・広島・福岡・熊本

香川県在住 教育関係職員一同

高松高校 昭和47年卒業

四国讃岐名物手打うどん



株式会社 さぬき屋  
三嶋 満代

(旧姓 篠塚) (高高38年卒)

本店 横浜市緑区鴨居駅前オレンジビル1F  
TEL 045-934-1813  
JR 横浜線鴨居駅南口下車0分

・営業時間  
11:00~22:00

・定休日  
木曜日

・支店  
千丸台店 ☎ 045-381-3277  
成瀬店 ☎ 0427-27-0184

登室に設けられた  
予備校のコース

多種類の模擬に参加  
豊富なデータ

的確、丁寧な  
進路指導  
個人指導

信頼できる専任講師による少人数クラス編成の予備校

理研英数学院

学院長 斉藤 記久子

高松市瓦町2丁目10番地12 〒760 電話0878(34)0298

活魚・加工品の地方発送承ります



本社/〒769-21 香川県大川郡志度町志度620  
TEL(0878)94-0236 FAX(0878)94-0735  
高松中央卸売市場店/TEL(0878)35-2248

石原重男 (45年卒)

さがら矯正小児歯科

〒251 藤沢市辻堂1648-6  
国信ビル2F  
0466-33-7101



ツゲ医院

柘植 司郎

(高高47年卒)

香川県高松市川部町1443-1  
☎ 0878 (85) 1432

濱田法律事務所

濱田 清 (高高32年卒)

〒102 千代田区平河町1の8の2  
山京半蔵門パレスビル604  
TEL 03-3221-6261

三田総合事務所

司法書士 松井 名保美 (高高49年卒)

東京都港区芝5-30-1-407  
TEL 03-5484-0272  
FAX 03-5484-0273

宮武医院

宮武 治郎

(高高32年卒)

〒192 八王子市片倉町1221-26  
☎ 0426-36-8317

味と香り一番の

中屋味噌

有限会社 中屋醸造所

〒760 高松市塩上町3-17-13  
TEL 0878 (31) 3579  
FAX 0878 (31) 3574

活魚料理とうまい酒

30名様迄の御宴会OK

大衆割烹 ちよだ

塩田 俊治 (高高32年卒)

多摩市永山駅前 ☎0423-75-9653

大倉工業と共に郷土に貢献する  
一般貨物自動車運送事業 高陸自認第921号

香川交通運輸有限公司

TEL (0878) 79-3105  
FAX (0878) 79-8764

代表取締役 黒川 一宏

独創・高級

朝日フェンス

朝日スチール工業株式会社

本社 高松市花園町1丁目2番29号  
☎(0878)33-5151(代)

建築・インテリア企画・設計・監理

株式会社 中村谷 一級建築士事務所

本社・ショールーム  
〒760 高松市倉治屋町1番地10 TEL (0878)51-2232

株式会社 カニワトーキョ

代表取締役 岩井 耀子

(高高42年卒)

東京都港区赤坂9-6-27 カーム乃木坂  
TEL (03)3401-4509

カメラ・ビデオ、写真用品

カメラ・ビデオのたかな堂

高松市丸亀町4-5  
TEL 0878-51-2544(代)  
FAX 0878-51-2546

代表取締役 萩本 豊 (昭50年卒)

司法書士 松尾和代




(高高42年卒)

事務所  
〒254 神奈川県平塚市明石町13番25号 吉田ビル2F  
電話 (0463) {22-3355  
22-3376  
FAX (0463) 21-0808

香川ダイハツ販売株式会社

本社 高松市春日町1415-1  
TEL 0878 (41) 2255

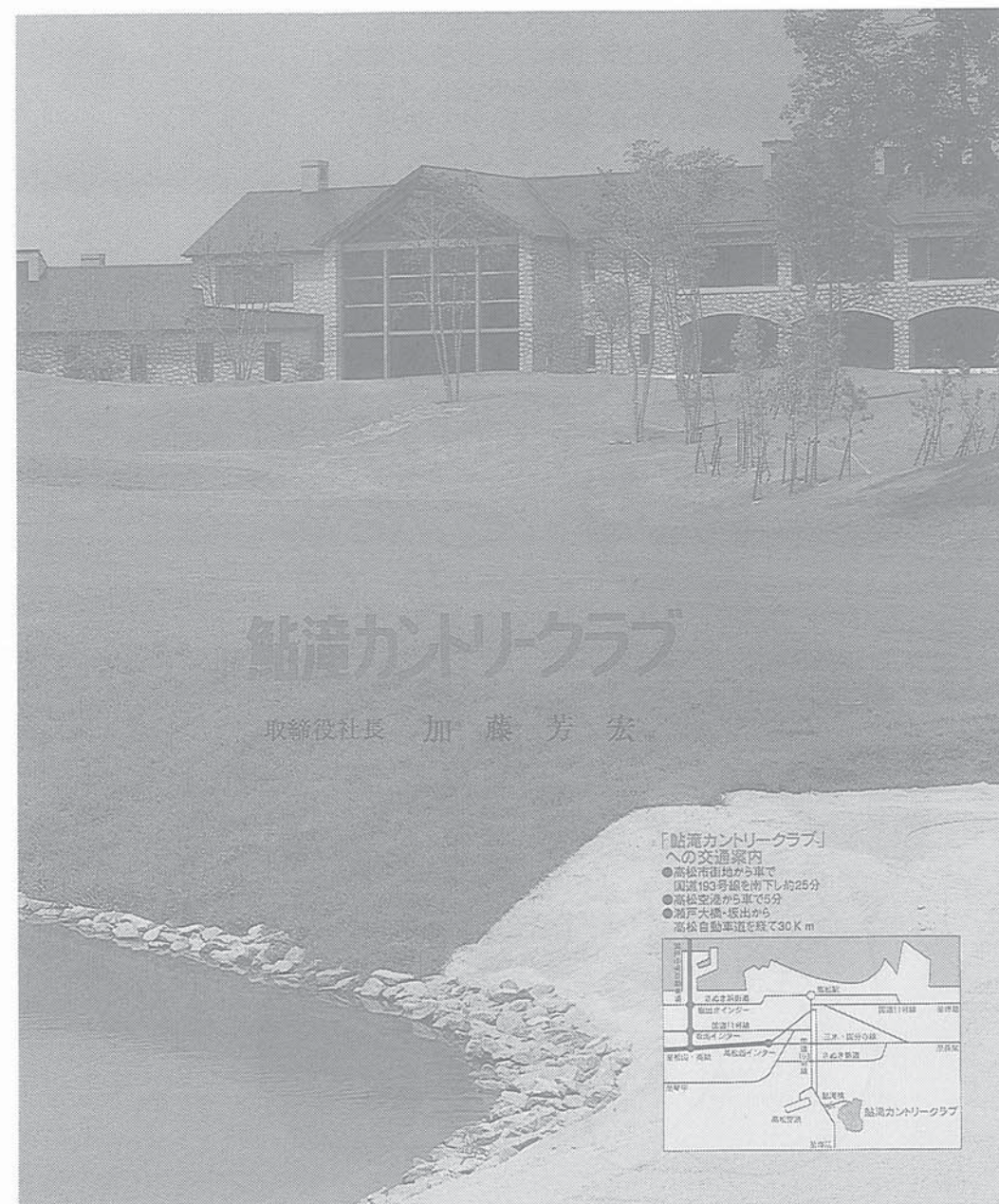
取締役 泉谷 正紀 (旧姓 森) (S50年卒)

|                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>弁護士 川崎達夫<br/>(高高43年卒)</p> <p>高松市亀岡町3番3号<br/>事務所 ☎(0878)31-3333 FAX(0878)31-8726<br/>自宅 ☎(0870)31-3131</p>                                                                                                                    | <p>★鋼製建具 ★ユニット フローア ★黒板</p> <p> 株式会社 精 互 舎</p> <p>図子 泰 (高高46年卒)</p> <p>本社 高松市天神前5番22号 ☎(0878)31-9111</p>                                                     |
| <p>かまたクリニック<br/>鎌田 恵子 (S41年卒)</p> <p>〒270-01 千葉県流山市南流山3-16-1<br/>(JR 武蔵野線南流山駅より5分)<br/>TEL 0471-59-6151</p>                                                                                                                     | <p>快適・安全ドライブのお手伝い。<br/>コスモ石油特約店</p> <p>若宮産業(株)</p> <p>代表取締役 若宮 達也 (高高46年卒)</p> <p>高松市朝日町4-14-1<br/>TEL 0878-51-4824</p>                                                                                                                       |
| <p>スパゲティー・オープン料理<br/>パークパスタ (PARK PASTA)</p> <p>大橋 (十河) 圭見 (61年卒)</p> <p>大田区山王2-2-14 ☎3776-5596</p>                                                                                                                             | <p>讃岐化学工業株式会社</p> <p>代表取締役 杉山 雅春 (昭和48年卒)</p> <p>取締役工場長 鈴木 紘司 (昭和38年卒)</p> <p>本社・工場 〒760 高松市朝日町4丁目12-44<br/>TEL 0878-51-8836<br/>FAX 0878-51-8837</p>                                                                                         |
| <p>名の光の家<br/>命名・縁談・四柱推命学研究</p> <p>東京店 ☎0473-53-5889<br/>浦安市日の出6-G-803</p> <p>アドバイザー 辻 友美子 (高高37年卒)<br/>(旧名 山地 美子)</p>                                                                                                           | <p> 株式会社 日下住宅</p> <p>日下 照邦 (S47年卒)</p> <p>高松市亀井町8番地12<br/>電話(0878)62-3988(代)</p>                                                                            |
| <p>うどん割烹、皿鉢料理</p> <p>八十八茶屋</p> <p>武蔵野市吉祥寺本町2-2-15<br/>☎0422-20-2588、21-7487</p>                                                                                                                                                 | <p>健康と美のレボリューション</p> <p> HAPPY GROUP</p> <p>代表取締役 難波 武治 (高高47年卒)</p> <p>有限会社しんて四国<br/>〒760 香川県高松市瓦町1丁目3-12中央ビル4F<br/>TEL.0878(23)0515 FAX.0878(23)0552</p> |
| <p>software design office<br/>創クリエーション株式会社</p> <p>代表取締役 野口 隆</p> <p>本社：千葉県松戸市新松戸3-309 Aビル201 〒270<br/>TEL &amp; FAX : 0473-49-3073<br/>高松開発室：香川県高松市林町2217-15<br/>香川産業頭脳化センタービル 315 〒761-03<br/>TEL &amp; FAX : 0878-69-3020</p> | <p>整形外科<br/>藤田診療所</p> <p>院長 藤田秀隆<br/>昭和47年卒</p> <p>大阪府豊中市新千里東町1-1-3<br/>千里中央よみうり文化センター内<br/>TEL 06-872-2012</p>                                                                                                                               |

|                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>財団法人 鹿島病院</p> <p>理事長 藤原キミエ</p> <p>〒314 茨城県鹿嶋市平井1129-2<br/>TEL 0299-82-1271</p>                                                                                                                                                    | <p>東京海上火災保険株式会社</p> <p>代理店<br/>有限会社 エフ・ユアサ</p> <p>湯浅文代</p> <p>高松市多肥上町1699 〒761<br/>TEL・FAX (0878) 89-8476</p> <p></p>                                                   |
| <p>ふるさと 讃岐の味</p> <p>手打うどん<br/>うどんすき<br/>季節の料理</p> <p>金比羅</p> <p>(七宝産業株式会社)</p> <p>浜松町店 東京都港区浜松町3-1<br/>TEL 03-3432-1047<br/>西船橋店 西武百貨店船橋店内</p>                                                                                       | <p>新鮮な高級野菜で本物の味を!!<br/>全国促成野菜・輸入野菜<br/>生鮮ハーブ・珍味食料品etc.</p> <p>有限会社 橋市商店</p> <p>高松市磨屋町5の6<br/>TEL 0878-51-3784 FAX 22-0841</p>                                                                                                                              |
| <p>◆業務用調理器・家庭金物・荒物・鋳物製品・風呂・流し台◆</p> <p>アロン化成KK<br/>印六和興KK<br/>東洋プレミックス株式会社<br/>富士印理研電化工業KK<br/>サンヨー電機株式会社<br/>トヨー工業株式会社</p> <p>◎ 玉木商事株式会社</p> <p>高松市西春日町1698<br/>☎(0878)66-6181(代)<br/>☎(0878)66-6183(税関専用)<br/>FAX(0878)66-6182</p> | <p>祝 東京玉翠会 第14回総会</p> <p>左光良彰<br/>(昭和47年卒)</p> <p>高杉市天神前1-8<br/>TEL 0878-33-6160</p>                                                                                                                                                                       |
| <p>◆客室：158室 シングル ¥8,500より<br/>◆フランス料理「ラ・メール」<br/>◆日本料理「加茂川」◆中国料理「菜心賓館」<br/>◆宴会場：大中小8室(10名様～400名様)</p> <p>日本ホテル協会会員</p> <p>ホテルコスモ横浜</p> <p>〒220 横浜西区北幸2-9-1(横浜駅西口形通り)<br/>TEL. 045-314-3111</p>                                       | <p>香川の土地を適正に評価(相続・売却等の参考に)</p> <p>有限会社 熊井不動産鑑定事務所</p> <p>熊井 幸秀 (昭和43年卒)<br/>熊井 ひとみ (昭和47年卒)<br/>(旧姓黒川)</p> <p>高松市亀岡町9-17(稲井ビル2F)<br/>TEL 0878-33-7433 FAX 0878-33-7436</p>                                                                                 |
| <p> HIROKO 五十嵐 郁子</p> <p>東京店 〒160 東京都新宿区三栄町27<br/>ザベアシティ四谷110 ☎03-3358-7732</p> <p>本店 〒760 高松市天神前9-12 4F<br/>☎0878-31-9711</p>                  | <p>郷里香川県の物産品の展示即売</p> <p>香川県東京観光物産センター<br/>(社)香川県物産協会 東京支部</p> <p>〒100 東京都千代田区丸の内1-8-3<br/>国際観光会館2F(東京八重洲北口)<br/>TEL 03-3231-4840 FAX 3285-0285</p>                                                                                                        |
| <p>司法書士<br/>塚田 縁<br/>(昭和46年卒)</p> <p>事務所/〒761 高松市円座町153番地2 ☎0878-85-3153</p>                                                                                                                                                         | <p> Marthor Planner<br/>— makes total fabrics.</p> <p>代表取締役 稲田 吉孝</p> <p>株式会社 マーサープランナー 〒107 東京都港区北青山2-13-3根本ビル101<br/>TEL (03)3479-8439(代)<br/>FAX (03)3403-0087</p> |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                              |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>ニチイ<br/>前橋サティ</b></p> <p>食品マネージャー 中西敏彦 (47年卒)</p> <p>前橋市国領町2-14<br/>0272-31-3831</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p>25年の信頼と実績が誇る<br/><b>高松視力回復センター</b></p> <p>藤川千容 (高高48年卒)</p> <p>高松市花園町3-1-30 (JR栗林駅北側)<br/>TEL 0878-34-1985</p>            |
| <p>(有)ミュージアム・インポート</p> <p>博物館の標本・化石・古書の輸入・おろし</p> <p>代表取締役 松岡かほる<br/>取締役 中西 裕子 (47年卒)</p> <p>〒176 練馬区桜台1-23-3<br/>TEL・FAX 03-3994-7612</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p><b>松之内歯科医院</b></p> <p>院長 松之内光宏 (昭和47年)</p> <p>高松市木太町2区1245-1<br/>☎(0878)<br/><b>67-1313</b></p>                           |
| <p><b>ペンギン歯科</b><br/>〒238 横浜須賀町上町3-40<br/>Tel.0468-27-1547</p> <p><b>竹花歯科医院</b><br/>〒411 三島市東本町1丁目13-23<br/>Tel.0559-75-1994</p> <p>竹花則子 (高高49年卒)<br/>(旧姓 松浦)</p>                                                                                                                                                                                         | <p><b>アガ<br/>淡河医院</b></p> <p>泌尿器科 淡河 洋一 (昭47年卒)<br/>耳鼻科 淡河美智子 (昭47年卒)</p> <p>〒762 坂出市寿町3丁目3-15<br/>TEL, FAX 0877-46-3937</p> |
| <p>生フルーツアイス<br/>しょうゆアイス</p> <p>ITELIN CELTO<br/><b>popplare</b><br/>ポポラレ</p> <p>アイスクリームFC店専売中<br/>09年9月28日～09年10月31日</p> <p>本部 丸亀市田村町 742-11<br/>FAX専用 0877(22)2184</p> <p>◎高松サティ店 高松市国領町1丁目<br/>◎丸亀店 丸亀市中町4丁目8-22-6<br/>◎ゴールドタワー店 徳島市多度津町1丁目3-1<br/>◎坂出サティ店 坂出市東町1丁目4-18<br/>◎やしき店 高松市丸亀町3010-4<br/>◎浅野店 香川県高松市朝日町54-1</p> <p>☎0878(26)4303<br/>☎0877(24)2888<br/>☎0877(49)6822<br/>☎0877(46)3199<br/>☎0878(43)5898<br/>☎0878(88)3105</p> | <p>高松高校生に合わせた授業内容</p> <p>高校英語</p> <p><b>中西英語塾</b></p> <p>中西 範 幸 (高々47年卒)</p> <p>高松市丸亀町4-6 ☎(0878)21-5422</p>                 |
| <p><b>旭洋鉄工株式会社</b></p> <p>〒761 香川県高松市田村町1172の1<br/>TEL (0878) 636000<br/>FAX (0878) 6317</p> <p>機械器具・製缶 設計施工<br/>(S47年理数科卒) 取締役 中野育子 (旧姓 岡田)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                           | <p><b>(株)日栄建設</b></p> <p>代表取締役専務 三日月善夫 (高々47卒)</p> <p>0878-61-5880<br/>高松市亀岡町14番11号</p>                                      |
| <p><b>特利望<br/>ぎん ば てい<br/>ぎん 波 亭</b></p> <p>古市としこ (21年卒) 古市哲也 (48年卒)</p> <p>〒760 四国・高松市花園町1-2-15<br/>TEL(0878)62-2131(代) FAX(0878)31-7689</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                              | <p><b>株式会社 ひっこしパック</b></p> <p>代表取締役社長 楠木寿嗣 (高々47卒)</p> <p>香川県高松市朝日町5-3-110<br/>☎ (0878) 22-4656</p>                          |

# 祝 第14回東京玉翠会総会



鮎濱カントリークラブ

取締役社長 加藤 芳宏

- 「鮎濱カントリークラブ」への交通案内
- 高松市街地から車で  
国道193号線を南下し約25分
  - 高松空港から車で5分
  - 丸亀大橋・坂出から  
高松自動車道を経て30km



大好きです。ふれあい笑顔が住んでる街。

「バーバパパ」ファミリーは、  
人に、街に、自然に、やさしい家族。  
私たちは、そんなやさしい人たちと  
いつも一緒に歩いていきたい。  
だから、あなたとも、  
きっと、家族ぐるみのおつき合い——。  
百十四銀行は、あなたの、ご家族の  
明るい未来づくりを、お手伝いいたします。



BARBAPAPA

©1995 Annette Tison and Talus Taylor. All rights reserved. Licensed by Sony Plaza Co., Ltd., Japan.

自由でいいなあ。

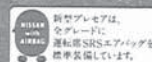


いいデザイン  
= いい感じ

プレセア

誕生

PHOTO プレセア1800CV II ロイヤルブルー (カウルはメタリック)



【主要諸元】●エンジン型式: SR18DE ●総排気量: 1,818cc ●最高出力: 125PS/5,600rpm(計) ●最大トルク: 16.0kgm/4,800rpm ●全長×全幅×全高: 4,480×1,695×1,325(mm) ●OD付4速オートマチック(ロックアップ付)  
【主要装備】●運転席SRSエアバッグシステム ●オゾンセーフフルオートエアコン(デジタル表示) ●マリンブルーメーター(イルミネーションコントロール付) ●AM/FM電子チューナー ●スピードおさえ、しい、運転シフトベルトをしめまじょう  
●一体型カセットデッキ(スピーカー) ●足置みぞパーキングブレーキ(AT車) ●ヒッチミラー ●運転席・助手席 ●ハイマウントストップランプ(リセパール設置時) ●電動格納式カードトラスター

お求め、お問い合わせ、ご相談はお近くのサニエーロレル各販売会社へ(一部地域を除きます)又は右記のお客様相談室までお気軽にどうぞ。日産自動車お客様相談室 全国共通・フリーダイヤル ☎0120-315-232

SHISEIDO

We're alive. We're human. We're male  
and female. Alone, we remain alone.  
We're happy together. Yes, We're. We're  
alive. We're human. We're male and fe-  
male. Alone, we remain alone. We're  
happy together. We're. We're alive.  
We're human. We're male and female.  
Alone, we remain alone. We're  
happy together. Yes, We're. We're  
alive. We're human. We're male and fe-  
male. Alone, we remain alone. We're  
happy together. We're alive.

**Yes, We're.**

we're

**we're**

フローラルウッディのささやき、ウィア

バルファンドトワレ 30ml 5,000円・オードトワレ(ピュアミスト) 50ml 4,500円・オードトワレ 50ml 4,000円 表示価格は税抜希望小売価格です。